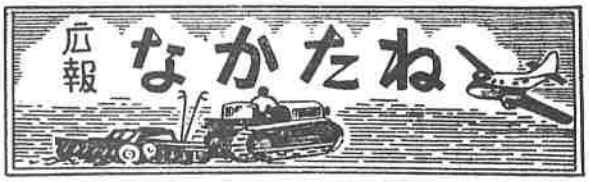
昭和35年　西暦1960年



発行所
中種子町役場
発行責任　南重義
編集　山下覚
印刷所
鹿児島市高麗町712
秀巧社印刷所

出の日初るど彩を島小漓野熊

中種子町新年の計
新しく、大きく強力に

町長　鎌田義俊

明けまして、おめでとうございます。

輝かしき、昭和三十五年の新春を迎え、ますます、中種子町の発展と、町民皆さんのご多幸を、心からお祈り申し上げ、取ねて、本年も亦、新しき希望の下に一段と、ご奮発をお願いいたしたいのであります。

旧年中は、町政の各方面にわたり、大変なご努力を、願いましたので、中種子町発展の基礎的な、主なる事業は、着々と進めて参る事が出来ましたことを、感謝いたし、ご同慶に堪えないところであります。

さて、昔から、一年の計は元旦にあり、と申しますが、中種子町としては、本年も相変らず、継続事業としての、道路、港湾の整備事業を初め、文教施設整備事業、社会福祉事業、国民健康保険組合設立に対する具体的な研究、上水道の本格的な推進など、数限りなく山積され、期待されていますので、これらの問題も逐次進めて行かなければなりませんが、本年からは、特に、町民所得倍増運動として、新しく而も、大きく取りあげて、強力に進めて行くことになりました。

県においては、長期農業振興計画を推進しつつあります、中種子町では、中種子町に即した、しかも実現可能である所得倍増五ヶ年計画を立て、町議会の経済委員会の、審議を経て、いよいよ、本年を基準として向う五ヶ年後には、現在の農業所得の、倍増が、達成されるよう、最善の努力を払いたいと云うことであります。

本年はその初年度である大事な昭和三十五年度であり、所謂元旦の計こそは、裏に中種子農村発展の、計画でありますことを、祈念いたす次第であります。

幸い、中種子町では、畑作経営の合理化を、図ることを、目的として、甘藷を増産するべく、朝日開発の製糖工場も、建設されております。

甘藷作と、甘藷作との、輪栽を、よりよく計画し、優良品種を、積極的に取り入れて、更新することにより別途に、具体的な、説明もありましょうが、本町の倍増計画は達成されるのであります。

更に家畜の増飼と相俟って自給肥料の増産、増施による、経営合理化は勿論、畜産収入の、増加を図るなど本年度元旦の計であり、本町所得倍増計画初年度の、計として、町内皆さんの、ご協力と、ご精進を、お願い申しあげまして、新年のご挨拶といたします。

福利のために
町民各位の声を心として

議長　鎌田静也

新年おめでとうございます

日重なり、月移りて、早や又新年を、むかえました万物悉く春に甦りて躍動するかのように、新年は旧套を脱皮し、人心の奮起躍進の機会として意義の深さを感ずるのであります。

年新まる度毎に、今年こそは、と、力む心のホトバシリは人間の尊さを物語り、ここに人間性の偉大さがあると存じます。

吾が中種子町も、歴代町村長の施策の適切、町民各位のご努力によって、急速の発展を辿りつつあります。

ことは、歪められぬ事実だと思います。　恵まれぬ郷土の環境に、凡ゆる施策が講ぜられて、離島の後進性を吹き飛ばし、時代の脚光を浴び、楽土中種子町が着々と、建設されつつある事はまことに御同慶に堪えません。

種子島第三種空港の設置によって、本土との距離は、いちじるしく短縮されました、これから私たち唯一の念願は町内に立派な港が欲しい事であります。

町内の生産物資、消費物資の集散地として、或いは乗降船客の基地として浜津脇港改修工事が完成されれば、町民の経済力は一段と高まり、福利は更に大きいといえましょう。

今月同港が改修の緒についたとはいえ、今后更に政治的接渉の必要性を痛感するのであります。

又瀬野干拓は町の経済面に大きく「プラス」を期待されており、朝日開発株式会社の誘致は換金作物の王座を占める甘藷の増産となり本町経済の発展と、安定性の確保を裏付けたと云ってもよいでしょう。

その他考みますれば各種事業が完成し、行われようと、しています時町民各位の絶大なるご協力をお願いするものであります。

最后に今后共町民各位の声を心といたしまして町民福利のために微力を尽したいと、覚悟を新しくする次第です。　皆さんのご健康とご幸福を祈念して、年頭のご挨拶にかえたいと存じます。

一月の行事

一日	拝賀式
五日	用始め
〃	ノミルク配
六日	消防出初式
七日	七草祝
八日	始業式
〃	ラジオ業者会
一〇日	中種子町亜熱帯植物愛好会発会式
一一日～一九日	百日咳、ジフテリア予防接種
一四日	教科経営研究会
一五日	成人式
一五日～三一日	第四回町税徴収
一六日	教育委員会
二〇日	校長会
〃 | 農業委員会
二〇日～二月三日 | 農委選挙人名簿縦覧及異議申したて期間
二五日 | 学校緑化コンクール
三〇日 | 郡P・T・A研究会（南界小）
三一日 | 愛学通知

向う五ヵ年間で農業収入を二倍に

農業と他産業との不均衡など多くの困難な現象が見られる今日、政府の所得倍増一〇ヵ年計画に呼応して、本町では昭和三九年までに、農業収入を二倍にする五ヵ年計画を樹立、昨年一二月町議会経済委員会、農業委員会で審議を終えて、ここに本年から実施されますが、この計画完遂えみなさんのご協力が望まれている。

産業振興協議会では、政府の所得倍増計画に呼応して、本町では昭和三九年度迄に町民の農業収入を二倍にする計画を樹立し、年末に議会経済委員会、農業委員会の審議を終え、本年から実施する事になった。

政府の所得倍増計画は一〇ヵ年でありますが、本町の場合は其の半分の五ヵ年間で達成しようというのであります。

とのような計画が樹立出来たことは、過去七ヵ年間に亘り、産業振興計画を遂行して、一大飛躍の基礎を作った賜であります。

本計画を完遂することによつて、農業経済の体質を改善し、豊かな村づくりが達成されるよう、年頭に当り計画の概要を述べて、全町民の協ご力を願う次第であ

▼本町農業のうつり、かわりと本計画の意義

従来本町農家の現金収入は明治、大正にかけては砂糖、繭、麦、菜種子の順であった。

大正の末期から昭和の大東亜戦争終結までは、甘藷、砂糖、馬鈴薯、麦、菜種子等であり、終戦後昭和二七年まで砂糖ブームが燃き立ち首位をしめたが、二八年から砂糖の下落によつて、甘藷が首位をしめ今日に至つた。しかるに日本農業が曲り角にきていると同様に、本町作物の六〇%以上を占めている甘藷経済は、澱粉需要が限界に達し、過剰生産の様相が見えた為めに行詰りを生じた。

このように、本町の畑作農業は砂糖と甘藷によつて支えられ、明治以来九〇余年の間で甘藷が首位を占めたのは、僅かに二〇年から三〇年間であつて、砂糖経済は徳川末期から今日に至つており、蹟作技術と新式工場の導入と、政府の甘味資源対策によつて、明るい将来が期待される。

一方水田は、耕地二〇%余りで町内需給を充す程度であつたものが、昭和三〇年頃から一躍生産町となり、昭和三四年度産米は、約九万六千瓩（一、五〇〇俵）を町外に移出する迄に至つたが、将来技術の改良と施肥千瓩を含めて一五万瓩（二、五〇〇俵）以上の移出が期待される。

このように、種子島の農業技術は、原始的なホイトウ文化に始つて、明治一九年肥後の国（熊本県）から招聘した、池田常次、春木敏太郎氏による温帯農業技術（農業技術らしいものが初めて伝つた）と土地解放によつて急速に発達し、次いで昭和一一年水稲早期栽培による、亜熱帯的農業技術の端緒がひらかれ、今日の優良品種と栽培技術の改良によれば、たいして困難なことではないと考えられる。

今回の倍増計画の意義は、従来の甘藷本位の体質から糖業に重点をおき而も一般農産物も亜熱帯的な農業技術によつて、体質を改善して所得を倍増し、五ヵ年間に倍増された資本の蓄積によつて、更に次の五ヵ年間で紅茶、果樹、亜熱帯園芸作産等を躍進させ本島の天恵ともいうべき、亜熱帯的な自然条件に合致した農業経営構造を完成しようと、企図するものであります。

なお部門別の計画は各専門係が立案中であるので、更に具体的な実施計画を含めて二月得て発表致します。

（文責経済課上門）

○註　表一

表一昭和三四年度は実績一覧でこの農業収入倍増計画で昭和三九年（五ヵ年計画）で表二の通りの収入になるわけです。

現在と五年後（昭和39年）の目標

（表一）

田畑作	作物名	昭和34年実績 面積	反収	収量	販売量	金額	昭和39年計画 面積	反収	収量	販売量	金額
		ヘクタール				円	ヘクタール				円（税金千円）
水田作	水稲	730	322K	2,350,600K	9,870叺	49,528,000	735	405K	2,976,750K	15,000叺	60,000
	緑肥	580	1,125	6,525,000			250	1,125	2,812,500		
	蔬菜	30	1,125	33,750			30	1,125	33,750		
	飼料作物	20	1,500	30,000			30	1,500			
	ビート						300	2,400	7,200,000	7,200,000K	36,000
	水稲二期作						20	300	60,000	60,000K	4,000
	甘藷						50	1,312	656,000		
	計	1,360				49,528,000	1,415				1,000
畑作 春夏	陸稲	530	224	1,187,200	2,970叺	16,156,500	650	300K	1,950,000	10,000叺	40,000
	甘藷	1,810	2,620	47,250,000	40,000,000K	226,800,000	1,400	2,810	39,340,000	3,412,500K	182,000
	落花生	90	145	157,500	110,200K	6,000,000	20	145	29,000	25,000K	1,600
	煙草	41	181	74,210	74,210K	21,940,000	40	210	84,000	84,000K	26,880
	甘蔗	488	5,400	263,520,000	2,626,200K	101,808,000	1,172	81,000	949,320,000	940,320,000K	470,160
	雑穀	40	112	44,800			20	112	22,400		
	飼料作物	60	1,500	900,000			70	1,500	105,000		
	馬鈴薯	25	1,125	281,250			20	1,125	225,000	37,500K	400
	蔬菜	30	1,500	450,000	11,250K	1,400,000	30 (60)	1,500	450,000 (900,000)	230,000K	3,000
	計	3,113				377,350,500	3,322				724,040
秋冬作	麦	600	120	720,000	4,270叺	8,546,000	500	120	600,000	4,200叺	7,500
	菜種子	600	100	600,000	8,230叺	20,507,000	600	1[illegible]0	720,000	8,500叺	21,250
	雑穀	10	112	11,200			10	112	11,200		
	馬鈴薯	5	1,125	56,250			15	1,500	225,000	75,000K	600
	蔬菜	120	1,500	1,800,000	18,750K	175,000	130	1,500	1,950,000	562,500K	525
	飼料作物	90	1,500	1,350,000			90	1,500	1,350,000		
	ビート	1	2,400	24,000			400	3,300	122,000,000	122,000,000K	66,000
	計	1426				32,228,000	1,745				95,875
永年作	茶	39.9		緑茶 10,870 紅茶 112			70		リコ 11,250 28,125	3,375K 4,500K	2,700 9,000
	果樹	2		750	370K	10,000	15		13,250	9,370K	500
	桑	5.14		1,752	1,752K	448,500	3		1,680	1,680K	45
	果物時計草						30,000本	350コ	10,500,000コ	10,000,000コ	20,000
	計	47.04				4,373,500	88				32,650
畑面積		3,160町					3,500				
合計		6,049町				460,480,000	6,670				952,565

「又糖業」の新しい農業改革

昭和三四年度産米は、約九万六千瓩（一、五〇〇俵）を町外に移出する迄に至つたが、将来技術の改良と施肥千瓩を含めて一五万瓩（二、五〇〇俵）以上の移出が期待される。

このように、種子島の農業技術は、原始的なホイトウ文化に始つて、明治一九年肥後の国（熊本県）から招聘した、池田常次、春木敏太郎氏による温帯農業技術（農業技術らしいものが初めて伝つた）と土地解放によつて急速に発達し、次いで昭和一一年水稲早期栽培による、亜熱帯的農業技術の端緒がひらかれ、今日の優良品種と栽培技術の改良によれば、たいして困難なことではないと考えられる。

今回の倍増計画の意義は、従来の甘藷本位の体質から糖業に重点をおき而も一般農産物も亜熱帯的な農業技術によつて、体質を改善して所得を倍増し、五ヵ年間に倍増された資本の蓄積によつて、更に次の五ヵ年間で紅茶、果樹、亜熱帯園芸作産等を躍進させ本島の天恵ともいうべき、亜熱帯的な自然条件に合致した農業経営構造を完成しようと、企図するものであります。

なお部門別の計画は各専門係が立案中であるので、更に具体的な実施計画を含めて二月得て発表致します。

（文責経済課上門）

○註　表一

表一昭和三四年度は実績一覧でこの農業収入倍増計画で昭和三九年（五ヵ年計画）で表二の通りの収入になるわけです。

納官地区町道補修

春田覚哉先生 町に五〇万円寄附

納官地区一、七七三米二月竣工

納官原之里の春田覚哉先生（七七才）は、去る十二月十五日、納官野田武志区長、野崎旭町収入役に対し、昭和二十四年に廃業されていますが、その間、町議会議員の経歴もあつて中勝子町に貢献された功績も大きく、廃業後納官出身地で亡者孝の余生を送つておられます。

先生は、町の蔬菜振興は、蔬菜道路の整備が先決であると、特に出身地の野間―納官線町道整備に寄附されたものです。

野間―納官線延長一、七七三米町道舗修は、十二月着工、二月竣工予定。

（写真春田先生町長へ寄附金渡す）

まだ多い 無届け空気銃

小鳥調査は許可が必要

野や山に住んでいる鳥獣を保護し、あるいは捕つたりするためには、狩猟法という法律が定められており、また法律にはこまかい規定を定めた狩猟法施行規則があります。

◎特に空気銃一所持者の免状申請がありませんが、狩猟される方は必ず免状をうけて下さい。

◎昨年から狩猟免状をもらつて猟をされる方は狩猟法の講習会を受けなければなりません。

◎鳥獣は許可なしに捕つていけない鳥を捕つたり、使つてはならない道具を使つてはいけません。

◎狩猟法違反として罰金を取られたり、あるいは懲役を課せられたりする場合があるから猟をする人は、この狩猟法をよく知つておくことが大切です。

◎鳥獣を捕ると狩猟法違反として罰金を取られたり、あるいは懲役を課せられたりする場合があるから猟をする人は、この狩猟法をよく知つておくことが大切です。

◎飼養鳥類を捕獲するときは、県知事の特別許可が必要です。また飼養するときも県知事の許可を受けなければなりません。

◎特に空気銃一所持者の免状申請がありませんが、狩猟される方は必ず免状をうけて下さい。

◎昨年から狩猟免状をもらつて猟をされる方は狩猟法の講習会を受けなければ罰金を取られたり、あるいは懲役を課せられたりする場合があるから猟をする人は、この狩猟法をよく知つておくことが大切です。

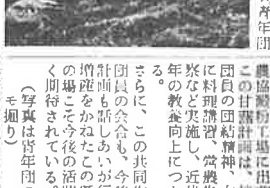
◎飼養鳥類を捕獲するときは、県知事の特別許可が必要です。また飼養するときも県知事の許可を受けなければなりません。

◎鳥獣は許可なしに捕つていけない鳥を捕つたり、使つてはならない道具を使つてはいけません。

油久校区青年団

甘藷増産で新しい村造りへ

売上代金は団運営費



油久校区青年団（団員六〇名、団長下村広幸）は、昭和二十八年から区有林を開墾して甘藷作にはげみ、甘藷売上代金は、団費の個人負担を廃止して埃又青年団の運営費に当ているが、今年度は二〇アールの増反で八〇アールの甘藷を開墾し、去る十二月十七日、甘藷堀りを行い、四五〇俵を農協澱粉工場に出荷した。

この甘藷計画は、模区青年団員の団結精神、女子青年団員の共同作業、常農先進地視察など実施し、近代農村青年の教養向上につとめている。

さらに、この共同作業場で団員の会合も、今後の運営計画も話しあいが行なわれ増産をかねたこの語らいの場こそ今後の活躍が大きく期待されている。

（写真は青年団のカライモ掘り）

部落団の一段の結束で着実なる実践活動へ

町連合青年団長　日高昭一

団員のみなさん、明けましても、いろいろと強力なご協力をいただいまして、誠に有難うございます。

過去九ヵ月、校区団、部落団の実態を的確につかみ、勇敢な蹶起をたて、八百余名青年一人一人の要求を正しく満たすために努力いたしたのであります。

そのあらわれとして、働くことが、私たち青年団は、働くことができなかつた事を摸索し、ときどき同時に、私にその責を果すことが、お互に力を合つて進むことが、民主団体としての基本的考え方であると信じます。

一方、青年団員自身が親夜しなくてはならないことがわかつていたのだが、私たち青年団は、働くことの要求を満すことが、広場であるならば、力のたりない処は、お互に力を出しあつて、十分満足して、全生産期間に、肥料切れしないように施肥すること。

○馬鈴薯

早出し用として植付けて二月の馬鈴薯は、畦に一尺の深中の溝掘が収穫を左右します。家畜糞、堆肥、豆粕、貴屈肥料を随時追肥すること。

○トマト

四、五月は収穫するトマトは、一月中に播種しましょう。

○葉菜

白菜、白菜類、ホーレン草。

気温が低下すると、肥料が効くなるから毎日の葉菜類を追肥又水肥を施しましょう。

○玉葱

発育は三月上旬迄の肥料は、特に鱗茎肥料は基肥、生育初期は、十分施して、全生産期間に、肥料切れしないように施肥すること。

○麦

一月の生育で麦稈の数がきまります。

○麦

一月の生育で麦稈の数がきまります。

○麦

一月の生育を押え根部の発育をよくし、雑草の発生を防ぐ。

○中耕

中耕は最も大切な作業です。

中旬から下旬にかけて株間の生育を押え根部の発育をよくし、雑草の発生を防ぐ。

○土入、中耕

土入、中耕は最も大切な作業です。

中旬から下旬にかけて株間の生育を押え根部の発育をよくし、雑草の発生を防ぐ。

○追肥

追肥は、一月中旬から下旬にかけて株間の生育を押え根部の発育をよくし、雑草の発生を防ぐ。

○早速一月の農作業

一月の農作業は、

今月の農作業

昔から一年の計は元旦にありといわれますが、新年を迎えて二月得て発表致します。

この計画は、前年中の農業簿記が記載してあると非常に結構ですが、経営の内容を分析検討して欠陥を見出し、どのように改良するかを研究して、農業経営改善の参考にしたいものです。

早速一月の農作業は。

広報なかたね

発行所　中種子町役場
発行者　南重義
編集責任　山下覚
印刷所　鹿児島市高麗町712　秀巧社印刷所

人口動態

自11月26日 至1月25日

	世帯	男	女	計
転入	10	26	21	47
転出	8	51	50	101

1月25日現在3,822戸

	男	女	計
出生	18	29	47
死亡	7	28	15

昭和35年1月25日現在
人口 20,345　男 9,934　女 10,411

県道認定線

全島結ぶ産業道路建設で
本町を経済文化の中心地に

種子島空の玄関、種子島空港の完成を急いでいるが、同時に本町は東、西海岸線県道認定線事業を、昭和三十三年度より着工して、野間、島間港線三、三〇〇米、野間、国上線二、三〇〇米をすでに完成し、ここに全島を結ぶ六本の本線蔬菜道完遂へ、年次計画で事業が進められているが、残る東海岸線二、三〇〇米、西海岸線一四、六〇〇米完成によつて、種子島本線道路網センター中種子町は産業、交通、文化の中心地として今後の発展が大きく約束されるわけです。

そこで県道認定線事業完遂へ、町民の協力方が望まれている。

一昨年新しく県道として認定されたこの野間、島間港線はすでに一部失対事業をもつて、横町区域内は完成しています。

昨年度までの事業は屋久津梶形、島間を結ぶ区間の工事でしたが、いよいよ今年から起点の野間から始めることになりました。

又昨年迄で梶形、小平山間立派に完成しているが、屋久津部落内がまだ未完成であり、このために只今工事費一六〇万円で、道路に附随した護岸工事が施行中であります。

これに附帯して橋梁の改良工事も引続いて実施されることになつていますので、待望の中田から屋久津、梶形を通つて島間行のバスが運行されるのも、今年夏頃には実現することになるでしょう。

偖、今年から野間の方から始めることになつたのですが、先づ三四年度分として事業費一二〇万円で、横町から大牟礼まで市員五米の立派な道路が三月迄に出来上ることになります。

引続いて三五年度事業として、大牟礼、伊原、下田間が実施されることになります。

土木課では、只今予算要求のための計画に一生懸命ですが、まもなく事業概要も決定するものと思います。

将来下田から河俣、阿高磯を通つて屋久津、梶形を経て、島間に通ずる立派な道路が、本年からいよいよその実現へ踏み出したわけですが、現在のところ工事もそう難工事はないので、県単または町単独改良工事として進めて行きますが、特に荒浜海岸は難工事中の難工事でございますから、一部落を結ぶ産業道路開発の夢が緒についたことを、何日も早く公共事業採択を強く県並に政府に要望して、可急的、速やかに本線の完成を求めることが、今後に課せられた大きな政治的課題であろうと思います。

ご存知ですか。

中種子町のみなさん、野間を中心に六本の県道が種子島の北に南に走つていることをご存知ですか。

①野間から西海岸を通つて西之表に
②野間から中割を通つて西之表に
③野間から増田海岸を通つて国上に（工事中）
④野間から龍野を通つて上中に
⑤野間から長谷を通つて上中に
⑥野間から西海岸を通つて島間に（工事中）

以上六本の道路は、みな県道になつています。

種子島の道路網の中心地野間が、将来文化経済の中心地になるのも決して夢ではありません。

将来、そのように地図を造りかえることになりますよう、ひたむきな発展えの努力と力を合せて進まなければなりません。

（文責土木課　横山）

町政推進の裏付けは
基本財産造成によつて

町長　鎌田義俊

緑化推進の月、二月になりました。町有地、部落有地や校区の共有地、あるいは個人有地など、いずれの場合でも戦争中から終戦後、山という山は大分切りつくされましたが、それぞれ多少にかかわらずお金がとれましたので、まことに結構なことでありました。山の木を販売するまでには、相当長い年月を要しますが、その前に、木を植えて大きく育てて下さつた先輩に対し、衰心から感謝をささげなければなりません。と同時にまた何年かたちましたら、さらに結構なお金がとれますように、今年も木を植えなければなりません。二月～三月は植樹の最も適期であります。この時期をのがせば、あと一年のびることになります。特に離島における造林は、旱魃や水害、暴風などの災害を防止し、最後には沢山のお金がとれて農業経営の上に大変助かることになります。

造林問題を取りあげることにいたしました。

中種子町では、先輩諸賢が大変な苦心をして買い入れた十六番一帯に五百ヘクタール余りの山があることは町内みなさんがご承知のことと存じます。

この町有林に毎年造林を進めているのであります。

今年も三十ヘクタール余り計画をいたしました。すでに造林を始めておりますので、今年まで植えますと、一一〇ヘクタール余りの大森林ができることになります。今から二十年後には何億という お金がとれることになりましょう。

幸い、中種子町民では、造林に対する熱意が高まり、まことに喜こばしい事であります。

しかし思いながらもついに忘れることもありがちでありますので、今月はあえて中種子町に基本財産を造成しなければならないということは、町政を進める上に最も重要な施策の重項として、教育の振興に産業の振興に、港湾道路の整備に、水道その他文化施設に福祉事業の推進に町の立場において経済的裏付なく進めることはできません。

町民みなさんのご協力により、より一層基本財産造成の尺度を伸ばして行きたいと存じます。

みなさん木を植えましょう

（農番交換分合）

時間と労力を纏める
農地集団化で所得倍増を

第八地区（牧川）二月竣工

町農業委員会では、農地集団化（交換分合）を昭和二九年度より実施して、第八地区（牧川）を実施中であるが二月竣工の見込み。

第八地区までの実績は、関係戸数一、九三〇戸（二五部落）、面積二、二五〇ヘクタールを完了し、残る八〇〇ヘクタールを三五年度より五ヵ年計画で完了計画がたてられている。

そこで農地集団化完了計画も、本町の農業収入倍増五ヵ年計画に基づいて、農地集団化は大きな根源でもあり、残る八〇〇ヘクタールの実施に対し農家のご理解とご協力が望まれている。

なぜ農地集団化は必要か。

もう一度農地集団化の利点を考えて見ましょう。

●今のままの農地では、耕作その往復時間と農機具、肥料、収穫物の運搬に大変な労力がかかりますが、農地集団化とその時間と労力がはぶかれる。

●農地が今のように分散していると、自然遠のいて十分な管理が出来ないが、農地を集めると、その時間も短かく十分な管理が出来る。

●農地が今のままでは、畦畔や農道につぶれるが、農地が集団化すると不要な畦畔や農道の整理が出来て、却つて増反する。

●農地が分散していると、隣に他人の農地が続いていて、農道や畦地の改修も出来ず、集団化すると土地改良が計画通り楽に出来る。

そして病虫害の撒低的な防除、肥料の合理的な施用も作物も計画的な組み合せや裏作、有利な作物の栽培耕作方法の改善も自由に出来ることになります。

亜熱帯植物愛好会

町産業の一端に
今後の活躍が期待

中種子町亜熱帯植物愛好会の発会式は一月一〇日町議事基で挙行された。

入会者三八名で、盆栽も五〇点が出品されて、午前の品評会では多数の観覧者で盛大に行われました。

ここに亜熱帯植物愛好会が発足しましたことは、種子島空港完成により、その恩恵された立地条件と相俟つて観光事業は一段の活潑が予想されると同時に町産業の一端としてクローズアップされようとしており、愛好会員の今後の活躍が大きく期待されています。

午後は事業計画並びに予算役員選出で役員は次の通りです。

○会長　鎌田義俊　野間
○副会長　春田俊秋　納官
○監事　福一長一　長谷
〃　石堂安夫　野間

（写真は各人自慢の盆栽）

消防出初式

八分団に完備された機動力

（写真出初式）

恒例の町消防出初式は、一月六日午前九時から野間小学校で行なわれ、団員二三〇名の機敏な活動振りが披露されました。

当日表彰されたのは次の通りです。

▲消防協会龍毛支部長表賞
▲十年動続　納官分団　平川
野間分団　遠藤省
〃　山元
〃　本
▲五年以上勤続　野間分団　居
星原分団
龍野〃

百日咳ジフテリア予防接種日程

▲対象者は昭和三十三年五月一日生れから、三十四年九月三十日生れまで

▲日程

（校区）（第一回）（第二回）
岩岡区　二月一日、二二日
南界区　二日、二三日
油久区　三日、二四日
野間区　四日、二五日
納官区　五日、二六日
増田区　八日、二九日
星原区　九日、三月一日

▲時間、場所は、いずれも午後一時から三時まで、各小学校で実施いたします。

二月の行事

一日　ユニセフミルク配給
世界農林業センサス始まる
一日～九日　百日咳、ジフテリア予防注射（二回目）
一日～一三日　第五回町税徴収
三日　高校進学者健康診断
農業委員選挙人名簿縦覧終期
四日　島内教育長　校長会
五日　選挙管理委員会会議
仔豚セリ町
六日　町小学校教育課程研究会
県社会教育大会
仔馬、仔牛定期セリ市
八日～一三日　償却資産調査
一〇日　肉豚出荷
一五日　教育委員会会議
仔豚セリ市
一五日～二七日　第六回町税徴収
一六日　町体育講習会
二〇日　町新生活指導者研究会
二二日　農業委員会総会
百日咳、ジフテリア予防注射（第三回）
二三日　校長会（南界中で）
二四日　肉豚出荷
ラジオ中継業者会
二五日　仔豚セリ市
休憩理事会
二五日～二八日　図画展覧会

雑竹林地解消へ

伸びゆく本町の造林

今年度一八〇ヘクタール造林

種子島全島に亘り、戦後のパルプ、杭木ブームに、一時は禿山を見るかと案じられた山林も、森林資源増強への認識も高まり、本町造林計画運動で昭和二七年度より三一年度迄九〇ヘクタール、三二年度より三三年度迄二八〇ヘクタール、今年度は一八〇ヘクタールと造林で林業事業は伸びている。

中種子町内に放置されている雑竹林地八〇〇ヘクタールを立派な植林地として開拓する計画がたてられており、また、苗木の導入解消へ、自家生産を強くよびかけております。

今年度は八〇万本の造林計画に一五万本導入しているが、三五年度計画は育苗圃を拡張し、これが苗木導入解消計画がたてられている。

森林が国土の保全、民生の安定と国民経済の発展をはかりつつあることは、いまさらいうまでもありませんが、木材は私達の生活にとって、一日も欠くことの出来ない必需物資です。

(写真造林を待つ杉苗木)

最近木材は、戦後の復興用材として又紙、衣料等の原料であるパルプの需要増加、そして化学の進歩は木材の利用途を広げ、木材の糖化等が各国で事業化されてきました。

スエーデン、ドイツ等では戦時中木材を飼料や食糧として使ったということですが、人類の福祉を増進するいろいろな大切な物資の原料になろうとしています、国土の緑化、森林資源の増強が国民運動として、取り上げられるわけも、以上のような理由にもとずくものです。

で、町民の皆さんも身近かなところに、一本でも植えるようにして下さい。

本町の林業事業も、年々その成果をあげてきていますが、本年は林種転換によって、生産性の低い天然林（雑木林）を経済価値の高いいわゆる針葉樹に転換する。つまり雑竹林に杉、松、クヌギなどの改植とくに、松造林地の周囲や畑の畦、防風林には、クヌギを植えて、将来は椎茸原木などの利用による農家の副業として最適な椎茸の生産をすすめております。

なお本町今年の造林面積は約一八〇ヘクタールで、植付は今月中旬までには終了し植付検査を受けて下さい

●造林の注意事項

○適地に適木を植える（おかは松　谷は杉）

○優良品種の選定（杉ではメアサ、ヤクスギ、シママスギ、オビ、スギ）

○樹苗の選定（根の多いもの）

○苗木を運搬するときや植えるとき乾燥させないこと

○植付は曇天無風の日を選ぶ

○植穴を広く掘り、踏付を良くすること。

○今年から密植を奨励され杉は反当三五七本　松は反当四三二本～五三三本

●皮算用

町内の農家がその所有林野の一坪の林地、或いは屋敷廻りの空地に、一本のスギを植栽すれば年間一ヘクタールの未立木地が造林されたと計算となり、さらに立木を四〇年後に伐ったとすれば、二四〇万円という計算となります

又町内の広葉樹林が五、〇〇ヘクタールありますが、その五割を針葉樹に改植し、松を植栽すれば表のように

種別	代採年期	代採回数	1ヘクタール当り	総数	金額
広葉樹	15年	2回	56立米(200石)	14万立米(50万石)	7,500万円
松	30年	1回	224立米(800石)	56万立米(200万石)	20億円

表に示すような数字ができますが、針葉樹がいかに有利であるかがわかります。

（県林　岩元技師）

二月の農作業

農作物の増収は適期準備と管理で

○麦

生育は一般によいようですが、三月になると初穂ができ穂に伸び始めます。

一穂の粒数を多くし又実をよくするため二月中旬には穂肥を施す。

その量は硫安で一〇アール当り六K位施すのが標準です。

麦の追肥は一回施す場合は二月中旬、二回施す場合もこの時期に一回は追肥するとよい。

然し、穂肥は施す時期が遅れたり、量が多過ぎると成熟期が遅れ倒伏したり、病気に罹り易く品質悪く、収量が少なくなるから麦の生育状態をみて、量も加減して、ルーピンを播くようにしましょう。

今年のような割合温暖な年は、むしろ控目に施すのが安全と思われます。

○菜種子

本年の菜種子で移植したものは、一般に発育がよく生育が進んでいますが、このような菜種子は大きい程、中耕土寄を十分して根を深く張るようにし、肥料切れしないように蘆薬肥料、加里肥料を追肥しましょう。

発育途中の肥料切れが、菌核病発生の原因にもなりますので十分注意しましょう。

○緑肥ルーピンの播種

甘藷を作る予定地はつぎの直播菜種子は適当な株間に間引して、発育を促すようにし、追肥、土寄中耕を行ないましょう。

ルーピン緑肥を二、〇〇〇K取るには、二月上旬に根瘤菌をつけて播かなくてはなりません。

根瘤菌のない場合は、今迄ルーピンを作ったことのある畑土を一〇アール当りにつき、臼で二～三俵ルーピン種子と一諸に、播溝に播いてやると割合いよいです

面積が増して行きますが、畑特に甘藷前作は、ルーピンを作ることが有利ではないでしょうか。

輪の尾の藤代氏は毎年緑肥ルーピン増産でよい成績をあげています。

○ソ菜

温床播種は勿論、大切な作業ですが、二月から三月に掛けて播種するものは、春播白菜、時なし大根、人参、ホーレン草の播種があります。

又馬鈴薯は遅くとも二月上旬迄には植付を終り、エンドーの支柱を立て、西瓜の苗代予定地の緑肥鋤込みについて、まず考えねばならないことは量と時期の問題である。

量についてはルーピン、レンゲ草共に一〇アール当り一、五〇〇K（四〇〇貫）を限度として、これ以上は施さないようにする事が大切である。

量が多過ぎて有料ガスが発生し根を傷めたり、又苗が軟弱になり病虫害を受ける事になるから注意しなくてはならない。

鋤込む時期は適量の生育になったらなるべく早く鋤込む事がよい。緑肥鋤込みにあたっては次のことに注意して下さい。

▲緑肥三七五K対し硅酸苦土石灰を一八K撒布して同時に鋤込むと、ガスも発生せず緑肥の分解が早く、又硅酸苦土の効果で生育がよい。

▲二～三段に鍬で切り鋤込んだら水を田に入れて、緑肥を分解させるこの場合、水を入れないと緑肥の窒素肥料が変化して損失が多い。

水を入れられない場合は鋤込まないで、切りはらってそのまま乾燥させてから鋤込むこと。

▲ルーピンは特に生育がよく、生草量が多いから注意すべきである。

以上の点を考え早く苗代予定地の緑肥の処理を急ぎましょう。

焼籾殻の準備も早く。

○温床管理

タネが苗床で芽を出す温度生育温度は、種類によって違います。

一般に発芽温度は高くして芽を一斉にそろえることが大切です。

苗が大きくなるにつれて、だんだん床温を下げ昼夜の温度差を大きくしていくと一般に高温で育苗すると、苗の生長は早いが花つきが悪くなり、実大な果実は着生しません。

反対に低温で長く育苗すると、花芽のつきはよくなりますが、苗の仲長は遅れ老熟苗となり、生育が悪くなります。

温床の適度はナス二八度、トマト、キウリ二四度、カボチャ二三度を基準とします。

きの場合は大切であるビニールを直接地面に張る場合は、焼籾殻は少なくてもよい。

用水路、イゼキ等の補修も早目に行ない、順調に苗代及本田の作業が出来るようにしておきましょう。灌水排水が自由に適確に出来る。

陸稲の播種予定地は何も栽培してないところが多いが播種までに二、三回鋤返しをしましょう。

陸稲の収量は、初期生育に左右されるから、初期生育を順調に生育さすにはまづ雑草が生えずに根が深く余計出るように、土を膓軟にしておかなくてはならない。

以上の点からして、今で二三回鋤返しておくことは増収の一策である。

（農改　石原田技師）

ソ菜栽培表

種類	栽培様式	品種	播種期	播種法	収穫期
ねぎ	早熟	福寿2号 福かごしま1号	12月下 1月下	冷床 温床	5月上旬 7月〃
〃	普通	福寿2号 早世界	2月中	温床	6～7月
南瓜	早熟	早生14号 日向早生	1月上下	温床	5～6月
〃	普通	早めん晩生 かごしま	3月中	冷床又は温床	7～9月
胡瓜	早熟	落合2号	2月上	温床	4～6月下
茄子	早熟	長配長交 鶴本岡交米	12月より	温床	4月より
〃	普通	長配長交 久留米 伊敷	2月中旬	〃	10月まで
白菜	春蒔	霜1号 崎春2号 野交配 長岡	2～3月上	〃	5～6月上
西瓜	早熟	研2号 富新 大和	2月下	〃	6～7月
〃	普通	〃	3～4月上	直播	7～8月
里芋	早熟	石川早生	2月中	温床	5～6月
〃	早掘	白湾白 台	3月上	直播	8～9月
大根	春蒔	時無	2～3月	直播	6月
しろうり	早熟	早生 京端早 東田	2月中	温床	5月下
〃	普通	瓜号 大越	4月上中	直播	7～8月
まくわうり	早熟	儀利 奈菊食 奈良	2月中	温床	5月中
〃	普通	保 良1	4月上	直播	7～8月

農家台帳から見た本町農業の実態

町農業委員会

昨年の九月より、皆さんのご協力で、町内一〇アール以上の農家について、農家台帳を作成しここに集計が終りましたので、本紙に記載し営農計画のご参考に供します。

◎農家台帳作成のねらいは

1、町内の農業地域あるいは部落ごとに、専業、兼業別や各階層別に応じて安定した営農の標準的タイプを策定し、多くの農家がそれに近づきうるような援助と指導の計画をたてることが必要であり、そのためには、まず家族労力や土地、資産、家畜の飼育状況、農作物の作付状況などを全戸について調査したところの基礎資料が必要です。

2、土地の高度利用を確立することで、前にのべたように営農類型の標準に向つて農家経営と所得を向上させるため、土地の高度利用を目的とする綜合的観点から、地域全体の土地改良、牧野造成、地の集団化などをたてる必要があります。

3、近代的農業技術を導入する計画をたてることで営農方式としては、耕種農業に畜産を有機的に結合の導入とあわせて地域的特性に応じて計画することが必要です。

4、流通機構の改善、調整することで、協の共販体制を確立する必要があります。

そして、農業振興の基本計画的に推進するため資料が必要となってくる基礎けで、近年国民経済がすばらしく向上していろいろ農産物の需要が、増すなかで、農家台帳のみが、ただ生産性において、他の農業との差が、ますます大きくなってゆくという憂うべき現状です。いまにして政府が農業不振のよって、その原因を究明し、そのため基本政策を確立しなければ、農民の前途は暗たんたるものがあるといわなければなりません。しかしそのような基本政策をたてるためには、まず全体として日本農業について、現実の環境を正確に認識する必要があります。同時に地域に異つた実状を、そ茶栽培、甘藷栽培、切り換え農家経済を豊かにして行くことも考えられましょう。

農家台帳としての第二のねらいは、このような国の基本的農政の確立に役立たせたいというところにあり、農家現金収入を示すべく純農家一〇万円以上三〇万円未満が一番多く、一、五〇七戸で、農業現金収入の中で四〇%以上で首位を占める農産物は甘藷で、二七戸の農家がいずれも作経営によって支えられております。

また一方、商産をとり入れ地力の維持をはかるとともに、肥料購入費の節減をはかることにより、経営の安定をはかる方向にすべきではないでしょうか。

経営分類農家階層別耕地規模

		三〇〇アール以上	二五〇〇アール以上三〇〇〇アール未満	二〇〇〇アール以上二五〇〇アール未満	一五〇〇アール以上二〇〇〇アール未満	一〇〇〇アール以上一五〇〇アール未満	五〇〇アール以上一〇〇〇アール未満	三〇〇アール以上五〇〇アール未満	三〇アール未満	合計
農業所得が90%以上	専業	18	54	159	474	629	343	41	6	1,724
	本業	1	2	5	7	15	10		1	41
	副業			1	1		3		1	6
	小計	19	56	165	482	644	356	41	8	1,771
農業所得が50%以上90%未満	専業	1	6	9	39	98	60	16	3	232
	本業			9	28	91	107	20	6	251
	副業		1	6	14	41	57	15	3	136
	小計	1	7	24	81	230	224	51	12	630
農業所得が10%以上50%未満	専業				1	11	38	15	9	74
	本業				3	7	35	11	4	60
	副業		1	3	8	36	119	73	56	296
	小計		1	3	12	54	192	99	69	430
農業所得が10%未満	専業						2	2	2	6
	本業							2	5	7
	副業				1	1	20	35	68	125
	小計				1	1	22	39	75	138

乳児コンクール ＝入賞おめでとう＝

受診者六〇〇名　入賞八名

第26回南日本乳児検診及第3回県乳児検診の賞状伝達式が去る12月25日，役場で行なわれました。
受賞者は次の通りです。　（　）内は保護者名

▲第26回南日本乳児検診入賞者

藤川　新治（実徳）浜津脇

松下　勝之（安夫）牧川

斉藤　広美（鉄則）畠田

牧美　保子（栄吉）横町

半渡　真由美（直）本村

▲第3回県乳児検診受賞者

林口　ひとみ（忠義）横町

佐藤　みつ子（広二）旭町

有村　和夫（勝夫）畠田

甘蔗

夏植株出を重点に

優良品種への更新を

施肥・管理で糖度一八度を確保しよう

※※※本町の農業収入を二倍にする計画は、昭和三五年度より五ヵ年計画で実施されるが、ここに所得倍増計画の根源となる、甘蔗作の振興年次計画は、甘蔗優良品種の更新、甘蔗の前後作と他作物の関係、施肥管理等による今後の甘蔗作改善策が織まれている。※※※※※

◎糖業振興の進め方

皆様のご参考にいたしたい種子島の糖業は、約三〇〇年の歴史を持ちながら、殆んど外国の糖業の進歩に眼を向けた事がなく、古いしきたりを一人よがりに続けて今日に至っている。今回の計画においては、もっぱら考え方を述べて、農家のご参考にいたしたい。

所得倍増計画の重点が甘蔗であることは正月号に述べた通りであって、昭和三十九年度までの振興年次計画は別表の通りであるが、この計画を進める上の基本的な考え方を述べて、農家のご参考にいたしたい。

種子島の糖業は、約三〇〇年の歴史を持ちながら、殆んど外国の糖業の進歩に眼を向けた事がなく、古いしきたりを一人よがりに続けて今日に至っている。今回の計画においては、もっぱら考え方を述べて、農家のご参考にいたしたい。

切りかえを急ぎ、夏植、株出に重点を置き、肥料を合理的にやり、病虫害の防除につとめ、反収を八、一〇〇キログラム糖度一八度以上を絶対に確保しなければなりません。面積のみを拡げては、機械経営全般を通じて所得を倍増することはできない。

なお、そんなに甘蔗を増産したら製糖工場は「アバケン」ではないかと心配される人も多いようだが、本年は、朝日開発も現在までの二〇〇トン工場を五〇〇トン工場に増設するし、さらにそれでたらなければ新らしく工場の誘致も考えているので心配することはない。

○甘蔗の前後作と他作物との関係

甘蔗の前作としては、現在のところ陸稲と煙草であって、将来、落花生の作式を考えることで、その間作とすることも考えられるが、研究の余地が残されている。

何れにしても甘蔗の新植を八、中に終り得る前作であることが必要である。後作としては落花生か甘藷がよい。

甘蔗が有利だからといって一時に面積をふやすと輪栽は混乱し、地力は著しく減退する。つまり一ヘクタールの畑を所有する人は、甘蔗三〇アール、甘藷五〇アール、陸稲一五アール、その他五アールを標準にして輪栽をすることが大体適当であると考える。

○土壌管理をすること

甘蔗は深根作物であるから植付前に二四糎～三〇糎のところ陸稲と煙草であって、将来、落花生の作式を考えることで、その間作とすることも考えられるが、研究の余地が残されている。

なお甘蔗は、土壌酸度が中性に近い程生育がよく、糖度があがるのでPH六、五～七、〇（作物に最も適した土）になるよう石灰で中和する事が肝心の注意を払わねばならない。

○優良品種への更新を急ぐこと

黒糖を対照とする糖業では将来安定しないので、分蜜糖を重点に品種の選択をしなければならない。分蜜糖の目的の甘蔗は、糖度（BX）が高い低いだけが問題ではなく勿論高いことは必要であるが、それにも増して大切なことは純糖率が高いことが重要です。

甘蔗の良い品種とは、生育が旺盛で風に折れにくく耐寒性が強く、ブリックスと純糖率が高く、しかも病虫害に強いものであり、現在種子島で栽培されている品種の特徴は、表(1)のようである。

表(1)のようにN・C・O三一〇は夏植えにすると収量も多く、台風の際の折損率も少なく糖度の純糖率が他の品種より断然高いので、黒糖としても、大島、沖縄ものと変らず、分蜜糖にした場合は歩どまりが遙かに多いので、ブリックスに比例して値段が上るだけでなく、それ以上価格は上り、しかも安定することになる。

しかし、この品種は、銹枯病に弱く、絹蚜虫がつき易い傾向があるから、これが防除には細心の注意を払わねばならない。

品種名 / 特性	夏植収量	台風折損	耐寒性	糖度	純糖率	熟期
NCO三一〇	七、〇〇〇kg	少	強	八、五度～九、〇度	八五～八六%	早生
CP二七二五	九、〇〇〇kg	多	強	八、〇度	八五～八六%	中生
POJ二七二五	三、〇〇〇kg	多	弱	〃	〃	晩生
F一〇八	五、〇〇〇kg	多	弱	一六、二	〃	小

今度の糖業振興計画では、四、四三十八年までに、NCO・〇三一〇を七〇%、CP二〇%、大蔗種類一〇%を目標にして、N・C・Oの増殖を計ることにしていますので、農家の皆様の積極的な増殖を期待して止みません。

○植付時期を誤らないこと

繰り返し述べているように甘蔗は、春植えるものでなく、夏植えるものである。

しかし大蔗種類は、耐寒性が弱く、夏植えができないので春植えるより外ない。

夏植えの時期は、八月一杯が最適期で、九月十日以後は非常に成績が悪い。

春植えも早い方がよく、三月上・中旬に植えつけてはしいものである。

株出しの場合、N・C・Oは第一年目は二月下旬以降に収穫しないと発芽が悪いので特に注意してほしい。

○肥料は何時どの位いやれば良いか

反当施肥量は、堆肥は一、一二五瓩（三〇〇貫）甘蔗複合二俵、熔燐一俵、硫安一八・七五瓩（五貫）を標準とし、堆肥、甘蔗複合、熔燐は全部、元肥とし、硫安を追肥として培土の際に施すこと。

春植、株出の場合でも、従来のように六月元肥をやることをやめ、五月中に施すよう改善すること。

○培土について

NCOの夏植したものは、三月下旬に追肥をやって七～八分どおりの培土とし、一株に五～八本以上立てないように、更に五月下旬までに第二回の培土をすること。

春植及び株出のものは五月中に施肥と、第一回の培土をなし六月下旬までに第二回の培土をすること、従来種子島の農家は培土を浅くする傾向があるので今までよりも六糎～九糎は深にすることをお奨めする。

○補植について

何処の甘蔗畑を見ても、欠株が非常に多い。反収を上げるには一本も欠株がないよう早目に補植をする必要がある。

株出及び夏植蔗園の補植は苗穂を植えるのでなく、株を切り倒して補植すること。

○病虫害の駆除について

銹枯病に対しては第一に無病の苗を植えることであって甘蔗苗は、ウスブルン八〇〇倍液又は五斗式過石灰ボルドウ液に、浸漬してから植付けること、発芽後、銹枯病の発生を認めたら早目に切取って、過石灰ボルドウ液を撒布すること。

絹蚜虫及びケンチバックに対しては五月中に完全に撲滅するよう、早期に発見して、硫酸ニコチン八〇〇〇倍液、マラソン乳剤八〇〇〇倍液又はテップ剤を撒布すること。

防除の努力を払わずに病虫害に弱いといって、優良品種の普及をしぶるようでは農家自身の生活を向上することはできない。

（経済課　上門）

糖業振興五ケ年計画

自昭和35年
至昭和39年

1. 増産計画

年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度
作付面積	ヘクタール 650	ヘクタール 700	ヘクタール 900	ヘクタール 1,000	ヘクタール 1,172
10アール当蔗茎収量	kg 5,700	kg 6,000	kg 6,600	kg 7,200	kg 8,100
総蔗茎量	3,705,000kg	42,000,000kg	59.400,000kg	71,100,000kg	94,932,000kg
平均糖度	16.5	16.8	17.0	17.5	18.0
60kg当価格	250	260	280	290	300
	150,625,000円	178,100,000円	270,200,000円	343,650,000円	470,160,000円

2. 品種更新並に植付時期株出別計画年度品種　　hはヘクタールを示す

	35年度 春植	35年度 夏植	35年度 株出	35年度 計	36年度 春植	36年度 夏植	36年度 株出	36年度 計	37年度 春植	37年度 夏植	37年度 株出	37年度 計	38年度 春植	38年度 夏植	38年度 株出	38年度 計	39年度 春植	39年度 夏植	39年度 株出	39年度 計
NCO 310	h 5	h 5	h —	h 10	h 41	h 200	h 9	h 250	h 30	h 280	h 240	h 550	h 40	h 350	h 310	h 700	h 50	h 380	h 400	h 830
CP 36～105	330	—	150	480	120	20	160	300	100	20	130	250	50	30	120	200	65	60	110	235
其の他 2725POJ F 108	110	—	50	160	110	—	40	150	80	—	20	100	80	—	20	100	80	—	27	107
計	445	5	200	650	271	220	209	700	210	300	390	900	170	380	450	1000	195	440	537	1172

オ事助合い

お心尽しありがとう

歳末助け合い運動も、今年から共同募金運動の一環として行なわれ、まず、お互に身近かな人で生活に困っている方々へ配分され、お互に明るいお正月を迎えることが出来ました。

また町外には、児童福祉施設で親を探している方々へ、そうな子供達に、年末には、町内でも最も

国民年金

三月支給される

老金障害、母子年金

拠出年金三六年実施——

昭和三十六年四月一日からはじまる拠出制年金制度とは、二〇才から六〇才までの人が一定の保険料を国に納めて、予測しがたい将来の生活に備えるための制度といわれています。いったいどんな仕組になっているのでしょうか。

国民年金制度は、老金、廃疾または死亡によって生活の安定がそこなわれることを、国民の共同連帯によって防止することを目的として設けられた制度で、拠出制年金制度と無拠出制年金制度の二つに分けられています。

拠出制年金制度とは、私達が均一な金額を出しあって積立てる制度であります。

この制度は昭和三十六年四月一日から実施されますが掛金を納めることによって老齢、廃疾、死亡による生活の不安定を年金給付によって救済しようとする制度で、現在、厚生年金、保険恩給など公的年金制度の被保険者または組合員、および現行公的年金制度による老令（退職）年金、障害年金またはこれに相当する給付の受給権者を除いたすべての人は、この制度加入の義務が法律によって定められております。

ただし、適用除外を受ける者の配偶者、現行公的年金制度による遺族年金またはこれに相当する給付の受給権者および配偶者、ならびに学生、三十六年四月一日において五〇才を越える者は、任意加入被保険者とされてあります。

○掛金はどうなっているのか。また将来の保障はどうなるか。

保険料は三十四才までの人は月に一〇〇円、三十五才以上の人は月に一五〇円を原則として、国民年金手帖に国民年金印紙をはり、三ケ月毎に市町村長に提出してその検印を受けることになります。

私たちがこの義務制による拠出制年金制度に加入することにより、将来、老令、廃疾、または死亡が発生した場合には、老令年金、障害年金、母子年金、遺児年金、寡婦年金などが給付されることになりますが、大体次のような要件によって給付されます。

1、老令年金および障害年金給付要件、

六〇才に達するまで被保険者として保険料を二十五年以上納めておれば、五年後、つまり六十五才になったとき、保険料納付済み期間に応じて年金が給付される事になります。

また老令年金を支給される六十五才に達するまでに身体に障害が生じ、廃疾になった場合は、そのときから障害年金が支給され、六十五才になれば老令年金受給権も生ずるので、この場合は二つの年金の内の一つが選択給付されることになります。

2、母子年金および寡婦年金遺児年金給付の要件、

母子年金は、妻も夫と同じように六十才までは保険料を納付しなければならないのであるから、二人そろって年令に応じて二十五才になったときは、二人とも老令年金を給付されることになり、障害年金も給付されます。

その外に妻の場合は、夫が死亡したときには、妻十五年以上保険の納入済み期間が一五年以上経過しておれば、母子年金も支給されます。

しかし、いずれの場合においても、同時に二つ以上の年金受給権が生じた場合、その内の一つを選ぶことになっていることは前にのべた通りです。

また夫が六十五才未満で死亡した場合、妻が六〇才に達すると寡婦年金の受給権が生じ、父母と死別して孤児になった場合は、その子に遺児年金が支給されます。

◎今から保険料を納ても納める期間が短かくて、年金受給権の発生しない人の特別な措置

ここで注意しなければならないことは、たとえば、二十五年以上保険の納入済み期間がなければ老令年金（その他の年金についても定められた経過年数が、年金受給権発生要件となっている）は給付されないことになっていますが、現在四十才の人は六十才に達するまで保険料を納めても二十年しか納めることが出来ないので、年金受給権が生じないことになり、不都合を生じますが、この制度が発足して相当経過した後に、つまりすべての人が二十才から保険料を納められる時期になるまで、来春四月一日現在において年令に応じてそれぞれ経過的に、年金受給権発生の納付済み期間が短縮されて、この結果、来春四月一日現在三十一才をこえるものが六十五才に達して、年金を受ける昭和七十年三月三十一日までの今後三十四年間は、二十五年以上の納付済み期間が次のように短縮されます。

三十一才をこえる三十二才をこえないものは二十四年間

三十二才をこえ三十三才をこえないものは二十五年間

三十四才をこえ四十五才をこえないものは十一年間、四十五才をこえるものは十年間かかれば、それぞれの期間によって年金が給付されることになります。

◎結び

以上受給権発生要件の大体を申しのべましたが、これは本人まで年金制度の概略であって、法律は細かく小さくこれを規定しております。

資格の取得、保険料の免除年金給付の規定、あるいは制限など、詳細については庶務課、広報紙で説明いたしたいと思っています。

昭和三十六年四月一日になりますと二十才から六十才までの方は保険料納付の義務が発生し、この制度が発足するわけでありますが、スムースにこの事務の処理を行いたいと準備を進めていますので、協力をお願いいたします。

結核予防はどう進められているか

昭和三十四年度、結核予防法による集団検診は、町内皆さんのご協力によって九五%という大受診率であり、検診の結果、九八名の患者が発見されましたが、この方々が、一日も早く一人残らず、完全な治療を受けられ、一日も早く希望にあふれた社会へ復帰されるよう祈ります。

人間の知恵は、飛行機やロケットを飛ばすことだけに進んでいるわけではありません。科学の進歩は、私たちに身近く、生産がありがち流通が拡大し、衣食住は改善され、人間の健康度は増し、平均寿命は驚く程延びて来ており、すべて人間の知恵、努力の賜でありましたところで、その人間の健康の事ですが、特に「結核予防」ということについて、どのようになされて来たかを簡単に申しますと、

この調査は、わが国の農林業の発展に、極めて重要であり、経済統計に関する、国際条約によって、世界一〇〇余りの国が、共に行なう国際的な調査に独立国として、吾が国も、はじめて参加するのであります、正しく立派に行なわれるよう、ご協力をお願いいたします。

法による、指定統計、としたがって、世帯の代表者の方に直接質問し答えを調査表に記入するという、やり方で、

○調査事項

どんな事を調査員は質問し調査表に記入するか、簡単に申しますと、世帯員の男女別、年令別人員、従事している兼業の内容や、耕地移動の状況、家畜の種別頭羽数、畜力利用状況、農業機械の所有台数など、その他労働状況、肥料、農薬など又林業については、山林面積、植林、手入、労働力などについて、質問いたします。

なお、この調査は、統計法により、統計以外の目的に、使用することは絶対できないことになっております。

以上、一九六〇年世界農林業センサスの、あらましを申しあげましたが、この調査による感染予防、貧困患者の収容のための療養所建設結核相談事業の普及推進、BCGによる結核発病者の追放、X線間接装置を駆使された患者は、あらゆる努力を払って治療を受けさせられれば完全結核予防はできなくなり、また集団検診を受けないわずかな人々のために、結核予防法の適用をしている事になります。

結核を、郷土から、日本から追放することに協力いたしましょう。

（衛生係　大山）

世界農林業センサスにご理解とご協力を

二月一日から農業国勢調査ともいわれる、一九六〇年世界農林業センサスの、本調査が行なわれます。

戦後、農林業生産力は次第に高まってきてはおりますが、農林業以外の産業と比較いたしますと、農林業所得の伸び方は、極めて少く

兼業を行なっている農家も次第に増加しています。

適地適産奨励、畑作振興その他により、ここ数年来の、これらの農産物価格の動きは、いずれも不安定で農家経済を、おびやかしています。

単なる増産政策だけでなく生産の調整、消費の増大、流通の改善などガッチリした政策を立て、わが国の農業の転換を図らなければならない時期に、きていると もいわれます。

この調査は、わが国の農業の姿を、統計的に明らかにし、農林業の生産力の発展や、農家所得の増大を図るための、各種の農政の樹立実行上、必要な統計を作る事が最大の「ねらい」となっています。

○調査事項

経営している耕地面積が五アール以上の世帯で、耕地面積が、これ以下であっても、一年間の農産物販売総額が二万円以上ある世帯も該当します。

○調査をする人

調査員は皆様の部落の中から、町長が、「すいません！」農林大臣から任命されます。

○調査のしかた

調査員の方々が農家や林家をお訪ねし、いろいろと

ご理解とご協力をお願いします。

今月号より、種子島に伝わる民俗、伝説を高校下野教授の資料提供で、現代中種子町に伝わる年間の習慣行事、伝説の紐を解いて、皆さんと共に研究し、残した先祖の伝説をこれからの観光事業の一端にも、知り伝えたいものです。

かいこ舞い

正月一四日に坂井本村で若者が白頭巾、白タビ女の装物を着て踊る。昔はどの部落もあったらしいが今はすたれてしまった。

女装の若者を「ヨメジョウ」といい、ヨメジョウは「ゲーマー」という二人の道化役を従えて踊る場合もある門木の所で「お祝い申す」といってから唄い始めて門を入る。ヨメジョウは下の座に上って、座敷の隅に立っている（団子）を取り、それをにないセンスを持って舞うゆかしい行事である。いつ頃から始った行事か明らかでないが、恐の少い島の年中行事の一つとして、養蚕が盛んになるよう種子島の蔵様が奨励して行わせたものともいわれ、白頭巾はカイコを、女装は養蚕が女性の仕事であったのにちなむといわれる。

然し、小正月の一五日は満月の夜であり、この行事も、稲作の豊作を祈願する農耕儀礼的下地の上に立って生れたものと思われる。

それは稲作予祝であるこ

を持って踊ることとも又官崎でナンドをこのみやじようといい、種子島でもナンドにゴーをさして出座にあやかり稲の豊作を祝うことも関連する。

唄の文句は次の通り。

祝い申す所でこれから申す、門から申す。この家、家は裕福舞いの家と見かけ申すよまして（この家祝いておじやるろうから祝い申すよ九十九階のこのみじよう（蚕の宮城）を廻しますさしきは、綾をはえ、錦をひろめ、ヤーグランランラとふませて、これより東の剖ひら峠のケンケン島のメンドリの右のオボリ羽左の風切りおつとり合せて、一羽根がいでヶ一ヶ枚すくう。二羽根が、ですくえば二千枚すくう。三千枚のこたね（蚕種）をよせ集めよ、アリ児になるときやアイライライと申す。ツブレになるときやツルツルと申す、フシ児になるときやハジの舞いを召す、長雨になるときや雨乗もきらわず、暴乗もきらわず、赤マユ白マユかがせ給うれ、そのマユの固さは天が川原の石よりも固うござる、どの駒か春駒の勇む如くに、夢に見てさやもものゆきのよ、母女様かよ娘女かよ町のお祝いお通りやれ

これは本村の文句で唄の調子は非常によく、舞いかたもよければなおよい。伝統あるすぐれたこのかいこ舞の行事が、すたれて行くのは惜しいことである。

（写真カイコ舞い）

二月の衣・食・住

二月は、節分、立春ときびしい寒さのうちにも、なんとなく明るい気持になります。梅のつぼみをふくらみます。この月は春へ近かよる師の月であります。また二月は逃げるともいわれます。やがてそれぞれの入学試験もはじまります。その心くばりにもかかりましょう。

× ×

（衣）　二月は、とかくはにタンパク、脂肪を多くとりましょう。青野菜はビタミン補給からぜひとも大事です。それに食ぜんに春近しをつげる青物はなんとなく明るく気分をひきたたせるものです。

（食）　抗力をつけるためにタンパク、脂肪を多くとりましょう。青野菜はビタミン補給からぜひとも大事です。それに食ぜんに春近しをつげる青物はなんとなく明るく気分をひきたたせるものです

（住）　かけて火災の一番多い月です。ふだんの注意が大切なのは勿論ですが、貴重品の所在をはっきりさせ、家の中をいつも整理しておくこともかん要です。

庭や窓際にハチ植えの花などはいかがですか。陰うつな冬から春を待つのに、ハチ植えの面どうを見るのもよいものです。外に春近しをつげる青物はなんとなく明るく気分をひきたたせるものです

のきくバケツの工夫はいかが。古糸ものでは、それまわりのゆるくなったものやそで口のゴムあみなおしましょう。ときに呪かいの縁がわ、ちょうなどの補強をしておくこともかん要です。

お貿物は換算をしなくても、そのものずばり何グラムと貿えるようにしましょう。

六一番目で宝来部落が誕生

納官校区の宝来地区が、町部落の六一番目で宝来部落として発足した。

宝来部落は戸数一一戸で、宝来殖産会社の後を継いで県に開拓団の認可を申請中であり、現在一戸当り一ヘクタールの開拓を終え、これから林地の整地作業、農道補修と苦労も大きいが部落民の団結が今後の活躍に期待も大きい。

治療に積極的な期待がもたれます。感染予防に重点をおく上からの早期発見であったのが、現在は化学療法、あるいは外科的療法のめざましい進歩により、治療に積極的に大きな期待をもたせるに至ってきます。その結果として最近の結核予防の重点は、いかにして患者に治療を受けさせ、治癒させるかということが核心になってきたといえるのであります。

治療さえすれば治るので、したがって患者を見つけ出して治療を受けさせるという方向にかわってきています。

ここで注意しなくてはならないことは、「患者を見つけ出す」という事ですが相当病状がすすんでいても必ずしも自覚症状がでるとは限られていません。

ですから軽症患者の早期発見のみでなく、無自覚患者をみつけ出す、つまり全体の人々の集団検診から発見し、そして治療し治癒という完全予防の態勢に進んできたのであります。

集団検診という方法で発見された患者は、あらゆる努力を払って早期治療と進展しているのですが、早期発見、早期治療といっても大気安静栄養治療法でありますが、結核予防法では、「患者を見つけ出す」という事ですが、

広報 なかたね

発行所　中種子町役場
発行責任　南重義
編集　山下覚
印刷所　鹿児島市高麗町712　秀巧社印刷所

人口動態

自1月26日 至3月25日

	世帯	男	女	計
転入	13	40	35	75
転出	8	48	48	96

3月25日現在　3,827戸

	男	女	計
出生	68	38	106
死亡	13	17	30

昭和35年3月25日現在

人口　20,421　男 9,989　女 10,432

三五年度当初予算 オ入 オ出 原案通り可決

一般会計九千八百七十二万六千八百三十八円 上水道特別会計　四千三百一万七千円

町議会定例会（三四年度最終議会）は去る三月二三日より二八日まで会期六日間町議事堂で開かれた。議案は三五年度当初予算一般会計九八、七二六、八三八円、町上水道事業特別会計四三、〇一七、〇〇〇円など二十三件を一括上程、議会では各委員会で関係議案を慎重に審議し、二八日本会議で原案通り可決した。

三五年度当初予算に当っては、あくまで建全財政の確立を基礎に、町の経済力増強に主力を注ぎ、自己財源を以って木町施策遂行に努力されている。

昭和三十五年度の予算編成にあたりましては、申すまでもなく、町の財政力と町民の負担力を充分念頭におき、健全財政の確立に意を注ぎ、確実な収入財源を基礎とし、土木、教育、産業など町の経済力増強に主力を注ぎ、出来得る限り自己財源をもってこれが施策の遂行に努力いたしたいと思います。

町村における税収入ならびに税外収入などの自己財源は、現在のところ限度の線に達した状態にあり、これに反して、需要額は年々増高する現状であり、これが制圧には関到な計画を必要としていますが、不可避な支出が自然増大の状態であります。然しながら、急を要しないものは、これを抑え、重点的に取りあげて予算の編成にあたった次第であります。

以下、才出より歳を追って説明いたします。

本年度の当初予算額は、九千八百七十二万六千八百三十八円を計上してありますが、昨年度当初予算に比べて一千八百二十二万二千八百四十円の増額を示しており、その理由といたしましては、人件費の自然増、過年度災害土木復旧事業、義務教育施設整備事業、上水道特別会計繰出金、失業対策事業ならびに国民年金業務、養老院事業の新設にともなう増額、過年度までに借入した長期債償還金利子などの増額計上によるものであります。

才出

議会費　議会費は、昨年度の一百九十二万四千七百七十円に対し本年度は三百十一万五千二十五円を計上し一百十九万二百五十五円の増となっていますが、これは議員報酬、旅費、需用費などの増額によるものであります。

町役場費　町役場費は、昨年度の二千三百十八万七千八百九十三円に対し、本年度は二千四百〇五万四千五百十七万九千六百七十六円が増額され、道路橋梁費一百七十万七百七円、ならびに県道認定線改良工事費九十五万円、過年度災害土木費一百五十四万四千七百五十円などが、何れも減額を見ております。

教育費　教育費は、総額一千四百五十六万六千五百四円を計上し昨年度に比べて二百三十四万五千九百二十三円の増額となっています。その内容といたしましては、教育委員会費において、職員給、手当三十六万六千一百三十一円の増額が主なもので、

小学校費　といたしましては十八万八千九百四十一円が増額されておりますが、これは給食婦二名増員に伴う職員給、手当四十七万八千六百八円の増額が主なもので、減額としては営繕費五十五万七千円などであります。

中学校費　は一百五十四万七千三百三十九円の増額となっていますが、これは職員給並に手当十六万六百十九円（裏腰婦一名増員を含む）、生徒自然増に伴う需用費の増七十一万八千九百七十円、営繕費として、南界中学校実習室三十坪（九七、二平方米）建築費など五十八万円がいずれも増額されたためであります。

高等学校費　は、学校県立移管による事業費七十七万九千七百八十二円を減額し、移管に伴う県納付金として五十七万六千十三円を増額差引き二十万三千七百八十三円の減額となっています。

家政学校費　におきましては、十五万一千八百九十三円の増額となっていますが、これは職員給、手当ならびに営繕費の増額によるものです。

社会教育費　は、負担金補助および交付金における町体育協会、博物館設備充実費の補助の増額によるものであり、公民館費は昨年度と大差ありません。

社会および労働施設費　昨年度予算六百十九万三千六十九円に対し、本年度は一千二百五十二万二千九百八十一円を計上、差引六百三十二万九千九百十二円の大巾な増額を示しておりますが、これは、産老院施設費（初度調弁費）六十万円、失業対策事業費二百七十五万六千三十一円、新規事業として養老院費二百七十二万二千円、国民年金事業費三十九万六千五百八十一円、国民健康保険促進費十三万二千円がいずれも増額計上を見たものであります。

保健衛生費　保健衛生費は、昨年度に比し三百三十六万八千三百十円の減額となっていますが、昨年度は市之町地区簡易水道施設費として、三百九十五万四千円が計上されていたもので本年度はこれを減額、火葬場施設費として五十四万六千円が増額計上されています。

産業経済費　産業経済費は、総額六百二十七万九千二百二十円を計上いたしました。前年度の五百四十四万三百六十五円に対し八十三万八千八百五十五円の増額を示しております。

農業委員会費において、職員給ならびに手当三十一万二千五百四十七円、農地台帳完費十万一千七百五十円などがいずれも増額され農地台帳作製費十万六千五百円などを減額、差引き二十三万七千七百九十七円が増額されています。

農業費は、主要食糧対策事業、特産対策事業費など三十一万一千円の増額となっています。

林野費は造林奨励費における育苗事業、施業案編成経費など二十三万三千三百円が増額されています。

水産費は、水産業振興のための各種委託料ならびに補助金が十五万円の増額を見ています。

新規事業として、茶業振興対策費四十五万八千七百円が増額され、今までの茶業種苗圃費三十九万七千二百四十二円を減額その他商産、商工、食糧配給割当費は昨年と大差ありません。

財産費　財産費といたしましては昨年度の一百九十四万二千四百五十円に対し、本年度は三百七十一万一千五百円を計上、差引き一百七十六万九千五十円が増額されたわけですが、これは造林事業費一百八十三万八千六百五十円、投資および出資金として五十二万円が増額され、土地購入費六十二万九千二百五十円が減額されたものであります。

統計調査費　統計調査費は、国勢調査費十万円、世界農林業センサス費十一万一千五百円など二十七万一千一百三十円が昨年度より増額を見ています。

公債費　公債費は、一千一百十四万七百三十六円を計上、昨年度より元利償還金三百十三万二千五百六十六円、利子十五万円、計三百二十八万二千五百六十六円の増額となっています。

諸支出金　諸支出金総額は二百七十七万七千七百七十円で、前年度にくらべて七十四万五千一百円の減額となっていますが、これは諸費において負担金補助四十万円、上水道特別会計繰出金三十万六千五百円などの減額によるものです。

才入

町税　町税については、二千六百二十一万五千四百八十四円を計上し、昨年度に比較して五百十八万九千四円の増額となっていますが、これは町民税において七十九万五千五百円固定資産税において三百六十八万六千八百五十円たばこ消費税五十万円、電気ガス税十六万円などが各々増加したものであります。

地方交付税　地方交付税は三千五十万円を計上、前年度に対し二百五十万円の増額となっています。

公営企業および財産収入　前年度に対し七十万七千三百十二円の減額となっておりますが、これは、土地、立木売払代一百十万一千円が減額され、建物売払代四十三万円を増額計上いたしました。

分担金および負担金　団体営土地改良事業分担金として、昨年同様一千円を計上いたしました。

使用料および手数料　使用料および手数料の総額は一千一百五万三千六百二十円で、前年度に比べて七十五万八千八百八十円の減額を示しておりますが、これは空港使用料五十八万四千円などの減額によるもので、他は昨年度と大差ありません。

国庫支出金　国庫支出金総額は一千二百七十万一千九百八十五円で、前年度に比べて五百四十万六千三百五十九円の大巾な増額を見ておりますが、これは国庫負担金において拠出制国民年金市町村交付金三十三万八千円、国庫補助金は熊野魚港修繕費補助六百万円、失業対策事業費一百五十八万八千二百円、教育長給与費補助十三万八千五百九十五円、委託金では世界農業センサス委託金十万五千円、国勢調査事務委託金十万円、などの増額によるものであります。

県支出金　県支出金総額は、二百五十六万二千九百六十三円にして、昨年度より一百十二万八千四百四十七円の増額となっています。

寄附金　寄附金は、五百二十六万二千八百八十六円を計上いたしました。前年度より二百一万九千六百二十四円の減額となりました。これは一般寄附二百一万五千二百二十四円、農地事務処理寄附金三十二万一千円、消防施設寄附四万円がいずれも減額となっています。

繰入金　簡易水道組合繰入金として四十二万一千六百円を計上いたしました。

繰越金　繰越金は、前年度同様五万円を計上いたしました。

雑収入　雑収入総額は四百九十七万円で、昨年度より四百三十七万七千四百円の増額を見ております。これは、物品売払代五十万円（紅茶苗木、甘藷原苗圃材料など）雑入の予防接種実費徴収金五万五千四百円、養老院施設事務費および生活扶助費など三百八十二万二千円の増額によるものであります。

町債　町債は、過年度土木復旧事業債一百万円、公有林整備事業費債二百三十万円、浜津脇港整備事業費債一百二十万円を計上、簡易水道施設費債一百五十万円を減額、差引き三百万円の増額となっています。

これは主として甘藷苗圃設置補助六万円、耕地災害復旧費補助百五十二万五千七百五十円、個人県民税徴収取扱事務費交付金九万円などの増額によるもので、減額としては県道認定線道路改良費補助二十七万一千二百円、茶育苗圃施設補助十一万五千円、県知事選挙議員選挙委託金十四万九千円などであります。

35年度 中種子町オ入オ出予算

オ入　98,726,838円
オ出　98,726,838円
差引残金なし

オ入	
町税	26,215,484円
地方交付税	30,500,000
公営企業及財産収入	447,300
分担金及負担金	1,000
使用料及手数料	11,053,620
国庫支出金	12,741,985
県支出金	2,562,963
寄附金	5,262,886
繰入金	421,600
繰越金	50,000
雑収入	4,970,000
町債	4,500,000
オ入計	98,726,838

オ出	
議会費	3,115,025
町役場費	24,054,592
消防費	1,616,246
土木費	15,891,197
教育費	14,566,504
社会及労働施設費	12,522,981
保健衛生費	1,860,190
産業経済費	6,279,220
財産費	3,711,500
統計調査費	322,430
選挙費	847,515
公債費	11,140,736
諸支出金	2,777,770
予備費	20,932
オ出計	98,726,838

オ入　98,726,838
オ出　98,726,838
差引残金なし

33年度決算まとまる

地方自治法第二四二条第三項の規程により昭和三十三年度中の各部門における主要な施策の成果、その他予算執行の実績について大要を報告いたします。

昭和三十三年度は、天災や経済の変動もなく、予測した収入も特に得られないこともなく、目的通りに予算の執行が出来得たものと思います。

予算の執行にあたりましては、予算編成方針の主旨につとり、常に計画的にして効率的な支出をはかることに努め、経費の節減に努力してまいりました。

消費的経費については、職員の新規採用抑制などを更に強化し、事務の工夫改善、執務体制の簡素、能率化をはかり、予算経理に万全を期し、多額の事業予算執行にあたっては、その財源がもつぱら国県支出金および起債にあるので、これが増収確保、早期収入に特段の努力を払い、初期の目的達成に努めました。

以下、紙を追うてその実績の主なものを報告いたします。

人件費については、給与改訂により昨年度に比べて増額支出になりましたが、物件費に旅費、需用費などの支出減となっております。

消防費

消防費としては六十万円で同高磯、中之町地区に防火水槽を設置し、五十九万六千円で油久、岩岡に小型消防ポンプを購入配置いたしました。

土木費

土木費におきましては、四月一日から、昭和三十五年度として「スタート」いたしますことは、例年のとおりであります。

三月二十三日から二十八日まで、町議会が開会され、昭和三十三年度決算並に昭和三十五年度の当初予算の審議検討を願い、原案通りすべて決定をして頂いたのであります。

申すまでもなく、予算は町政の原動力であり、羅針盤となって進めてゆかなければなりません。あくまでも町民の福利と、総合的中種子町の進展を根本理念として事業の計画と、予算の編成にあたったのでありますが限度ある財源の関係がありますので、町内皆さんの、ご期待に副い兼ねる点が多々ありますことを申し訳なく思っております。

然しながら、中種子町進展のために、という信念を堅持し、微力ではありますが最善の努力を払う覚悟で頑張っておりますので、この上ながら皆さんの絶大なるご協力とご鞭撻を切にお願い申し上げる次第でございます。

○中種子町が進めて参っております継続事業を、ご力推進いたし、中種子町の新年度として「スタート」いたしますことは、例年のとおりであります。

三月二十三日から二十八日まで、町議会が開会され、昭和三十三年度決算並に昭和三十五年度の当初予算の審議検討を願い、原案通りすべて決定をして頂いたのであります。

申すまでもなく、予算は町政の原動力であり、羅針盤として進めてゆかなければなりません。あくまでも町民の福利と、総合的中種子町の進展を根本理念として事業の計画と、予算の編成にあたったのでありますが限度ある財源の関係がありますので、町内皆さんの、ご期待に副い兼ねる点が多々ありますことを申し訳なく思っております。

然しながら、中種子町進展のために、という信念を堅持し、微力ではありますが最善の努力を払う覚悟で頑張っておりますので、この上ながら皆さんの絶大なるご協力とご鞭撻を切にお願い申し上げる次第でございます。

○野間一国上線、野間一島間港線の県道認定線は、極力推進いたし、中種子町の循環線ともなり、産業道路として将来重視しています。

※土木関係

○飛行場は本省の直轄工事を除き全部完成の予定であります。（滑走路舗装、誘導路、エプロン、着陸帯の芝生へ、側溝）

○浜津脇港の局部改良工事も、昨年より予算を増して引き続き実施することになりますが、一年でも早く改修工事に切り替えるよう念願いたして、総合的中種子町並に本省へ陳情し、中種子町唯一の商港としての、機能を発揮し産業振興に寄与される日の夢を画きながら努力しています。

○館野第一種漁港については、本年度は更に予算も増額され、「全額国庫負担」により立派な漁港が、三年後には出来あがり、種子島東海岸唯一の避難港であり沿岸漁業基地としての役割は、大きく期待できると思います。

○野間一国上線、野間一島間港線の県道認定線は、極力推進いたし、中種子町の循環線ともなり、産業道路として将来重視しています。

※土木関係

○上水道事業

光りと水は、日常生活に否文化生活上、欠くことの出来ない要素として、本年末には、一部に通水できるよう進めております。

※文教関係

教育優先は11　次代町民育成が教育であるからであります。

教育行政全般に亘っては、町教育委員会において、周到なる計画の下に、実施されます。敬老の精神に立脚し職員を奮励し期待に副うよう、運営いたしたいと存じますので、皆さんのご協力を、ひとえにお願い申し上げます。

○失対事業については、昨年一月から二〇名の枠で始めましたが、本年は六〇名に増員の新規採用抑制などを更に強化し、事務の工夫改善、執務体制の簡素、能率化をはかり、予算経理に万全を期し、多額の事業予算執行にあたっては、その財源がもつぱら国県支出金および起債にあるので、これが増収確保、早期収入に特段の努力を払い、初期の目的達成に努めました。

以下、紙を追うてその実績の主なものを報告いたします。

人件費については、給与改訂により昨年度に比べて増額支出になりましたが、物件費に旅費、需用費などの支出減となっております。

消防費

消防費としては六十万円で同高磯、中之町地区に防火水槽を設置し、五十九万六千円で油久、岩岡に小型消防ポンプを購入配置いたしました。

土木費

土木費におきましては、野間一国上線道路改良工事費三百五十九万九千円、耕地災害復旧事業費として二百八十万円、災害土木復旧事業費一千一百十六万五千円、土地改良事業費三百十二万一千円、開拓事業費七十万円など、約二千五百万円の事業を完成いたしました。

教育費

教育費の本年度繰越額は二千七百二十五万円で、主な事業といたしましては南界小学校ブロック校舎建築、野間小学校給食施設、星原、野間小学校の水道施設、野間小学校鉄筋校舎建築、納官小学校へき地集会室建築などであります。

社会及労働施設費

社会及労働施設費といたしましては、公営住宅建築費として四百四十万円失業対策事業費として七十一万円を計上実施いたしました。

産業経済費

産業経済費におきましては、各種団体の強化、育成につとめ、農、畜、水産の振興をはかると共に紅茶の増植をはかるため育苗圃を設置いたしました。

財産費

財産費では、一百九十六万四千円を計上し、主に町有林の植林管理に格段の努力を払いました。

選挙費

選挙費としては、衆議院議員選挙、熊毛海区漁業調整委員の選挙を執行いたしました。

支出金

徴税費においては、本年度四十万六千円を支出し例年通り納税完納部落に対して表彰をなし、納税思想の昂揚に努めました。

本年度の才入決算額一億一千二百七十六万二千一百十四円に対し、才出決算額一億一千一百六十二万七千六百一円で、差引十三万四千五百十三円を次年度へ繰越しました。

以上、三十三年度の施策状況ならびに成果、および予算執行状況の大要を申しのべました。

町民の福利と、総合的発展に最善の努力を

町長　謙田義俊

○厚生関係

○本年度より初めて、養老院の開設をいたすのでありますが、敬老の精神に立脚し職員を奮励し期待に副うよう、運営いたしたいと存じますので、皆さんのご協力を、ひとえにお願い申し上げます。

○失対事業については、昨年一月から二〇名の枠で始めましたが、本年は六〇名に増員の新規採用抑制などを更に強化し、事務の工夫改善、執務体制の簡素、能率化をはかり、予算経理に万全を期し、多額の事業予算執行にあたっては、その財源がもつぱら国県支出金および起債にあるので、これが増収確保、早期収入に特段の努力を払い、初期の目的達成に努めました。

以下、紙を追うてその実績の主なものを報告いたします。

人件費については、給与改訂により昨年度に比べて増額支出になりましたが、物件費に旅費、需用費などの支出減となっております。

消防費

消防費としては六十万円で同高磯、中之町地区に防火水槽を設置し、五十九万六千円で油久、岩岡に小型消防ポンプを購入配置いたしました。

土木費

土木費におきましては、野間一国上線道路改良工事費三百五十九万九千円、耕地災害復旧事業費として二百八十万円、災害土木復旧事業費一千一百十六万五千円、土地改良事業費三百十二万一千円、開拓事業費七十万円など、約二千五百万円の事業を完成いたしました。

教育費

教育費の本年度繰越額は二千七百二十五万円で、主な事業といたしましては南界小学校ブロック校舎建築、野間小学校給食施設、星原、野間小学校の水道施設、野間小学校鉄筋校舎建築、納官小学校へき地集会室建築などであります。

社会及労働施設費

社会及労働施設費といたしましては、公営住宅建築費として四百四十万円失業対策事業費として七十一万円を計上実施いたしました。

産業経済費

産業経済費におきましては、各種団体の強化、育成につとめ、農、畜、水産の振興をはかると共に紅茶の増植をはかるため育苗圃を設置いたしました。

財産費

財産費では、一百九十六万四千円を計上し、主に町有林の植林管理に格段の努力を払いました。

選挙費

選挙費としては、衆議院議員選挙、熊毛海区漁業調整委員の選挙を執行いたしました。

支出金

徴税費においては、本年度四十万六千円を支出し例年通り納税完納部落に対して表彰をなし、納税思想の昂揚に努めました。

本年度の才入決算額一億一千二百七十六万二千一百十四円に対し、才出決算額一億一千一百六十二万七千六百一円で、差引十三万四千五百十三円を次年度へ繰越しました。

以上、三十三年度の施策状況ならびに成果、および予算執行状況の大要を申しのべました。

納官町道補修、給食室竣工

春田覚哉翁頌徳碑除幕される

野間、納官線町道補修、納官小給食室竣工落成式は、去る二月二七日納官小児童部落の余興などで盛大に行なわれた。

○町道補修延長一、七七三米、総工事費九五万円。

○給食室（二二坪）外設備で総工事費五六万円。

なお当日は、町道に寄附（五〇万円）された春田覚哉翁の頌徳碑除幕式が行われ又原之里出身の國中時成（三九才）氏が納官小学校に一四吋テレビを寄贈された。

氏は現在神戸港船所に勤務されております。

()　()　()

入学おめでとう

小学校

野間	二〇二名
星原	五九名
増田	八一名
納官	二〇名
油久	四一名
南界	八一名
岩岡	二七名
計	五一二名

中学校

野間	二六八名
増田	七二名
星原	六二名
南界	一五二名
合計	五五五名

中種子高等学校

普通科	九五名
農業科	三六名
家庭科	五〇名
合計	一八一名

卒業おめでとう

中学校

野間	一七一名
増田	五二名
星原	四一名
南界	一〇八名
合計	三七二名

高等家政学校

本科	二八名
研究科	一三名
特別科	七名
計	四八名

東目

共同甘藷作で公民館新築

東目部落では、このほど近代的公民館を新築した。ブロック平家建二四坪、総工事費八〇万円。

現在までの公民館は木造建で老朽であったので、新築計画を起し部落二二戸は共同甘藷作、三ヶ年間各戸年一〇俵の出荷の販売代金と部落作業の出役等による資金導入を図り自出度く念願がかなえられたわけ。

この小百姓の熱意と努力こそ、部落活動の源泉であり新しい公民館を中心に、今後の村づくりが大きく期待されます。

町農業委員会定数条例一部改正

七月の選挙は十一人

中種子町農業委員会委員定数条例（昭和二十九年七月町条例第八号）の一部を次のように改正する。

第一条中「二十六人」とあるを「十一人」と改める。

附　則

1. この条例は公布の日から施行する。

中種子町農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部改正案が、去る三月の町議会定例会に提出されて、これが審議されていましたが、左記の原案通り可決されました。

農村電話

三五年度五地区に決定

本町では無電話地区解消に農村電話を、昭和三三年より割当を受け三四年までに六地区に設置開通しますが、三五年度の割当が五地区（向井町、秋佐野、原崎、衣之平、大在地）に決定した。

町内無電話地区（二〇部落）も三七年度までに解消するとの見込みです。

南界

英霊を偲び除幕式

南界区忠魂碑建立計画中のところ、こんど坂井豊受神社境内に総工事費六万円で立派な忠魂碑を建立いたしたので、去る三月二四日遺家族を招いて、忠魂碑除幕式と七九柱の慰霊祭興を行ないました。

屠畜供養祭

町が経営している屠殺場の供養祭興は、去る三月末日屠畜供養場で行われた。町内の三十四年度屠殺頭数は牛馬十九頭、豚四〇頭でこれだけの食糧が食肉として、私達の食改善に貢献しているわけです。

選送センター

中種子局舎新築

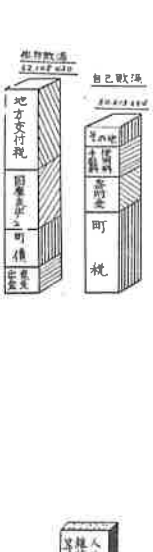
中種子郵便局新築は前年より計画されていたが、こんど本省より認可されて去る二月起工式があげられた。

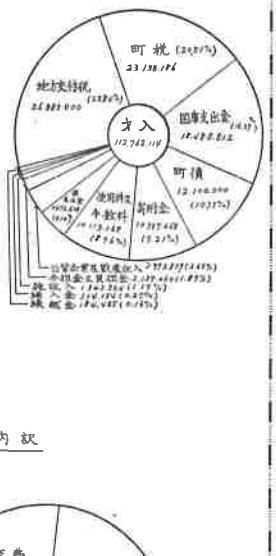
工事概要は次の通り。

鉄筋コンクリート二階建一〇〇坪、総工事費八五〇万円、五十鈴建設の請負で竣工は六月の見込み。

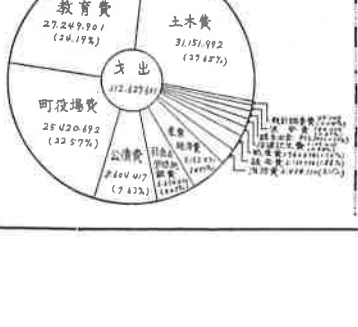
昭和33年度決算

才入内訳





才出内訳



優良児は母親の健康と養栄から

丈夫な子供は、丈夫な母親から生まれます，立派な子供が生まれるよう，ふだんから一層健康に注意しましょう。

1 栄養

妊娠中は胎児の発育のためにも、お乳を十分出すためにも、ふだんより沢山の栄養が必要となります、迷信にとらわれずに妊娠中も、産後も、肉、魚、野菜など栄養のあるものを程よく取り合わせて食べましょう。

2 摂生

妊娠中は、激しい仕事はさけましょう。とくに妊娠第四ケ月まで、と第八ケ月以後は、洗濯や早産をしやすい時ですから注意の家事は差し支えありません。皮膚、とくに乳首を清潔にしておき、飲みにくい乳首はなおしておきましょう。

3 保健指導

妊娠の初期と後期とには少なくとも一回づつ保健所または、医師（歯科医師も）を訪ねて健康診断を受けて下さい。また毎月一回は助産婦の保健指導を受けて下さい

婦人学級に出席することもよいことです。

(イ) 梅毒の検査

梅毒にかかっていると流産や早産がおこりやすいまたは先天性梅毒児が生まれます。妊娠したと、わかったら早く血液検査をうけて立派な子供が生まれるようしましょう。

(ロ) 結核の検査

結核にかかっていることを知らずにいたためお産のあとで病気が重くなり不幸の結果をまね人が非常に沢山あります。妊娠したとわかったら早くツベルクリン検査とをうけ、レントゲン検査とを受け、病気にかかっているとわかったなら早く治すことが大切です。

(ハ) 血圧と尿との検査

妊娠中毒症は妊娠に最も多い病気で、弱い子供が生まれたり妊婦の死亡や死産の原因になりますから、毎月少なくとも一回血圧や尿の検査を受けてこの病気を防ぎましょう

4 病気

つわりが、ひどかったりむくみ、しびれのある時出血したり、お腹や腰が痛んだり、熱が出たりした時は早く医師にみかてもらって下さい。胎児に異動があったり、いつもお産がおもかったり又はその他の事情で自宅でお産をするのが不適当な場合は、なるべく助産施設や病院に入院しましょう。

5 歯の衛生

妊娠中はむし歯や歯ぐきの病気になりやすいので、いつも歯をよく磨いて、きれいにしておいて下さい。歯科医の検査を受けて、病気があるときは、早く治療すると同時に歯石を除いてもらいましょう。

6 産後の注意

お産のあと何日位で離床でき何日位で普通の生活にもどるかについては、医師や助産婦に相談して下さい。お産のあとで熱が出たり、お腹が痛んだ

造林木を害虫の被害から守りましょう

森林を造成するには、幼令時の撫育管理が大切ですが最近、あらゆる森林に害虫が発生し、甚大な被害をあたえています。

せっかく植えた木も害虫の被害を受けると生長は弱りはなはだしいものは枯死するものもありますから、お互に早期発見につとめ、被害の蔓延を未然に防ぎ、防除の徹底を計りましょう。

次に、昨年町内に発生した害虫とその習性および駆除法について述べます。

一、杉ハダニ（アカダニ）

杉の葉について葉液を吸収する虫で、被害木は一見して淡黄色に変り、木の生成が衰えます。

虫は肉眼で判明するが、成虫は赤色の体長〇、二㎜位です。

(イ) 生態ー幼体七日、亜成体、成体二五日、卵四～五日

(ロ) 世代数ー本県では年十数回

(ハ) 年間発生の状態　三～十一月

(ニ) 駆除の適期　八月

(ホ) 薬剤ーネッサッピラン八〇〇ー一、〇〇〇倍液DN粉剤、一ヘクタール当り六〇瓩

二、松のキハバチ

松造林地（幼令林）の針葉を喰害し、葉が灰白色に枯れ、木の成長を弱めひどければ枯死させます町内では一六番、二〇番附近の山に発生の跡がみられます。

◎虫の習性および駆除法

(イ) 発生は年一回、卵で越冬する。幼虫は四月～五月出現して針葉を喰害する。

(ロ) 幼虫は、営繭所を求めて移動し、繭は土中、落葉あるいは落枝に営なされ、九月頃蛹化し、九月下旬～十月中旬に成虫となり、出現して枝稍の先端に近い針葉の組織中に産卵する。

(ハ) 防除法ー四～五月頃、幼虫に対しB・H・O粉剤一%を撒布する。なお種子島などでは既い関係で、幼虫が三～四月頃発生する処もあるから、発生の時期を見計つて、B・H・O粉剤を一ヘクタールに五〇瓩撒布すればよい。

その他の害虫の発生したときは、役場経済課、森林組合、林業改良指導員に連絡下さい。

林業改良指導員　岩元　技師

三十五年度新役員決る

◎校区長

増田校区　宮下　浅吉
納官校区　春田　伊熊
野間小校区　石堂　恵二
油久校区　秋田　安義
南界小校区　岩坪　虎男
岩岡校区　塩浦　留吉

◎部落会長

増田校区

○竹之川　早田時美　○砂中　高柳義治　○深久保　森池則　○広野　和田正人　○上之城　鮫島文夫　○田之頭　伊勢福蔵　○二十番　前田富実　○秋佐野　戸川敦則　○池之平　奥田直治　○向井町　市之瀬清志　○中之町　遠藤和紀　○郡原　日高正二　○古房　今門静雄

納官校区

○平鍋　春田宗英　○原之里　園中静香　○春田　遠藤守道　○宝来　桝谷萬吉

野間校区

○中山　原口操　○大平田元広　○池之向　細山朴　○伏之前　上家正昭　○上方　鮫島三郎　○旭町　田中辰夫　○横町　祝末盛　○栄町　浦元敦哉　○星田　石堂操　○町山崎　渡辺政利　○竹屋野　日高利春　○阿曽　下敷領一　○大久登　○蘭足山　古市朴　○阿保　東栄春　○下田　下田喜之次　○大牟礼　臼平盛雄

油久校区

○女州　浦辺香　○東之町　日高数男　○西之町　西田徹郎　○向町　宮園勇　○今熊野　西武信　○広ケ野　林新栄　○美座　羽生忠　○西之山　宮原則蔵

南界校区

○輪野尾　永浜金助　○東目　古市秀義　○田島　森山一　○木村　古市秀雄　○中田　山田寅三郎　○長谷　外園照夫　○中野　石原甫　○原尾　都貴美夫　○熊野　江島国義　○新町　日高守　○塩屋　中川政則

岩岡校区

○阿高磯　永浜国夫　○屋久津　徳義雄　○梶形　柳川若義　○友之平　伊集院勉

◎町青年団役員

団長　向井　守（向井町）
副　池山　英継（中田）
川下みち子（阿高磯）
書記　大町田政広（大牟礼）
日高　三好（西之町）
会計　奥田　保男（池之平）
松下タケ子（牧川）
社会部　向井清穂（本村）
永浜紀子（阿高磯）
文化部　森　覚（原久保）
蔬菜部　今田幸子（今熊野）
梶居一郎（梶形）
牧瀬政則（古房）
生活部　橋野のしず（原之里）
牧瀬えむ子（中田）
体育部　黒木　茂（本村）
久保田美代子（町山崎）

校区団長

星原　徳永繁夫（上之城）
増田　上門英幸（中之町）
納官　牧瀬金吾（原之里）
野間　石堂敏男（中山）
油久　羽生和人（西之町）
南界　浜山晩志（熊野）
岩岡　高磯幸雄（阿高磯）

町婦人会役員

会長　春田テル（春田）
副会長　有留とし子（牧川）
会計　笹川いち子（平鍋）
母子部長　鮫島ナミ（田島）

農協婦人部

部長　桜井ミサ（浜津脇）
副部長　久木原ハツ（古房）
会計　徳永ミエ（本村）

なかたね民俗散歩 ②

くさいもん

正月七日の晩には各部落でくさいもんの行事が行われます。南国種子島でもさすがにこのころは冷えますが、若者たちがオーバやコートをぬいで門木の前に並んで、「イヨー、くさいものや候よ」と門毎に高らかに歌いその声が寒夜にひびきわたつてゆくのは、いかにも正月らしい雰囲気で、聞いていてはほのぼのとした気持になつてきます。

日本は広いといつてもくさいもんという行事は種子島しかなく、私達の郷土独特のものようです。

この行事がいつ頃から始つたものかはつきりしませんが、全島で行われ大体もその文句は部落によつて少しずつちがうようです、美座のくさいもんはちょよつと変つていて面白いので次に紹介しましょう。

暗くなつた頃、青年団賛助会（壮年）の人達が美座神社に集り、島居の所で大きな声でくさいもんをひき（歌い）ます。

すると神係が出てきて、「にさあしやし、どうか中ゑ入つちゃ、祝うちゃ給ませ」というのです。そこで皆は「エイヤナー、エイエイ、参ろうかなあ」と歌いながら、両手を振り振り拝殿に師りこんでいきます。すると神係が「おどりやあ、おいじゃの小植、いろいろかすみにおいておじやれ、取つてこーい、前つた大豆のおいつた時おじやれ（屋久津）などといつて豆をまき災鬼も追い出したあとに、くさいもんを迎えるところから、それは福の神を迎える意味で「福祭文」が正しいという説と、もう一つは、先ず部落の氏神に祭文であるく祭文」としたがよろしいという説もあります。祭文というのは神様に上げるのりとで祈願、祝呪、讃歌の意味をもつています。又、歳日祭にちなみ各門毎の福を祝うて廻るから「福歳門」と解したという人も居ります。

くさいもんの本来の主旨は、新しい年の豊年祭作と一家繁栄を祈り祝うの鉢をつみたてた、西三条四条には黄金の山をつきたてた、銭花が咲きて、富貴知つて参つて、富貴西東くばれ、これの志、きて、舞いきたも乳よ大黒舞いで舞い込、今日のお祝いお込めあれ」

以上は美座のしのですが、熊野では先ず熊野神社からはじめて、各戸の門ひきを行い、公民館や三叉路、部落の隅でも、悪魔払い、福迎えの意で祝い、全部廻つてから、きもやーというて新築の家で祝います。七才と十五才の者の居る家でも祝う部落も多いです。

以上は沢園友松翁、羽生忠、三原至、下村忍、美座青年団等の皆さんの御協力を得てまとめたものです。

り申せよ、踊りはやむるまいよー、ハイリヤ〳〵サア〳〵」と歌います。

一同上つたところでメデタシを歌い、座開りがあつて組分けのクジびきが行われます。やがて神主が「長いお客は亦主のさわり、話しよやんとして立つがよかヨー」と歌うと皆は「ひいてゆこうば、ひいちえ行け」と歌いながら退場。

それから六組に分れて数人ずつ家々をくさいもんをひいて廻るのです。

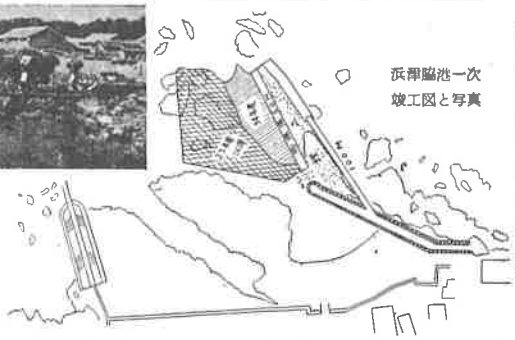
文句は次の通り。

「これにこそや候よ、くさいものや候よ、いつよりも今年は、門の松が栄えた、栄えたも道理よ四方の隅々に泉酒がたゝ

伸び行く中種子町

中種子町の産業，文化，交通，社会福祉，文教施設その他の事業は着々と建設されているが，伸び行く中種子町の断片を写真でとらえてみました。

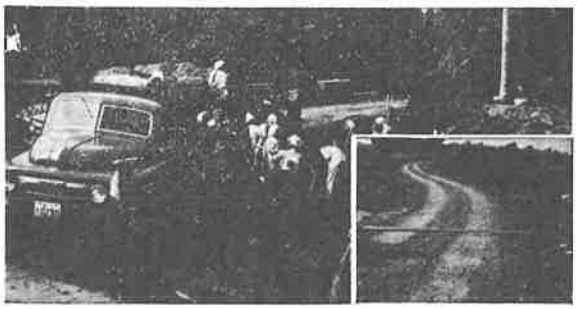
商港



浜津脇港一次竣工図と写真

浜津脇港改良工事（県単事業）起工式は，去る2月25日県主催の下に県知事（代土木部長）県関係者が出席町関係者多数を招いて，同港で挙行され，引続いて地元余興などで祝賀会が盛大に行われた。町産業発展の根源は立派な商港を造ることであり，ここに町民挙げて念願の浜津脇港改良工事も三ヵ年継続事業で着工したわけだが，物揚場（50米）完成後には，500屯級大型貨物船が接岸出来る。

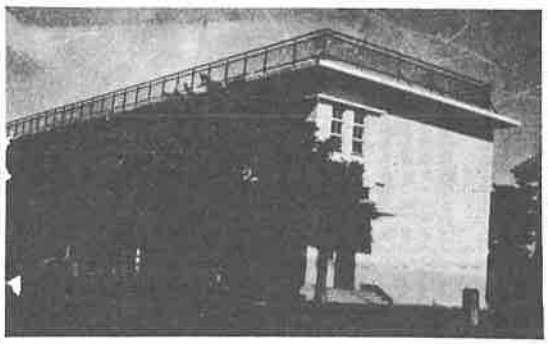
道路



（矢対事業と県道認定線）

本町産業道路の改良，新設工事は野間，島間港線13,000米野間，国上線の県道認定線事業も，34年度分を竣工して，現在35年度工事に着工している。
これが完成で中種子町は北，南に通ずる六本線の産業道路で，陸上の道路センターとして今後の本町発展は大きい。なお，道路改良工事としては町道総延長176,000米を逐次改良してゆく計画で昭和34年度には，2,490米が矢対事業として，コンクリート側溝，路面補装で立派に改良され，35年度改良工事も，すでに始まつている。

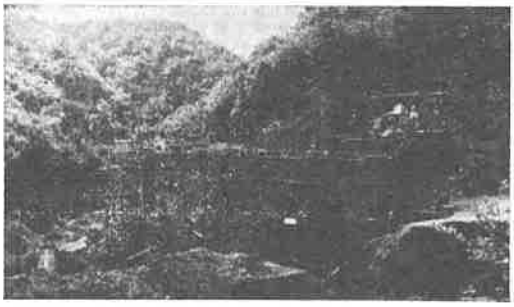
文教施設



校舎と集会室工事

本町の文教施設は，昭和30年の22号台風によつて悲惨な爪痕を残されて，本町はこれが文教施設再建に町民一体となつて全力を挙げて，現在では全校共にブロック，鉄筋校舎と近代的校舎に復興したがさらに「ヘキ地」集会室兼屋内体操場，完全給食設備等の文教施設は着々と建設されている。

文化



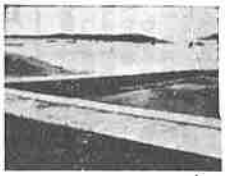
「水と光」文化生活の根源である電気工事も昭和36年までに，無点灯部落解消計画が進められているが，町上水道事業計画も，増田甘蔗の河川を水源池に工事は進められている。総工事費9,734万円，三ヵ年継続事業で給水人口11,500人で完成後には，町内75%が水道の恩恵に浴するわけです。

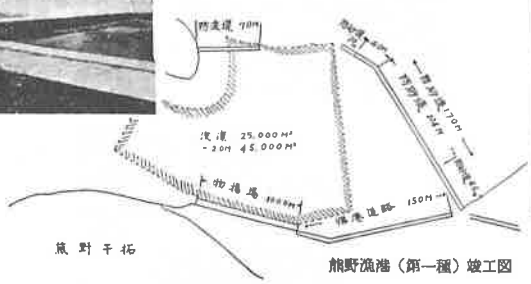
空港

種子島空港

種子島空港は，島内唯一の空の玄関として，産業，文化，交通発展を約束し，その期待は大きい。
町有飛行場から昭和33年三種空港として認可を受けて，総工事費1億3,845万円，滑走路1,200米巾30米，外附属施設は三ヵ年継続事業で，着々と進められており今年は最後のおいこみに一生けん命で，滑走路の一部，誘導路，エプロンの補装，ターミナルビルの建設等名実共に，立派な空港が生まれるわけ。

漁港





熊野漁港（第一種）竣工図

熊野漁港は第一種漁港として，34年度より改修工事に着工している。
総工事費4,700万円（全額国庫補助）で，37年3月末日竣工する。
熊野漁港完成後には，沿岸漁業の進出による本町水産業の発展に期待も大きく，又種子島東海岸唯一の避難港ともなる。
商港にも使用出来るが熊野，浜津脇港改修による進展こそ本町産業振興は，飛躍的発展が約束される。

干拓

熊野干拓

日本の地図が塗り替えられるという，歴史的第一ページを開いた人工陸地，熊野干拓事業はあの終戦直後の食糧不足時に，將来農村中種子町発展の一助として計画され，全額国庫負担事業として，昭和28年1月着工，34年8月19日沙止め工事に成功し，35年より農耕地面積田約50ヘクタール，畑10ヘクタールの公共施設，整地工事が進められているが，干拓地60ヘクタールに黄金の稲穂が実る時期も遠くない。

社会福祉

中種子町養老院

戦後15年，全国的に生活も断く安定の方向にあるとはいえ，中種子では164世帯が公的扶助を受けています。その内まつたく身寄りない老人が40人もいる。本町はこれが福祉施設に養老院建設の認可を受けて，敷地は旧高峯競馬場跡にブロック平屋建235坪，収容人員50人，総工事費[illegible]円で，3月31日竣工しました。老人の入所は去る8日行われたが，ここに郡内で[illegible]身寄りない老人の憩いの家として，気楽に余生を過していただくわけだが，社会に[illegible]されてきた老人の顔には，笑顔が絶えません。

広報なかたね

発行所　中種子町役場
発行責任　南　重義
編集　山下　覚
印刷所　鹿児島市高麗町712　秀巧社印刷所

人口動態

	世帯	男	女	計
転入	19	44	43	87
転出	19	112	105	217

5月25日現在　3,835戸

自4月26日 至5月25日

	男	女	計
出生	29	15	44
死亡	21	9	30

昭和35年5月25日現在

人口　20,347人　男9,953人　女10,394人

国民年金

これだけは是非知っておきたい

保険料　二〇才から三四才まで月一〇〇円　三五才から五九才まで月一五〇円

私たちは一生を楽しく、しあわせに、過ごしたいものと心から念願いたしていますが、なかなか思うようにはなりません。人間は誰れもいつかは年寄りになり、また長い人生航路では、けがや病気などのため体が不自由になったり、あるいは一家の支柱を失ったりすることも考えられますし、又こんな状態が続いたら社会は決して幸福な社会の三原です。国民年金制度は、このような場合に「生活の安定がそこなわれない」ように国民の共同連帯の責任によって守りとおし、国民がそろって「明るく幸福な暮らしができる」ことをねらいとして生まれた制度です。

○　必らず加入しなければならない人

昭和三十六年四月一日で二十才以上五十才未満の日本国民は、必らず国民年金に加入しなければなりません

これは強制加入ですから、国民が好むと好まざるとにかかわらず加入しなければならないことになっております。ただし恩給や厚生年金や共済年金などで保障されている人は加入できません。

○　希望によって加入できる人は

つぎのような人は、本人の希望により国民年金に加入することができます。

公的年金（恩給や厚生年金や共済組合年金など）で保障されている人の配偶者

遺族年金を受けられる人

昼間の高等学校、大学に在学中の学生、生徒

昭和三十六年四月一日現在で五十才をこえ、五十五才をこえない人

○　保険料の額は

二十才から三十四才までは月一〇〇円、三十五才から五十九才までは月一五〇円となっています。しかし、いろいろな事情でどうしても保険料を納めることのできない人については、保険料を免除する道が開かれております。

○　保険料を免除される人

法定免除と申請による免除の二つがあります。

法定免除（法律上当然に免除となる場合）

○障害年金または母子福祉年金を受けられる人

○生活保護法による生活扶助、または、らい予防法による生活扶助に相当する援助をうける人

○国立、らい療養所その他の施設で、厚生省で定めた施設に収容されている人

申請免除（本人が県知事に申請をし、これを知事が承認したら免除となる場合）

○被保険者またはその世帯の世帯員が生活保護法による生活扶助以外の扶助をうけている人

○身体障害者または寡婦であって、年間所得が未満の人でも、十年以上の保険料を納め、その上さきに説明しました免除の期間のあった人は、その保険料免除期間とを合わせて二十五年以上の人に対しては、保険料を納めた期間が十年の場合は一万二千円、最高の場合は二万二千二十四年の場合は二万二千八百円の年金を支給することになっています。

現在三十五才以上の人は、六十才まで保険料を納めても納付期間が短いので、受給資格の期間が経過的にその人の年令に応じて短縮されることになっています。

○　障害年金

被保険者が万一病気になったり、負傷したりして廃疾の状態になったときは、その廃疾の程度と保険料を納付した期間に応じて、最低二万四千円から最高四万八千円までの年金が支給されます。これを障害年金といいます。

○　母子年金は

一家の中心となって働く夫が死亡した場合に、その妻が一定の保険料を納めていたとき、その納めた保険料の期間に応じて妻子に支給されます。これを母子年金といいます。

つまり夫が死亡したとき、その夫によって生計を維持していた被保険者である妻が、夫の死亡の当時、夫または妻の子であって、その子が十八才未満であるか、または二十才未満、国民年金法で定める状態の廃疾の程度の子と生計を同じくする時に、その妻に支給されます。そしてこの母子年金は、妻が保険料を納めた期間に応じて一万九千二百円から二万五千八百円の年金が支給され、二人以上の子がいる時は、その二人について年額四千八百円の年金が加算されます。

○　遺児年金は

両親を失った十八才未満、または二十才未満で国民年金法に定める廃疾の状態にある子供に支給される年金です。

支給の必要条件としては、最後に亡くなった親が、つまり父かまたは母が被保険者であり一定の保険料を納めていたことと、その子が父または母の亡当時に、父または母によって生計を維持されていたこと

この二つの条件を必要としています。なお支給額は、七千二百円から一万五百円で、これも母子年金の場合と同じように二人目の子供から一人について年額四千八百円の年金が加算されます。

○　寡婦年金は

保険料を納めていて老令年金を貰らわないまま六十五才未満で夫が死亡した場合、その妻に六十才から六十五才未満まで支給される年金のことを寡婦年金といいます。支給の必要条件は、夫との婚姻（法律婚に限る）関係が十年以上継続していることです。

この年金額は、夫が生きておれば貰えるはずであった老令年金額の半額となっております。

なお、この寡婦年金は、六十才から六十五才までの五年間しか支給されません。

けれども通常の場合六十五才になると、寡婦年金のかわりに本人の老令年金が支給されることになります。

いっぱんには保険料の掛け捨てということになりますが、しかし、保険料を長期間納付した者が死亡した場合には、前にのべたように母子年金、遺児年金あるいは寡婦年金を妻の遺族が受けられることになっています。

また本来の保険料のほかに別に法律で定めた附加保険料を払い込みますと、死亡一時金として「脱退手当金」（その者が実際にかけた保険料の合計額）を支払うことにより掛け捨てにならないように現在政府で検討中です。

○　保険料の前納制度も

保険料の払い込み方法として皆さんのご都合のよいように、保険料をまとめて払い込んでいただく方法もあります。これを前納制度といいます。

保険料を一時にまとめて払い込んでいただいた方には保険料を割り引きすることも考慮しております。

○　保険料の追納制度

保険料を納めることの困難な状態の人は、知事に申請をし納付を免除されますが、その後、生活にゆとりができたときは、免除されていた期間の保険料を、あとから納めることのできる制度です。

○お願い

国民年金について内容をごく簡単に説明いたしました。昭和三五年一〇月一日からいよいよ資格届出が始まります。

保険料はどのような方法で納めるのか

○その他保険料を納めることがいちじるしく困難であると認められる人

○　保険料の国庫負担ということ

国民年金は、国民がお互いに保険料を出し合って将来の事故があったときに年金支出にそなえていくことにしています。

被保険者資格届を市町村役場に提出しますと、県から国民年金手帳が交付されますから、その手帖に国民年金印紙をはりつけ、年四回（一月、四月、七月、十月）ごとに市町村長に提出し、その検認を受けることになっております。

○　国民年金には老令年金

障害年金、母子年金、遺児年金、寡婦年金の五種類があって、支給金額は

○　老令年金は

保険料を二十五年以上納めた人が六十五才になりますと、納めた期間に応じて年金を支給されます。この二十五年を受給資格期間と呼んでおります。たとえば、二十五年納めた場合は毎年二万四千円を、最高四十年納めた場合は毎年四万二千円が支給されます。保険料を納付した期間が二十五年未満の人でも、十年以上の保険料を納付した場合は、その保険料免除期間とを合わせて二十五年以上の人に対しては、保険料を納めた期間が十年の場合は一万二千円、最高の場合は二万二千二十四年の場合は二万二千八百円の年金を支給することになっています。

現在三十五才以上の人は、六十才まで保険料を納めても納付期間が短いので、受給資格の期間が経過的にその人の年令に応じて短縮されることになっています。

○　障害年金

被保険者が万一病気になったり、負傷したりして廃疾の状態になったときは、その廃疾の程度と保険料を納付した期間に応じて、最低二万四千円から最高四万八千円までの年金が支給されます。これを障害年金といいます。

○　母子年金は

一家の中心となって働く夫が死亡した場合に、その妻が一定の保険料を納めていたとき、その納めた保険料の期間に応じて妻子に支給されます。これを母子年金といいます。

つまり夫が死亡したとき、その夫によって生計を維持していた被保険者である妻が、夫の死亡の当時、夫または妻の子であって、その子が十八才未満であるか、または二十才未満、国民年金法で定める状態の廃疾の程度の子と生計を同じくする時に、その妻に支給されます。そしてこの母子年金は、妻が保険料を納めた期間に応じて一万九千二百円から二万五千八百円の年金が支給され、二人以上の子がいる時は、その二人について年額四千八百円の年金が加算されます。

○　遺児年金は

両親を失った十八才未満、または二十才未満で国民年金法に定める廃疾の状態にある子供に支給される年金です。

支給の必要条件としては、最後に亡くなった親が、つまり父かまたは母が被保険者であり一定の保険料を納めていたことと、その子が父または母の亡当時に、父または母によって生計を維持されていたこと

この二つの条件を必要としています。なお支給額は、七千二百円から一万五百円で、これも母子年金の場合と同じように二人目の子供から一人について年額四千八百円の年金が加算されます。

○　寡婦年金は

保険料を納めていて老令年金を貰らわないまま六十五才未満で夫が死亡した場合、その妻に六十才から六十五才未満まで支給される年金のことを寡婦年金といいます。支給の必要条件は、夫との婚姻（法律婚に限る）関係が十年以上継続していることです。

この年金額は、夫が生きておれば貰えるはずであった老令年金額の半額となっております。

なお、この寡婦年金は、六十才から六十五才までの五年間しか支給されません。

けれども通常の場合六十五才になると、寡婦年金のかわりに本人の老令年金が支給されることになります。

被保険者が途中で死亡した場合はどうなるか

私達の相互扶助の精神を基本として実施されるものですから、この点をまず理解していただきたいと思います。

そのために国民年金説明会には、私達の将来のことですから何はさておき、是非出席して話を聞き、一日も早く国民年金の内容を知っていただきたいと思います。国民年金についてのご相談は遠慮なく、役場年金係におたずねください。

住民登録

転入、転居届は十四日以内に

あなたの住所と世帯構成状況は、役場の住民票と一致していますか。

町内に転入した場合転入届を、町内で住所を変えた場合は転居届を、十四日以内に役場住民係へ提出して下さい。

離島振興協議会報告とビート栽培などについて

町長　鎌田義俊

去る四月十九日、二十日の二日間にわたりまして全国離島振興協議会大会が、今年は鹿児島で開催されることになり、指宿観光ホテルに、全国から二百六十名の皆さんが集まり、最も熱心深く行なわれました。どこの離島でも、共通的な悩みをもつ人達だけに、研究討議も一入真剣であります。

本年度は特に、先年よりの懸案であります

○離島振興法の一部改正と同法第九条にもとずく政令公布の推進に関する件

○離島振興法の失効に対処が主なる事案でありまして

○離島航路整備の促進に関する件

○起債枠の拡大と地方交付税額の離島補正に関する件

○関係郡道路の離島振興行政の推進に関する件

昨年の暮から南種子町に通ずる県道の拡巾や、離島振興事業ではなくとも非とも実施して頂きたいものと思います。

次に今年は、朝日開発工場も二倍以上の増設工事をすでに始めて、着々と進捗中であります。

なおまた、本年秋から暖地ビートの栽培も本格的に取りあげたいと鋭意進めつつあります。去る五月十九日、熊毛地区糖業振興会総会において、種子島における甜菜育成計画を上、種子島の幹線県道とも飛行場、熊野瀬港、浜津脇港、野間一国上線道路などが主なる事案でありまして

その他、土地改良事業などもいろいろ進めているのであります。

今后は、野間一島間線道路や畑地かんがい事業などが考えられますが、産業振興とりあげ、ビートを経営の中に取り入れることになりました。

その理由としては、

○麦、菜種子の代替作として

種子島における麦、菜種子は、気候が高温多湿に過ぎて、我が国では最も不適地というべきでありしかも、生産費調査の結果は、大部分が赤字経営である。

○家畜飼料の自給度を高めるため、現在、種子島各市町の農業収入に対する産業収入の割合は、六%から一〇%程度と考えられる。これを近い将来に三〇%以上に拡大しなければならない。その場合飼料の自給度を高めるには、ビートは他の作物よりすぐれている

○甘藷、糖菜の振興と競合しない。

○種子島におけるビートの試作は、九州農試種子島試験地において昭和三十一年度から実施し、中種子町において昭和三十三年から実施し、他の町村もすでに実施化しうる体において産業化しうる見込みがついている。

など、その他について慎重検討の結果、三十五年度において、中種子町八〇ヘクタール、南種子町七〇ヘクタール、西之表市五〇ヘクタール、計二〇〇ヘクタールを目標とし、本格的な栽培をなすことを決定いたしました。

ついては、皆さんのご協力をお願いいたしたいと存じます。

だんだんあつくなりますが、それに最も多忙な時期でご自愛の上、ご精進のほどを祈念いたします。

広報

国民年金

○　免除となる場合

○障害年金または母子福祉年金を受けられる人

○生活保護法による生活扶助、または、らい予防法による生活扶助に相当する援助をうける人

○国立、らい療養所その他の施設で、厚生省で定めた施設に収容されている人

申請免除（本人が県知事に申請をし、これを知事が承認したら免除となる場合）

○被保険者またはその世帯の世帯員が生活保護法による生活扶助以外の扶助をうけている人

○身体障害者または寡婦であって、年間所得が未満の人でも、十年以上の保険料を納め、その上さきに説明しました免除の期間のあった人は、その保険料免除期間とを合わせて二十五年以上の人に対しては、保険料を納めた期間が十年の場合は一万二千円、最高の場合は二万二千二十四年の場合は二万二千八百円の年金を支給することになっています。

現在三十五才以上の人は、六十才まで保険料を納めても納付期間が短いので、受給資格の期間が経過的にその人の年令に応じて短縮されることになっています。

○　障害年金

被保険者が万一病気になったり、負傷したりして廃疾の状態になったときは、その廃疾の程度と保険料を納付した期間に応じて、最低二万四千円から最高四万八千円までの年金が支給されます。これを障害年金といいます。

○　母子年金は

一家の中心となって働く夫が死亡した場合に、その妻が一定の保険料を納めていたとき、その納めた保険料の期間に応じて妻子に支給されます。これを母子年金といいます。

つまり夫が死亡したとき、その夫によって生計を維持していた被保険者である妻が、夫の死亡の当時、夫または妻の子であって、その子が十八才未満であるか、または二十才未満、国民年金法で定める状態の廃疾の程度の子と生計を同じくする時に、その妻に支給されます。そしてこの母子年金は、妻が保険料を納めた期間に応じて一万九千二百円から二万五千八百円の年金が支給され、二人以上の子がいる時は、その二人について年額四千八百円の年金が加算されます。

○　遺児年金は

両親を失った十八才未満、または二十才未満で国民年金法に定める廃疾の状態にある子供に支給される年金です。

支給の必要条件としては、最後に亡くなった親が、つまり父かまたは母が被保険者であり一定の保険料を納めていたことと、その子が父または母の亡当時に、父または母によって生計を維持されていたこと

この二つの条件を必要としています。なお支給額は、七千二百円から一万五百円で、これも母子年金の場合と同じように二人目の子供から一人について年額四千八百円の年金が加算されます。

○　寡婦年金は

保険料を納めていて老令年金を貰らわないまま六十五才未満で夫が死亡した場合、その妻に六十才から六十五才未満まで支給される年金のことを寡婦年金といいます。支給の必要条件は、夫との婚姻（法律婚に限る）関係が十年以上継続していることです。

この年金額は、夫が生きておれば貰えるはずであった老令年金額の半額となっております。

なお、この寡婦年金は、六十才から六十五才までの五年間しか支給されません。

けれども通常の場合六十五才になると、寡婦年金のかわりに本人の老令年金が支給されることになります。

いっぱんには保険料の掛け捨てということになりますが、しかし、保険料を長期間納付した者が死亡した場合には、前にのべたように母子年金、遺児年金あるいは寡婦年金を妻の遺族が受けられることになっています。

また本来の保険料のほかに別に法律で定めた附加保険料を払い込みますと、死亡一時金として「脱退手当金」（その者が実際にかけた保険料の合計額）を支払うことにより掛け捨てにならないように現在政府で検討中です。

○　保険料の前納制度も

保険料の払い込み方法として皆さんのご都合のよいように、保険料をまとめて払い込んでいただく方法もあります。これを前納制度といいます。

保険料を一時にまとめて払い込んでいただいた方には保険料を割り引きすることも考慮しております。

○　保険料の追納制度

保険料を納めることの困難な状態の人は、知事に申請をし納付を免除されますが、その後、生活にゆとりができたときは、免除されていた期間の保険料を、あとから納めることのできる制度です。

中種子町防犯組合

犯罪追放で明るい農村へ

組合長に小園泰二氏

中種子町防犯組合は、三二年に結成されて野間を本部に、各校区組合を支部として発足しているが、町の治安に警察と協力し、犯罪のない明るい農村へ、組合員の活躍と期待が大きい。

○新役員

△組合長　小園　泰二
△副　〃　村尾　収
△実行委員長　浜田徳二郎
△書　記　吉松　忠
△監　事　松井　一

野間中

講堂、校舎落成　ピアノ開きも

野間中講堂（雨天体操場）鉄筋校舎増築落成、ピアノ開き祝賀式は去る五月一一日県知事（代船毛文庁長）町内来賓多数を招いて、新築講堂で盛大に挙行された。

講堂は鉄骨建ての近代的スマートな建物（一四〇坪）去年八月着工して竣工費七〇〇万円で、雨天体操場に使用される。

鉄筋校舎増築は不足していた二教室で、総工費三〇〇万円、いづれも五十嵐建設の請負で竣工していたもの

講堂落成を祝し、区及びPTAからピアノ（四五万円）が寄贈されている。

六月の行事

一日　ユニセフミルク配給、社会学級経営研究会
四日　教頭研究会
　　虫歯予防デー
六日―九日　学校見童、生徒レントゲン撮影
七日　計量記念日
十日　時の記念日
十一日　社会教育大会入相
〃
十四―十六日　学校児童、生徒身体検査
十八―十九日　犬の登録と予防注射
六月中　三十五年度町民税第一期納期
　　第九地区（阿高磯西之山、輪野尾）交換分合けいもう運動

国民健康保険

明年四月から義務実施

保険税一人平均四七八円

私達は毎日健康で明るい家庭生活を望んでいる。だが、私たち家族にいつ病気やケガという、災難がくるかわからない。このような場合に、いつでも安心して早期に充分な治療を受けられる仕組が、こんど三六年四月一日より実施される「国民健康保険」制度です。

ここにこの制度をよく認識して、本町では早期実施に皆さんのご協力が望まれている。

昭和三十六年四月から国民一人残らず、健康保険に加入することになっていますこのことを「皆保険」といっていますが、私達全国民が保険にはいりますと、病気や怪我をして医者にかかる場合は、総べて保険によって治療することができます。

私達は毎日健康であることを望んでいますが、生身の体である以上いつ病気や怪我をするかわかりません。そこでこのような場合、いつでも安心して早期に充分な治療を受けられる仕組が「国民健康保険」制度です。

昭和三十六年四月から国民一人残らず、健康保険に加入することになっていますが、私達全国民が保険にはいりますと、病気や怪我をして医者にかかる場合は、総べて保険によって治療することができます。

私達は毎日健康であることを望んでいますが、生身の体である以上いつ病気や怪我をするかわかりません。そこでこのような場合、いつでも安心して早期に充分な治療を受けられる仕組が「国民健康保険」制度です。

「国民健康保険」制度ですが、「国民健康保険」の仕事は私達の住んでいる町役場で行なわれますが、鹿児島県では五十四市町村がすでに実施しています。

のこりの市町村も当然来年の四月からは実施しなければならないわけです。

そして、この仕事に必要な費用は、医療費の二割の国庫負担と五分の調整交付金のほか、事業実施に必要な事務費の全額について、国補助があります。

病気や怪我をしたとき、医療費の半額が給付されます。つまり二千円の治療費に対しその半額の千円は本人が支払うことになります。

その給付の内容は、診療、薬剤又は治療材料の支給、手術その他の治療、或いは入院などができます。

つぎに「国民健康保険」が実施されると私達は当然、掛金（保険税）を支払うことになります。

前にも述べましたように、国や県から補助金がでますが、その他の費用は保険税でまかなうわけです。

現在実施されている全国と本県の保険税の年平均をあげてみると。

△全国（保険税平均）

一世帯　二、九八八円

一人当り　六四五円

△本県平均

一世帯　二、一八一円

一人当り　四七八円

以上のように「国民健康保険」は国の援助を受けて、住民がお互いに助けあう共済制度であり、健康で明るい社会を保障する制度です。

健康こそ、明るい生活の第一条件であり、それを支えるものは「国民健康保険」といえるのではないでしょうか。

これが実施に町民皆さんのご理解とご協力が望まれている。

親子20分間読＝書＝運＝動＝

ともに伸びよう明るい社会へ

この運動は、子供に毎日二〇分間位づつ図書を音読させて、それを親が聞いてやるという運動です。

※この運動は親だけでできるものではありません。学校、公民館、図書館が一諸になってお互いの児童図書を提供し合い、また図書だけでなく、学校、公民館、PTA、婦人会、青年団などの人々が協力しあってこそ、はじめて出来るものであります。

○PTAの班活動、婦人のグループ活動の中で、工夫してみたら、明るい子供たちは、ますますよく育つでしょう。

○一日に二〇分では、三日で一時間、一ケ月で一〇時間になります一年間に一五～六冊から二四冊も読むことが出来ます。

※子供に及ぼす影響

親気を養う

物事をなしとげる喜び

自信をつける。

精神的経験を豊かにする。

読書力、理解力をつけ

頭脳鍛練になる。

知識を取り入れる意慾を習慣づける。

漫画対策、不良児対策の一方法ともなる。

※親におよぼす影響

同じ主題を通じて、親も子も共に感動し合うことによって、親と子の間に精神的な橋がかかる。

毎日親と子が二〇分間づつ共に努力することによって無言の教訓を子供に与える。

高学年の子供の読物から親も広い知識を

ふれて親の精神生活を豊かにする。

低学年の子供の読物から親は再び童心に

水道申込みは早目に工事費納入計画も

只今土木課の係員が、お宅の水道引込みについてご相談に廻っていますが、その際ご質問に対してお答えいたします。

問　何日から給水するか。

答　十一月末日給水開始を目標に工事を進めています。

問　給水工事費（各戸引込線）はどのくらいかゝるか。

答　申込みの給水栓（蛇口）の数によって異りますが大体六千円から七千円程度と思います。これに負担金三千円を加えますと約一万円位は必要と思います。

問　給水工事費の徴収はどうするか。

答　給水開始を十二月初旬としますと、十一月一杯には給水工事を終っていなければなりませんので十月末までは工事費を全部納入願います。

問　現在自家給水をやっているが、その資材はどうなるか。

答　規格品であれば使用できますが、必ず係員の検査を受けて下さい。不良品は取替えていただきます。

問　工事の粗場な所はやり直していただきます。

問　特殊な給水をしたいがどうしたらよいか。

答　例えば、給水栓（蛇口）を自在栓にしたいとか。押しボタンの給水にしたいとか。水洗便所にしたいとか。細かいご相談は係員が現場に参りましたときお話し下さい。

問　現在聞き伝いでは将来移転するときはどうなるか。

答　今度給水工事を実施していただきますと、次の移転分つの場合には負担金は必要でありません。又給水工事資材の内（サドル）以外は全部取りはずせますので、移転の場合は取りはずして持って行きますので、移転するからと云って決して損はでございませんから早目にお申込み願います。

熊野港

全漁船を津浪から守った中野さん、潮さんありがとう

去る二十一日、南米チリ中部海岸で起った地震の影響で、日本でも太平洋沿岸各地に津浪がおしよせ大変な被害を受けましたが、熊野海岸の漁船も、大破一、中破二、小破六、計九隻、三十六万五十円の被害を受けました。

五月二十四日、午前五時三十分、高潮（津波）の警報と同時に、熊野、塩屋、新町、各部落の人々は浜崎に出動して警戒にあたりましたが、中でも中野穣彦さん潮吉助さんの二人は、我が身の危険をもかえりみず、海上に飛び込み、いかりを切りはなすなど適切な処置をとり、漁船の被害を最少限度にくいとめました。

この時、潮吉助さんは、もの凄いうず潮にはさまれ、船体の下じきとなり頭部に負傷（全治約十日間）しました。

必ず技術員の指導を受けること。

㈣一番茶摘採后の剪枝

前枝は園の仕立の一番重要なことですので、必ず実行すること。定植当年のものは自然にし、第二年目のものは地上一五糎のところの主幹を剪定し掘枝はそのままにして株張りをよくする。第三年目のものは地上三〇糎で剪枝する。

四年目のものは地上六〇糎で孤状に剪定する。五年目以降は樹高七五糎に仕立てを行う。

（経済課　久木原）

紅茶

施肥と病虫害防除でよい二番茶を

一番茶の収穫が終ったら、早速次のような管理が必要であるので、五月中、下旬までに表に示した基準で、肥料および薬剤撒布をして下さい。

㈠施肥について

施肥の方法は、根元から五寸位（すそ枝の真下）離して、浅く施肥溝を作って施し、幹ぐ覆土をして、さらに両側三〇糎位の巾に充分敷草を行うこと。（表一）

㈡病虫害の防除

五月、六月は病虫害の最も発生する時期であり、この時期に発生する主な病虫害は次のようなものであるから、急いで薬剤撒布をして下さい。

◎今から発生する主な病虫害

病害＝タンソ病、アカハガレ病、シラホシ病

害虫＝ウンカ（ミドリヒメ、ヨコバイ）、アカダニ、コカクモンハマキ

◎防除法

害虫に対しましては、テップ剤、マラソン乳剤、アカール剤、DDT乳剤が良いが、病害防除をかねてボルドウ液、または水銀ボルドウ液にDDT乳剤を混合して撒布する場合は四、五延、二回撒布の場合は三延を基準に株の中までよくかかるように撒布します。

◇　他の病害虫を同時に防除するためモンゼット剤を他剤と混用する場合はBHC剤パラチオン剤、水銀剤などの水和剤との混用はさしつかえないが、乳剤とはさけた方がよい。

◇　撒布する場合は、五延、二回撒布の場合は三延を基準に株の中までよくかかるように撒布します。

◇　撒布することです。

◇　撒布します。

◇　撒布します。

◇　撒布します

広報なかたね

発行所　中種子町役場
発行責任　南重義
編集　山下覚
印刷所　鹿児島市高麗町712　秀巧社印刷所

人口動態

自5月26日 至6月25日

	世帯	男	女	計
転入	18	33	25	58
転出	6	43	41	84

6月25日現在　3,847戸

	男	女	計
出生	16	22	38
死亡	4	2	6

昭和35年6月25日現在

人口　20,379人　男 9,965人　女10,414人

財政事情

町民負担軽減につとめ　国県支出金増に努力

地方自治法第二四四条第一項及「財政事情」の作製及公表に関する条例（昭和二三年三月町条例）第二項の規定に基き、今回公表致します財政事情は昭和三四年一〇月一日より、昭和三五年三月三一日迄、昭和三四年度下半期における、教支の状況並びに財政、公債、一時借入金等本町財政の状況を明致しまして、その実態を公表し町財政に対する町民の認識と、ご理解をより深めて頂き、町政に一層の積極的なご協力を賜るようお願い致す次第であります。

昭和三十五年六月二十八日

町長　鎌田義俊

▲町財政の状況　本町の予算額は年々多額の増嵩を示してはおりますが、昭和三四年度におきましても、野間中学校々舎、へき地集会室の建築、養老院建設、失業対策事業、過年度土木災害復旧事業、野間島間港線道路改良工事、熊野漁港修築事業等、公共並びに一般単独事業は相当多額にのぼっているのでありますが、反面国、県支出金は年々縮減され、本町財政圧迫の最大原因となっており、さらに定期昇給に伴う人件費の累増、事業多量による物件費の増嵩等支出面においても、年毎に増加を示し収入面においては、依存財源の圧縮と共に、自己財源の限定により町財政は益々困難を加えつつあります。今ここに昭和三〇年度の予算額を一〇〇と致しますと昭和三四年度においては三三五、七四倍の予算総額となっております。尚昭和三五年度初予算計上額までの推進状況は、第一表に示す通りであります。

昭和三十四年度下半期予算状況

▲予算現況　前回公表致しました通り、上半期（九月末現在）の予算額は一一一、三九六、四四二円でありますが、その後決定されました、公共単独事業並びにその他必要経費を追加致しまして、最終予算額一二七、三九〇、一三六円となりました。才入予算の内訳は地方交付税、国県支出金、町債等国県に依存している財源が、本年度において四一、八七%を示しています。

▲予算執行状況　昭和三四年度末現在の予算執行状況は第二表の通りであります。本年度は一般公共事業、災害復旧事業、単独事業が多量でありましたので、資金繰に相当苦慮致しましたが一時借入金、起債前借の方法により事業を進歩することが出来ました。

長期債並びに一時借入金状況

○長期債　本年度は事業多量のため、町債も又多額にのぼりました。昭和三五年度三月末町債現債額は八一、三八五、〇〇〇円となっており、本年度は元金四、八七一、五一八円、利子四、六九四、六五二円を償還致しました。

各年度別予算比較（第1表）

年度	予算額	指数
昭和20年度	294,055円	100
28	75,038,547	255.18
29	76,770,476	260.64
30	112,944,372	377.28
31	147,425,591	501.36
32	118,471,010	402.86
33	121,213,479	412.21
34	127,390,136	433.21
35（当初予算額）	98,726,838	335.74

○一時借入金状況　本年度の起債額は第五表の通りであります。

一時借入金はその年度内に償還せねばならないのでありますが、長期債の未資金化等のため一八、五〇〇、〇〇〇円を四月に借越すことになりました（第六表）。

以上をもちまして、町財政のあらましを申しあげたのであります、本町財政の状況は、自己財源に乏しいため国県の財源に依存する度合が大きいのでありまして、如何に資金繰に苦慮し之が打開に努力を要するかが、ご了解願える事と思います。

之が打開のためには、才出面において極力冗費を省き経費の積極的節減をはかり一方才入面において自己財源の造成をはかるとともに地方交付税、国県支出金等の獲得に努力し、町民負担軽減につとめたいと思います。

昭和34年度下半期に対する財源区分（第3表）

種別	支出金額	比
1. 自己財源	25,098,061円	39.65%
1. 町税	15,116,139	23.88
2. 寄附金	6,063,379	9.58
3. その他	3,918,543	4.19
2. 依存財源	26,501,902	41.87
1. 地方交付税	7,979,000	12.[illegible]
2. 国庫支出金	10,982,892	17.[illegible]
3. 県支出金	1,120,010	1.[illegible]
4. 起債	6,420,000	10.[illegible]
3. 一時借入金	11,700,000	18.48
計	63,299,963	100

昭和34年度下半期収支状況（第2表）

収入 科目	収入現額	予算対比	支出 科目	支出現額	予算対比
1.町税	15,116,139円	11.87	1.議会費	1,790,517円	1.40
2.地方交付税	7,979,000	6.26	2.町役場費	13,753,291	10.80
3.公営企業及財源収入	283,762	0.22	3.消防費	1,795,592	1.41
4.分担金及負担金			4.土木費	13,926,721	10.93
5.使用料及手数料	2,920,255	2.29	5.教育費	13,695,367	10.75
6.国庫支出金	10,982,892	8.62	6.社会及労働施設費	6,844,137	5.37
7.県支出金	1,120,010	0.88	7.保健衛生費	328,560	0.26
8.寄附金	6,063,379	4.76	8.産業経済費	2,393,877	1.88
9.繰入金	160,664	0.13	9.財産費	2,224,122	1.75
10.繰越金	134,513	0.11	10.統計調査費	34,127	0.03
11.雑収入	419,349	0.33	11.選挙費	345,639	0.27
12.町債	6,420,000	5.04	12.公債費	5,791,317	4.55
			13.諸支出金	1,022,621	0.80
一時借入金	11,700,000	9.18	14.予備費		
計	63,299,963	49.69		63,945,888	50.20

一時借入金状況（第6表）　単位千円

借入月	借入	返済	月末現在高	備考 借入先	返済先
上半期末現在	14,500		14,500		
10月	500		15,000	市中銀行500	
11	3,000	4,500	13,500	市中銀行3,000	市中銀行4,500
12	9,000	3,000	19,500	簡保3,000　財務4,000　恩給組合2,000	簡保3,000
1	2,000	3,000	18,500	市中銀行2,000	市中銀行3,000
2	4,000	4,000	18,500	恩給組合1,000　市中銀行3,000	財務部4,000
3	5,000	5,000	18,500	市中銀行5,000	市中銀行2,000　簡保3,000

昭和34年度諸税収入状況（第4表）

種別	予算額Ⓐ	上半期収入額	下半期収入額	収入現額	A—B百分比
1.普通税	23,701,540円	6,266,516円	15,115,339円	21,381,855円	90.21%
県民税	8,350,600	1,653,218	5,759,592	7,412,810	88.77
固定資産税	9,951,840	2,247,290	6,404,694	8,651,984	86.94
たばこ消費税	4,100,000	1,890,500	2,304,700	4,195,200	102.32
電気ガス税	840,000	288,843	462,530	751,373	89.45
木材引取税	270,200	110,660	70,684	181,344	67.11
法定外犬税	33,500	10,600	17,660	28,260	84.36
軽自動車税	155,400	65,405	95,479	160,884	103.53
2.旧法による税収	37,240		800	800	21.48
自転車荷車税	37,240		800	800	21.48
計	23,738,780	6,266,516	15,116,139	21,382,655	90.07

昭和34年度町債状況（第5表）

区分	借入金額	備考
教育債	4,900,000円	野間中へき地集会室建築(140坪)並に武器倉庫(80坪)
災害土木債	1,500,000	過年度土木災害復旧事業
産業経済債	1,800,000	町有林造林30町歩
計	8,200,000	

新いし農業へ　勇気ある進取の気性で

町長　鎌田義俊

現在、押さえられている諸種の原料の輸入が増大するあるいは、私たちの日常生活で最も関係の深い食料品については、その完成品（例えばバター、砂糖、れん乳など）がどんどん輸入されることにより、国内の生産者（業者）のうける影響は相当大きく、不利な立場になるむきもたくさんあるようです。

貿易の自由化は、なさけようしやなく、どんどん進行されます。

これについては、農業経営についても同じようなことがいえるのではないでしょうか。「農業経営は出りかどにきている。なんとかしなければならない」と、中種子町においては、産業振興計画に沈いて、産業の合理化一所得倍増計画（生産の向上、品質の改良）を省実に実施すべく努力いたしており、新らしい農業への進路に向って努力いたしては各係から部落会長さんを通じ、あるいは直接お知らせし、ご協力をお願いしていますが、何んといたしましても、明るい、豊かな中種子町の建設は、皆様方の勇気ある進取の気性とご奮起によるものと思いますこれからますますあつくなって参ります。食欲もすすみません時期です。充分にご自愛の上お励み下さい。

うつとおしい梅雨も晴れて本格的な夏がやってまいりました。朝に夕に、いつくしんだ作物も、順調な天候に恵まれてすくすくと育っているようですが、このぶんなら、今年も豊作であろうかと、うれしく、よろこんでおります。折角の豊かなみのりが、病虫害あるいは台風などであらされないよう祈念いたします。

さて、皆様もご承知のように、新聞、ラジオなど、マスコミ機関を通じて、よく自由貿易時代について、いろいろ聞かされますが、貿易の自由化は、一体私たちにどうひびいてくるのでありましょうか。

もっと考えたい　製炭技術の改善

町木炭組合総会は、去る五月三〇日町農業改良カマドの普及、製炭技術の向上、適別、包装の改善が強く望まれている。子東映で開催された。個人、団体表彰者は次の通り。

△町木炭組合表彰者
午前は映画観賞、午後一時から本会議にはいり、三五年度決算、三五年度予算案など四議案が提出され、これが原案通り承認された。
○牧川高原休吉○池之平
○岩尾正夫○岡鳥丸義夫
○屋久津宮崎忠孝
○団体池之平作業団・生姿山作業団
△郡木炭協会表彰者
○一六番野上光男・同
○浜辺静夫・同永井豊彦
○浜津脇西鳥俊市○池之平沢井虎吉
○団体一六番作業団。

漁協　共販体制で組合運営を堅実に

町漁業組合総会は、去る五月三〇日町議事堂で開催され、これが全部原案通り承認されました。

町漁業組合も昭和二九年に創立して、組合員と共に組合運営の向上を念願として、きましたが、当組合も全国的な漁業不振の情況によって運営が、三四年度事業で二〇万円の黒字を共販体制が原因で、組合員の協力により、本年度事業計画では、組合員の繋りを一層深くし、組合再建と、みなさんのご協力が望まれている計画案など五議案が提出され、これが全部原案通り承認されました。

昭和三五年度事業報告、三五年度事業計画では、改良カマドの普及、製炭技術の向上、適別、包装の改善が強く望まれている。

果物時計草の栽培で夏期現金収入を

果物時計草については、昨年町新報で、また最近ラジオを通じて、このジュース加工を中種子町で七月上旬から開始するとお知らせしたのですが、これが栽培法については、まだ研究の途中でありますので、今日まで判っている範囲内でその概要を述べて町民の皆様の参考にいたします

一、繁殖法

1・種子による繁殖法―種子によって繁殖する場合は果実が熟する七月～八月に、完熟した果実から種子を採り、直ちに苗床にまきます。苗床は坪当り堆肥七、五K（二㍍）金肥を少々施し、アルドリンを撒布して、土とよく混合してから、条間一五糎、株間五糎、一ヵ所二粒宛点播します。約一ヵ月で発芽揃となるので一株一本立てとし、翌春三月に堀取って定植します。

2・挿木による繁殖法―挿木は真冬を除いていつでも良いのであるが、一般的には、果実収穫直後、つまり八月上中旬に新梢の果実の成った部分から先の方を切り取り、二節を含めて挿穂を取り、下部の葉を除き、上部の葉を三分の二位切り捨てて苗床に挿木をする。苗床は一糎巾に作り、肥料はやらずに、挿穂は五度―十度の角度に、間隔は三〇糎位に挿木し、上部の芽が、わずかに地上に出るようにし、挿木が終ったら直ぐに充分灌水して、光線が二〇％位入る程度に覆いをする。挿木後一ヵ月以内に発根するので、それを十月中旬に定植するのです。

二、植付の場所と植付方法

1・植付の場所

イ、宅地利用―各戸一〇本以上を目標に、宅地まわりに植える事をおすすめします。宅地内の日当りの良い場所を選び四米間隔に植えて下さい。

ロ、畑栽培―畑に植える場合は、出来るだけ畦地を選んで植え、時計草の茎葉で地力の培養を計ることをかねます畑植えには、十アール当り三十三本の疎植法と密植法があります。密植法では―畦巾七五糎、株間二五糎で十アール当り五、三〇〇本植えとします。

2・植付の方法及び肥料

中以上の地力の場所では無肥料で良いですが、中以下の場所では、直径六〇糎、深さ四五糎程度の穴を堀り、その中に堆肥と少々の金肥を、土と交互に入れて植付けます。畑の密植栽培の場合は、七五糎おきに、深さ四五糎以上の作条を堀り、荒堆肥と金肥を、土と交互に入れて良く踏みしめてから植えます。何れの場合も、植えつける高さは苗床にあった時の地際が地上五糎位あがる程度高く植えること。

※整枝、剪定などの管理については次号でのべます

経済課　上門

農地集団化

第二次計画案成る

今年度阿高磯・西之山・輪野尾

農業委員会では、農地集団化（交換分合）を昭和二八年から実施して、三四年度迄は第八地区の牧川を完了しました。

この計画は第二次計画で実施されますが、今年実施地区に阿高磯、西之山、輪野尾部落が実施することになりました。計画委員も去る六月選出されて、地区の経営調査が行なわれています引続いて土地調査、原案作製、附帯事業の農道整備と着工しますが、竣工は明年三月末日となります。

第九地区の農地集団は、阿高磯が主体となって関係戸数は一〇〇戸、対象面積一七〇ヘクタールで、附帯事業では農道幹線十二本（五千米）と支線が縦横に整備されます。

最低集団地は三〇アールの計画で総事業量五〇〇万円これが集団化完了に地区民のご協力が強く望まれております。

○第九地区事業役員

○計画委員

・永浜保哉・永浜一夫・川下茂業・永浜静・永浜春政

○特別委員

・川下直木・川下茂吉・永浜与七・永浜栄喜

○工事係長・永浜国夫

○係・川下与吉

○会計・永浜章

農作物と家屋に万全の対策を

鹿児島気象台の長期天気予報発表によると、今年台風の接近も多い見込みです。

二百十日までに五～六回台風が接近すると予想されていますが、農家ではこれが台風対策に、農作業計画をたてて台風から農作物の被害を守りましょう。

又住家、非住家にあっては、農作業のあいまで修理したり「ッツバリ」など万全の準備を整えておきましょう。

七月　天気予報　中旬までは雨が少なく、一時夏型になる。下旬は雨の日が多く、台風一回接近の見込み。

八月　比較的に安定した夏型の天気が続き、下旬は雨が多くなる。暑さは平年よりきびしく

台風は二回接近の見込み

九月　残暑がきびしく雨量も多い見込み。秋らしくなるのは下旬から。二～三回台風が接近することが予想される。

台風は必ず来る

警友会結成

町内元警察官六五人は、去る六月警友会を結成した。

○会長　下田政義　下田

○副　田口三郎　現職

〃　松島栄吉　旭町

○会計書記　白坂平吉　旭町

会員は国内外地で昔は腕を鳴らした面々で、本町の治安に警察へ協力し、犯罪のない明るい社会へ今後の活躍が期待されている。

投票所閉鎖時刻

投票所	時間	部落名
第一	午前七時～午後六時	野間上、下区
〃二	〃～〃	里原校区
〃三	〃～〃四〃	砂中
〃四	〃～〃六〃	納官校区
〃五	〃～〃五〃	竹番、田之頭
〃六	〃～〃六〃	増田校区
〃七	〃～〃	西之町、向町、女州、東之町、広ケ野、美屋、今熊野
〃八	〃～〃五〃	帯野、塩屋、新町
〃九	〃～〃六〃	東目、本村、田島
〃十	〃～〃	中田、谷長、原尾
〃十一	〃～〃五〃	屋久津、梶形、衣の平
〃十二	〃～〃六〃	西之山、輪野尾、阿高磯

農業委員会委員選挙

よき代弁者はあなたが選ぶのです

中種子町農業委員会委員選挙投票日は七月十五日です。農業委員は、私達農民のことを考え、農民のためになるように働いてもらわねばなりません。農業委員は、農民の代弁者であり農地の番人であります。誰があなたのもっともよい代弁者であるかを考えて選んで下さい。

みんな棄権しないように、誘い合って投票しましょう

農村電話開通

ご利用下さい

三十五年度割当の農村電話五地区が開通しましたので、設置は次のとおりです。

部落名	架設電話番号
大牟礼	田平 翠吉	六八五五番
秋佐野	市都市	二一二の乙
向井町	下家猪三	二一二の略
原尾	橋口	坂井局十四の略
衣の平	堀	〃 十四つ

農作業の手引

ソ菜

夏野菜の手入れ

七月の声がかかると、いよいよ稲刈り、脱穀が始まり家庭菜園も種子の準備、手入れと忙しくなってくる。

では今月の野菜作りを簡単に記述すると。

○トマト・ナス・西瓜

トマトは収穫期にはいりましたが、町内各地にベト病が発生しているため、銅水銀剤（三共ボルドウ、フジボルドウ）を五～七日置に散布し防除に努める。

ナスは梅雨期発生と肥料不足を生じているためマラソン剤、ニコチン剤の散布、又追肥は二週間毎に行なうと一〇月迄は収穫できます。

西瓜も病害虫防除と追肥を充分行なってください。

七月時付けする野菜は、

○大根

品種は、美濃早生大根で一アール当り○、二立播種し発芽後は、間引きを早めに行ない、害虫の発生に注意する。

○白菜

結球白菜は今月迄はさしひかえて、半結球白菜を利用したい、これは早目に収穫し何回も播種できて良い。

○かんらん

夏時かんらんは今月下旬より播種し、一〇月中旬～二月に収穫する。

品種は長岡交配早生、長岡交配四季種がよい。

播種量はアール当り○、○一立。育苗は高温乾燥期であるため、覆土後ムギ稈を覆せ、発芽まで充分灌水し発芽が揃ったら覆を除き、毎日灌水する。

移植は本葉二～三枚時に一二糎×一二糎に行なう。

○はなやさい

品種はアーリースノーボール、野崎早生がよい。

育苗管理はかんらんと同じ

○その他

ねぎの品種として九条ねぎ、いわつきねぎの二種。

きゅうりは近成四葉、山東四葉。にんじんは鹿児島人参（吉野人参）。ごぼうは新田、渡辺早生等がよい品種です。

（農改　山元技師）

森林

夏山の手入れは今月中に

澄林した苗木も、雨に恵まれ活着も良好です。

だが山の管理も油断は禁物で、雑草や雑木は再び繁茂し、苗木の成長をさまたげています。山の手入れを七月中に終えて下さい。

○下刈りの効果

下刈りが遅れると雑草や雑木が覆い茂って、苗木の成長はとまり、病虫害にもかかり易く、ひどい時には枯れてしまいます。

七月から九月は、体の疲れる時期でもあり、野菜の不足、又は同じ物に片寄りやすい時期でもあるため、前記野菜を適当に組み合せ、朝夕の食膳に供していただきたい。

尚今月は八、九月蒔野菜の種子も準備して、播種が遅れないように手配して下さい。

植付けた苗木が雑草や灌木から抜け出るまでは毎年下刈りをして苗木の成長を助け、また、下刈りの効果は地上部だけでなく、下刈りが遅れると苗木も強い雑草の根に負けて、水分や養分を横取りされてしまう。

そこで、下刈りは苗木の成長期にやることが大切です

○下刈りの方法

下刈りのやり方は、全刈り条刈り、坪刈、〃三つに区分される。一般に全刈りを行っているが、風の強いところ、乾燥のひどいところでは、苗木の保護を考えて条刈り、坪刈りを行うことがある。また岩石地で、苗木の本数が充分でなく、疎植されている場合も同様です。

○下刈りの時期と回数

下刈りは、苗木が最も良く伸びる時期の前までに終えることで、八、九月に下刈りしても全く効果がない。

一番よい時期は、その土地の雑草木の伸びによって違うが、概ね、年二回で、六月上、中旬と八月上、中旬、また一回の場合は七月中、下旬に行います。

植え付けた年は、活着が充分でないので、乾燥を防ぎ苗木の保護で下刈りを遅らせた方がよい。

三年目までは年二回、四、五年目は一回、六年は休みが七年目に最終一回でよいです。

○能率のよい刈り方

傾斜が急なところでは、横刈りがよいが、普通は縦刈りで、下から上に向って進むと雑草木は根元から刈れ[illegible]木にもよい。また苗本を切る心配がない。刈った雑草は、なるべく苗木の根元によせて乾燥を防ぎ、また雑草をおさえて肥料にもなる。転石は常にけい帯して、鎌はよくとぐこと。

下刈りは、小雨位の日に刈り払うと切味がよく、一割以上も能率があがる。

林業指導員　岩元技師

秋冬作改善のため

ビートを経営の中に

今年度から、種子島三ヵ市町で、ビートの栽培を始めること、及びその意義については、前月号に町長の挨拶の中で強調しており、すでにご承知のことと思います。

熊毛郡糖業振興会では、去六月二十四日、大分県の新光甜菜糖株式会社の農場に、三ヵ市町の技術員八名を、派遣して、実地研修をなさしめ、更に七月中に町内技術員及部落の中堅農家を集めて研修会を開き、初年度で八〇ヘクタール（中種子町割当分）のビートを完全に作りあげるよう着々と、計画を進めることになっております。

産業振興協議会では、来る七月十五日までに、各部落の作付申込みを、受付付ける計画でありますので、希望者は、早目に申し込んで下さい。

本年度は、中種子町の割合が八〇ヘクタールでありますので、町内農家戸数の約半分、一、五〇〇戸に対し一戸当り五アール宛と、酪農家、養豚家に対しては、五アール以上一〇アール程度を栽培してもらう予定であります。

本年度の栽培の概要は種子蒔きが九月中、下旬で、収穫は三月であります。六〇キログラム、一一キン当りの価格

カ所の集荷所渡し三一五円と決定しており、十アールあたり一、八〇〇キログラムから二、四〇〇キログラムはとれますので、大体一万円以上にはなるものと、考えられます。

その上に、ビートパルプ（砂糖大根のシボリカス）はビートを会社に売った人に対して、三〇キログラム当り、三一五円（市価の半分）で還元し、更に茎葉は乳牛、豚の飼料として、栄養価に富み、糖分がある関係で、喰いつきが良く、尚サイロに利用できます。

水田においては、優秀な緑肥となり、冬作として競合作物がなく、麦、菜種子の代作としても有利であります。尚陸稲跡地が最も良く今から冬作営農の一つとして、蔬菜化できるよう準備していただくようお願いします。

経済課　上門安也

広報なかたね

発行所　中種子町役場
発行責任　南重義
編集　山下覚
印刷所　鹿児島市高麗町712　秀巧社印刷所

人口動態

6月26日 自 至 7月25日

	世帯	男	女	計
転入	8	17	20	37
転出	4	37	30	67

7月25日現在　3,851戸

	男	女	計
出生	16	19	35
死亡	5	3	8

昭和35年7月25日現在

人口　20,406人　男 9,976人　女 10,430人

計画から実施の段階へ

増倍所得でない夢

（進のための生活でもない。私たちはより幸福に、より豊かに文化生活を送る権利がある。自分自身のために一生けんめい働かねばならない。所得の倍増はあなた自身がしんけんに考え努力しなければなりません。）

各戸一〇アール以上必ず N・COの夏植えを

所得倍増は糖業振興であり糖業振興は、NCOの夏植によって達成されることはたびたび広報紙その他で強調してきましたが、いよいよ夏植えの適期となりましたので、再びここにN：COの夏植えの利益と栽培の要点を述べて、農家のみなさんの参考にいたします。

(一)N：COの夏植えの利益

1. N：COの夏植えは収益が倍以上になります。

従来、中種子の甘蔗の反収は二万円～二万五千円です。夏植えしますと四万～五万円あがることが昨年安納試験地で証明されました。

2. 除草、労力が半分以下ですみ、労力の配分が良くなります。今まで五・六・七月に除草、施肥、中耕をしていたのが、八月上旬植えは十二月末、八月下旬植えは三月末、株出しは五月末には、大部分の管理を済さなければならないので、除草労力は半分以下ですみ、労力の配分がよくなります。

3. N：COは台風の際に最も折れにくい品種である

N：COは普通でも折れにくい品種であるが、夏植えしたものは、夏の台風期に二米以上伸びているので、折れずに倒れるだけで、折れることがない。

4. N：COの夏植えは、春植えより糖度が高い。

夏植えは春植えよりも一度以上糖度が高く、しかもN：COは、肥料を多くやっても糖度が下らないし、黒土でも糖度が高い

(二)夏植え栽培の要点

1. 夏植え時期

植付けの最適期は八月一杯である。海岸近くの西北風のあたらない場所は九月中旬までは、よいです。

2. 畦巾、株間

畦巾一米、株間三六糎、反当三、七五〇本

3. 蔗苗の準備（夏植えのこつ）

蔗苗用の蔗は、植付の一週間～十日前に地際から切り取り、梢頭部を除き葉鞘（はかま）をはがすに二〇本位宛束ねて、半蔭の所に置き、自然に乾燥させ、芽の充実を計ります。そして植付の当日はかまをむき、二節宛に切って苗を作ります。このことを実行せずに蔗苗を採って直ちに植えますと、大部分の芽が地熱で焼殺され、失敗に終りますので、特に注意して下さい。

4. 畦の作り方と植付の要領（図解一参照）

※金肥にヘブタ三瓩（十アール当り）をよく混合して施します。ヘブタをやらなければ針金虫コオロギにやられます。

※苗は必ず水平植えとします。

5. 肥料

絶対に無肥料で植えてはいけません。少なくとも一〇アール当り甘蔗複合一俵と半熟堆肥一、二五瓩（三〇〇㌔）を施し図のように覆土します。

6. 蔗苗の消毒

梢枯病の附着している心配のある蔗苗は、ウスプルン一、〇〇〇倍液に一時間位浸漬して消毒します。

(三)N：COの苗の求め方

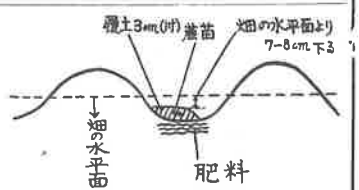
1. 部落で求める。昨年、町が委託した原苗圃経営者から求めて下さい。

2. 町の経営苗圃から求める

町の直営苗圃から一五万本位を配布出来る見込みですので、部落で手に入らない人は、経済課に申し込んで下さい。

3. 朝日開発から求める

以上三つの方法がありますが、部落で出来る限り融通し合い、不足分を町及び朝日開発から求めて下さい。（経済課上門）



暑中御見舞い申し上げます

町長　鎌田義俊

裏付けがあってこそであります。

よく、日本の農業は、曲りかどに来ているといわれますが、では、中種子町の農業は、どうあればよいのか私たち自身、真剣にその具体的な方向を見出し、実施しなければならない切実な問題であると思うのであります。

皆さまもすでにお読みになつたかと思われますが、町内二十四カ所の要所所に建ててあるけい示板に示されているとおり、中種子町の所得を倍にするためには絶対に糖業の振興と畜産振興の二つにあると確信します。詳しくは唯今開催されている町政部落座談会において（三十二部落が終了、残る部落は八月十五日～末日まで開催）係からご説明申しあげ、充分ご理解いただいたことと思いますが、私たちの生活がより豊かになるためにはほんとうに、しんけんにならなければなりません。

来年四月一日から実施される国民年金、国民健康保険の二制度についていたしましても予測しがたい病気、その他の事故に備え、なおまた、老後の生活を保障するしくみになっておりますが、個からボタモチ式でなく、お互いが、その責任において相たすけあって行くという国民皆保険の制度であります。

さきにも述べました通り、社会の発展即、複雑化に、私たちの生活がとり残される事のないよう、立派な社会保障制度の恩典に浴し、文化的な生活を送るために夢でない中種子町の所得倍増に向って、やろう、という意欲を燃やして頑張って頂きますようお願いします。

あつい中の農作業、充分にご自愛の上、お働き下さい簡単ですが、暑中お見舞い申しあげます。

果物時計草の栽培について

一、品種

時計草にはたくさんの品種があります。しかし、現在の段階では、学名が「パッシフロラ、エデュリス」という品種、つまり、元から種子島にあるもので、果実が熟した時果皮が紫色になるものが最も良いです。最近、果実が大きくて黄色に熟するものがハワイから輸入されましたが、味が日本人向ではありません。

二、整枝法

1. 細仕立の場合は、植付後垂直に竹の支柱を立て、それに勢力の良い枝を一本誘引する。蔓が一、七米位に伸びた時、摘心をして、四本の支柱を出して四方に誘引する。

これが最も簡単な方法ですので、一般にはこの方法をおすすめします。

2. トマト式の仕立方

この方法は超密植栽培であって植付後の状況は、（図解二）のようになります。

三、植付時期

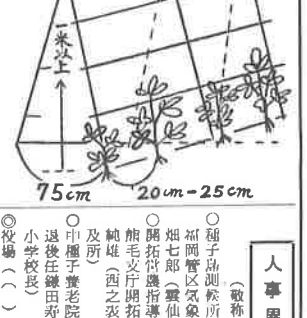
三月から十月までなら何時でもよく、苗があったら一日でも早く定植する方が良いです。

四、結論

時計草の果汁は、ビタミンCが多く、ブドウ糖を多量に含み、なお、適当な酸味を持っており、しかも、その上に熟帯果実特有な香味を持っています。ハワイでは、これを製造した果汁をパッションフルートネクター（初恋の甘露という意味）という名称で全米に売り出しています。

この果実は、種子島の気候風土に最も適しており、しかも加工会社も誘致したのですから、一日も早く各戸一〇本以上を植付けるようおすすめします。

最近の新聞によりますと出水郡の一青年が一〇アール当り一二万円の収入を得た事を報じています。中種子町が我が国における最大の亜地となるよう町民の奮起を期待するものであります。（経済課　上門）



中種子郵便局落成

有馬局長勇退で後任に向田氏昇格

中種子郵便局建設は、去る二月から新築中でありましたが、六月七日新築落成式を新局舎で開催致しました。

新局舎は鉄筋二階建一〇〇坪の近代的スマートな建物で、総工事費八五〇万円、五十銭建設の請負で竣工したもの。

去る七月十六日から移転開局しておりますが、局長の有馬篤真氏が、たびたび竣工致しましたとのたび、図らずも再度会長の指命を受け微力ながら本町農業振興に尽力させて頂くことになりましたが、何とぞ農家みなさまのご理解と、ご協力により、この重責を全うしたいと考えますので、よろしくご支援の程をお願い申し上げます。

本町農業も農家のみなさまのご協力によって、一年一年進展の度を見つつあることは誠にご同慶の至りにたえません。

ひるがえって一方、日本農業の現状を概観いたしますと、農業と他産業との不均衡発展による所得較差の拡大傾向や、貿易自由化等の問題が取りあげられ、農業もその推進について楽観を許されない現況に立たされております。

このような現状に対処するため、農地の集団化は契約の急務であるとともに、本事業の推進は、農業近代化えの大道であり、併せて産業構造の改善であります。

農地の集団化と農業の近代化へ

農業委員会会長　馬場・森三

産農業振興への大きな推進力となるものと確信いたします。

本町農地集団化実施のあとをみますると昭和二十九年度より本町農業振興の推進基軸として、農地交換分合事業を大巾にとりあげ、爾来七ヵ年に亘り継続事業として推進して参りました結果、実施地区において、着々その成果が現われつつある現状であります。

今後の農業改革はなんと言いましても、耕地の集団化による農業経営の合理化であります。

従来のように、一筆一筆小さな区画で、あちこちに耕地が散在していては、無駄ばかり多くして、機械力も導入することも出来ず、思いきった生産効果をあげることも出来ません。

耕地が集団化され整理されますれば、自づと農道は整備され機械、畜力、農機具の導入となり、農業の近代化は促進され、これによって生み出された余剰労力の利用として家畜の導入が促進され結合的な農業経営が確立されるものと考えます。

こうすることによって、各農家の経済は向上安定し、只今農家のみなさまが懸念されている貿易の自由化等についても、対処できるのではないかと考えます。

以上の観点から本町農業振興の根本となるものは、何はさておいても、耕地の集団化が出来ますれば、自づと農業の近代化は促進され併せて畜産農業も推進されますので、この際更に声を大にして農地の交換分合整備事業の推進を絶叫したい。

只今農業委員会がこの事業を重点施策事項として強力に推進している所以もここにあります。

今後益々農家の皆様にはご自重ご自愛、農業振興の意欲に燃えて各自の農家経済の向上を図られますと共に本町の農業振興が円滑に推進いたしますようご協力ご援助ご挨拶といたします。

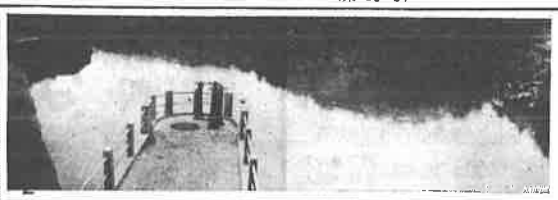
人事異動

（敬称略）

○種子島測候所長鈴木重義
福岡管区気象台へ後任田畑七郎（霧島測候所長）
○開拓営農指導員新藤義一
館毛支庁開拓課へ後任原純雄（西之表農業改良普及所）
○中種子養老院朝隈屯氏勇退後任鎌田郁郎（前納官小学校長）
◎役場（一）は前職
○国民健康保険運営係
大山勇（衛生係長）
○衛生係長細山繁（衛生）
○衛生係　阿世知丈夫（新採）
○年金係　日高義三（戸籍）
○営繕係　鳩崎誠（新採）
○戸籍係　馬場シヤ子（厚生）
○教育委員会　上妻春雄勇退
後任に田中直信（西之表市古田小学校教諭）

急ピッチで進む上水道工事

給水費の納入は早目に



町上水道の水源池工事も去る四月完成して満水さ

昨年十一月着工いたしました水道工事も、四月には水源地が完成し、引続き三ヶ年五年度事業に入りました。完成した水源地から古房の配水池までの導水管布設工事も着々と進み、途中の最大難所でした一五〇米の隧道工事も七月十二日開通、四千二百米の管布設もあと二百米で終り、八月十五日には古房配水池に通水いたします。

これに併行して、古房から旭町附近への配水管布設工事もすでに着工し、現在、高校通りを終り、古房苑合せから大平を経て高校までの県道を管布設にかかっています。

旭町真通りの本管布設も、八月一杯には終る予定です。引き続き朝日開発までの管布設を十月一杯に終る予定になっています。

配水池は、上方、伏之前、横町地区の引込給水工事も十月一杯には全部終る計画になっていますので、皆さんとお約束いたした十一月初めからは給水が出来ることになります。

千害で水の心配をしたのは十年位の昔話として皆さんの話しのたねになるのもそう遠いことではありません。

聞くところによりますと、十二月からは中組手町も、いよいよ昼夜継になるとのことですが、これに水道が加わりますと、私どももいよいよ内地並の文化生活ができることになります。

なお、まだ今年中に給水出来ない部落の方にも、今までに引き続いて工事を押し進めますので、今しばらくお待ち願います。

このように皆さんがお考えになっていますより早く、水道工事はどんどん進みますので、私どもの方で一番心配なのは給水工事費の徴収でございます。この給水工事費は、全額役場に納入にならないと工事は実施いたしませんので、まだまだ旭町真通りの本管布設は急ピッチで進んでますから、今日以今からご準備願います。

工事費の準備がなされていないために、本管は布設されても給水は出来ないということになりますから、くどいようですが、給水工事費のお金の準備は、今から部落であつめて布設されますか、または個人で持つていれば使ってしまうからという方は、いくらでも結構でございますから役場に持つておいでになれば何時でも受付けますのでどしどしご相談下さい。

以上、上水道工事の進渉状況と給水工事のご準備を申しあげました。

（土木　横山）

（写真は、満水された町水源池）

農業委員会

新しい委員決る

会長　馬場森三氏
副会長　日高武也氏

中種子町農業委員会委員は条例改正によって、公選十一人に対し立候補十一人であつたため委員選挙は無投票選挙に決定致しました。

当選者は次の通り（届出順）

○馬場森三（南井町）○小野栄一（瀬原）○福永実平（田島）○日高武也（竹屋野）○与頃夫（横町）○野田武志（原之里）○飯島鑒（牧川）○山本一郎（長谷）○日高春美（西之町）○松原武志（旭町）○浦口実盛（屋久津）計十一人。

町長選任委員は次の通り。

○田代直志（鎌会推薦）○舶野甚義（鎌会推薦）○石堂嘉平（農協理事推薦）○猿永新治（農業共済理事推薦）

以上農業委員会委員十五人の新しい委員が決つたわけですが、農民の代表として農家経済向上に、委員の今後の活躍に期待も大きい。

今年の夏も家族みんな健康で

暑さはまだまだ続きます。とかく冷い飲物や、生ものをたべると、下痢をおこしやすい、とくに「せきり」には十分注意いたしましょう。かやはえのない町が理想ですが、夏の一番いやなものは蚊とはえとかです。そこでこのかですが、まだまだ蚊とり線香の厄介になります。蚊とり線香が不要になったとき、水につけると消えますが、次に使うとき火つきがわるくなります。と、いって、折るとムダになりますから、アルミの洗濯バサミではさんでおきますと金物の熱伝導のよいのがものをいい、そこから消えて通ります。

八月も半ばを過ぎると残暑がきびしいのに、朝晩が冷えこみます。夜寝るときの気温の差が十度くらいになると寝冷えをおこしやすくなります。寝冷え、カゼひき、さらに朝の涼しさで無帽で外出するなどということは、日本ノーエンの原因の一つになりやすいものです。

季節の変り目には特に充分に注意して八月はとかくだれがちな月ですから病気やけがその他水難事故の起らないよういたしましょう。

毎年のように、水難事故が発生しお互いの心のユルミを言いましめておりますが今年も矢張り相当の事故があちこちで発生しているようでありますので、折角のたのしい子供の夏休みが、そしてうれしい収穫の時期が明るくたのしく生活できるようこころがけましょう。

健康上の都合で朝隈院長辞任

養老院長の朝隈さんが健康上の都合で辞任され、後任院長に前納官小学校長の鎌田寿恩さんが就任いたしました。

朝隈さんは那内で唯一の養老院長として、はじめての養老院経営にその情熱を傾注し、県内一、否、日本一の養老院をめざして老人たちをお世話し感謝されておりましたが、今日までの運営も順調に立派な歩みを続け将来がたのしまれておりましたが健康上の都合とは云へ、辞任されますことは、大変惜しい事でありさびしく思われます。しかし健康が故されないとすればこれも文万已むを得ないわけでありまして、一日も早く健康が回復されて、中種子町のために朝隈さんのご活躍をお祈りし、今日までのご労苦に対し心から、みなさんと共に感謝いたしたいものです。

皆さんのご協力でよき運営を

中種子養老院長　鎌田寿穂

この度、朝隈院長の後をうけまして、養老院に勤務することになりました。

そして、この立派な施設の中に「生きるよろこび」に深く感謝申しています。

そして、この立派な施設の中に入なる病人もなく一同元気で暮しています。

特に中種子町役場の時折り訪れて下さる慰問には全く感謝まつて、老人らしい涙の感謝を申しております。

厚くお礼申しあげる次第でございます。

私もここに職を奉じました以上、身寄り少ないこの老人達を深く理解し、私の職における責任の上に立つて私にある魂を傾注し、私に与えられた人間性をしぼり切つてこの職責を全うしたい覚悟でございます。

最後に、いくら公営福祉事業とはいえ、町民皆様のご協力なくては充分な運営はできないと思います。

よろしく、ご指導お力添えを願いいたす次第でございます。

まことに拙辞をもちまして、ご挨拶といたします。

八月の農作業

家畜

もの言わぬ家畜にも、もの言わぬだけに、飼い主たちに、目ごろ訴えたいことがたくさんあるにちがいない。もの言わぬ言葉を十分に聞きとつて、愛情を持つて飼育することが、飼い主にとつて、たいせつな仕事であります。

○飼育管理と防暑対策

(1)畜舎の風通しをよくする。特に畜舎内を風が吹き抜けるようにするとよい。

(2)照り返しの強い畜舎には日除をつくつてやる。敷わらはよく乾いたものを使う。濡れたものは腐り易くまた下痢などの原因ともなる。

(3)バタリー鶏舎やケージには、特に直射日光が当らないように西側除けが必要。

飼養、食欲が減るので飼料は単一にならないように心がけ、軟かい青草など十分に与えるほか、なるべく栄養価の高い飼料を与え、適度の運動をして食いこみをよくすること。飼槽は飼付け後はよく洗つて日光消毒をする。

牛体の手入れは完全にする。蚊やハエなどの吸血昆虫駆除を徹底にする。乳牛は夕方八時から十時までの二時間程度外に引き出して畜舎に入れること（牛の体温をさげてやる）。

水は清水を充分与えること。

（経済課美園）

山林

一、森林害虫の防除と補助及補償金の申請手続き。

戦後種々の森林害虫が発生していますが今年も森林に大害をあたえていますので早期に防除せねばなりません。森林害虫は法律にもとづき指定された害虫で駆除すれば、国、県の補助及補償がありますから、森林組合に被害報告及び駆除計画補助申請書を出してください。

二、椎茸栽木の管理

梅雨もあがりましたが今年は早ばつで椎茸も水分が不足していますから、適当に灌水してください。

椎茸の管理は次のことに留意しましょう。

(1)、栽木の天地かえしをする。（今まで地面に接した方を上にして積換をする）

(2)、附近の雑草を刈払い通風をよくする。

(3)光線の強く当る所にはベラ木で覆をする。

杉の保証苗制度実施について。

スギの自家用苗及び販売用に供する苗はすべて保証苗（補助対象）制度になりますから、さし穂をとる母樹林は、知事の指定を受けなければ、補助の対象にならませんから早目に採穂林指定申請を森林組合に手続きしましょう。

杉、松苗畑の干害対策

日照りが続くと干害が予想されるので、除草を徹底して行なうが干害が発生してからの除草は、床の表土を荒し苗木の幼根をいためるおそれがあるので、草はハサミで土際から切りとる。

日陰いのない苗床では、ササなどを適当な距離に立て切りわらを床面に敷いて乾燥を防ぐ、水の便利のあるところは床面がにかん水する。かん水は早朝が普通で、かん水を始めたら次の降雨まで中止しないこと。

（林業　岩元技師）

そ菜

八月は結球白菜、カンランホウレン草、大根、キュウリ、人参、玉葱等の野菜を蒔き付けする月である。

ホウレン草、玉葱は酸性土壌に弱いので、播種前に必ず石灰を施し、肥料も酸性肥料は使用しないこと。

なお玉葱は播種覆土後、モミガラを一センチ位かむせ充分灌水し、発芽後も行う。

カンランは今月下旬に播種すると二月、三月の頃に収穫できる。この頃は葉菜類の不足しやすい時期で、自家用としてなるべく多数栽培してください。

品種は長岡支配四季穫、長岡支配夏播理想、野崎夏播三号等がよい。

仮植は本葉二枚の時に一五センチ×一五センチに行定植は本葉七枚位の時に行う。

圃場の耕作者が直接現物で検討されたところは各圃場ごとの土質の状態がわかりその成績が本年度の水稲にもあらわれているのであります。

三十五年度さい月末より九月末はまだ続きます。

今年の農業は土壌調査にご協力を

農家経済の中に占める肥料代の割合は、逐時増加しているが、その反面肥料は必らずしも合理的に使われていない。

即ち施肥の合理化には農家経済の向上に重要な役割を持つものであり、故に施肥設計は、ほとんど従来の慣行や、技術者の勘によつて行われ、その型に適応する施肥量を検討するため、施肥標準試験を実施し、この結果に基き各土壌型の施肥、土壌改良、土地改良対策の解明に努めているのであります。

この土壌調査は町内技術員を主体として実施するが、地形、水利など調査者の不明点も多いので、地元の絶大なる協力をお願いします。

昨年の結果を見ても、調査圃場の耕作者が直接現物で検討されたところは各圃場ごとの土質の状態がわかりその成績が本年度の水稲にもあらわれているのであります。

三十五年度さい月末より九月上旬にかけて、上地区を調査実施するが、結果のみを聴くのみでなく、調査の際、部落関係者と連絡し各圃場で一枚ごとの施肥について、充分検討し、施肥改善の基として頂きたいものである。

皆様方のご協力をお願いします。（農改　石原田技師）

つまり土壌条件、その他灌概水の性質、施肥慣行等の諸条件は大半が明らかにされておらず、これでは真の施肥合理化が進められない。

そこで、昨年度、下地区の南界、池久の二六五ヘクタールを対象として、土層調査、施肥慣行調査を行ない、その土壌型を十四の型にわけ、その型に適応する施肥標準試験を実施し、この結果に基き各土壌型の施肥、土壌改良、土地改良対策の解明に努めているのであります。

この土壌調査は町内技術員を主体として実施するが、地形、水利など調査者の不明点も多いので、地元の絶大なる協力をお願いします。

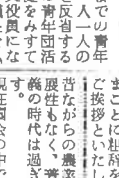
昨年の結果を見ても、調査圃場の耕作者が直接現物で検討されたところは各圃場ごとの土質の状態がわかりその成績が本年度の水稲にもあらわれているのであります。

三十五年度さい月末より九月上旬にかけて、上地区を調査実施するが、結果のみを聴くのみでなく、調査の際、部落関係者と連絡し各圃場で一枚ごとの施肥について、充分検討し、施肥改善の基として頂きたいものである。

皆様方のご協力をお願いします。（農改　石原田技師）

地域産業開発に励む青年団でありたい

町青年団長　向井守



不肖皆様のご推挙を蒙りまして、町青年団長の栄職を汚すことになりました。もとより浅学非才にして、再度、ご辞退致度あつての青年団活動かと考えました時、私達はまず家庭を安定させ、安定した家庭の中から盛上げて行く青年団活動であることを、今年の最大の目的で進み、又その責任を持たねばならぬ。ゆえに同時開発に励み、ゆゆしきづまりの状態にある本町産業の開発、家庭経済を安定させ現在世の中に適合したところの文化向上を建設しなければならぬ。

このことも現在までの青年団活動が、団員一人一人のためであつたと反省する時に、現在までの青年団活動の運営でもあり、又役員になる者はそれ以上の犠牲を払つていることであります。

青年団活動のお力添えを願いたいと思います。

苦ながらの農業経営は発展性もなく、普通作一本主義の時代は過ぎ去つていま

現在国会の中でも、自由貿易になるといつたことは、夢ではなるまいと思かされる時、日本の貿易は工業品が非常に多く、農産物の貿易が少ない為だけに、私達は苦しい立場にあるわけです。

化学が発展するに伴なつて、私達の生活程度が向上し、産業を開発し、近代化で、産業経営を行ない、地域産業の開発を目標とした青年団活動を遂行いたしたいと思いますので、ご理解とご協力をお願い致します。

広報なかたね

発行所　中種子町役場
発行責任　南重義
編集　山下覚
印刷所　鹿児島市高麗町712　秀巧社印刷所

人口動態

自7月26日 至8月25日

	世帯	男	女	計
転入	7	24	13	37
転出	5	31	28	59

8月25日現在　3,853戸

	男	女	計
出生	11	10	21
死亡	4	4	8

昭和35年8月25日現在
人口　20,419人　男 9,983人　女 10,436人

県体、第一回熊毛大会
中種子町で開かれる
五か市町の選手一千人出場

人類の破滅も一瞬間に生ずることも、想像するに、かたくないとき、第十七回オリンピック大会が「ローマ」で開会され、各国選手が、その技を競い、緊張した国際間の暗い雰囲気も、スポーツを通じて、ふきとばしてくれることであろう。尚又、五年後には、東京で第十八回オリンピック大会が開かれることになっており、お互いを知り、明るく正しい社会を築くために、スポーツのもつ意義の深さは、国際間においても、個人間においても変りなく深いものであろう。時恰も、県民体育大会、第一回熊毛大会が中種子町において開会されることは大変嬉しいことであり、誇りにも感んずるわけであるが本大会が順調に盛大に進行できるよう町をあげて大会準備に万全を期しおり中種子町商工会では各市町選手団並に一般皆さんの歓迎準備の一つとして、にぎやかな大会前夜祭を計画しており九日の晩はチョーチン行列或いは、花火大会などを開き本大会に一段と花をそえる模様である。

大会役員

会長　熊毛支庁長　長野　遠雄
副会長　熊毛教育事務所　長　有川　孟隆
〃　熊毛地区体育協会　長　鎌田　義俊
顧問　県議会議員　坂下　巌
〃　日高　実盛
〃　佐々木一雄
西之表市長　殿上　宏
南種子町長　鮫島二男丸
上屋久町長　深田　直彦
屋久町長　岩川　真琴
西之表市議会議長　植村捨次郎
中種子町〃　鎌田　静也
南種子町〃　中島　十市
上屋久町〃　塚田栄次郎
屋久〃　月野　森弥
西之表市教育委員長　八板　康紀
中種子町〃　日高　体内
南種子町〃　田代慶次郎
上屋久町〃　和田　好作
屋久〃　亀割　義彦
西之表市農協長　西村　健夫
中種子町〃　石堂　嘉平
南種子町〃　砂坂　精平
種子島交通社長　木ノ下常志
種子島警察署長　栗野　益平
西之表保健所長　小川玄三郎
大会委員長
中種子町教育長　古市　秀一

町選手団結成

八月二十八日午前十時から野間小学校講堂で県体熊毛大会中種子町選手団の推戴式が行なわれた。式は役員、選手の紹介に始まり、推戴の辞を町長が述べ、激励のことばが議長、教育委員長からあり、選手の力強い誓いのことばに次いで選手団長のあいさつで終り、各選手は大会に備えて、いよいよ、本格的な練習に入った。

選手の皆さんの大会における活躍が大きく期待される。選手団役員は次の通り。

団長　久木原峯俊
副団長　遠藤不二男
総監督　松島　栄吉
総務　南　電義
柔道部　大山　虎男
剣道部　日高　純也
庭球部　竹口　健樹
卓球部　日高喜三郎
排球部　石堂　静也
相撲部　日高　仲義
陸上部　下瞭　時久
野球部　南　史郎
津雲　久孝

各市町の選手団並に一般皆さんのご来町を心から歓迎申しあぐ

町長　鎌田義俊

県民体育大会、第一回熊毛大会が、来る十、十一日の両日に亘り、当中種子町で開会されることになりました。

初めての大会が、本町で開会されることは、大変な喜びであり、誇りであります。

ことを痛感いたし、八種目に亘る各競技場の整備も殆んど終り、各市町の選手団を初め、広く一般皆さんのご来町を心から歓迎申し上げなければなりません。

本大会の趣旨が「広く民衆に、スポーツレクリエーションを普及し、その発達と、スポーツ精神の高揚をはかり、併せて健康の増進と活動力を高め民主的生活態度を育て、明るく、正しい県民生活の向上に寄与する」と、はつきり示してあります。

熊毛郡民が本大会を通して更に深い融和を図り、種子島、屋久島、一体となつて離島振興事業を盛り上げる唯一の行事ともなりますことを念願しながら、終始一貫、和気アイアイの中に、優秀なる熊毛スポーツの記録が発揮されて、本大会が有終の美を飾られますことを、地元町として切望し、食店、一般の店の皆さんを初め、企町民挙げて、本大会が無事に、しかも気持よく行なわれますよう、ご協力方をお願い申し上げる次第であります。

本年ローマでは、オリンピックが開催されました。十月には熊本県で国体が開催されます。

大会の規模には、大小がありましようが、趣旨と、スポーツ精神には、いささかの差もつてはなりません。

選手団各位のご活躍と、地元町として、受入れ、歓迎に、絶大なるご協力をお願いいたしまして、九月のご挨拶といたします。

出郷者に喜ばれる広報なかたね

町役場では毎月発行している、「広報なかたね」を出郷者の皆さんにお送りして、なつかしい郷土中種子の発展の姿をお伝えしていますが、出郷者の皆さんには大変よろこばれ、郵送料の一部にして下さいと尊い収入の一部をそえてしばしば感謝のたよりが参りますが、大阪いすゞ自動車株式会社の社長（増田右房出身）牧瀬幸吉さんからお礼状と金五千円也が送つて参りました。

中種子町役場　御中

牧瀬幸吉

残暑お見舞申し上げます。

拝啓、益々ご精栄の段大慶に存じ上げます。

陣者乍早速、毎々なかたね新聞ご恵贈被下、厚くお礼申し上げます。

数多の新聞雑誌の中、第一番に楽しみ、目を通すのは何と言つても、「なかたね」であります。

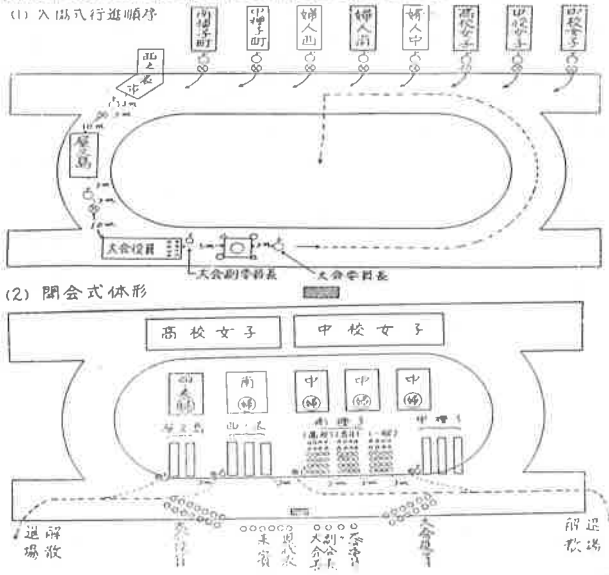
郷里の皆さん方の日常のご活動振りやら、隅から隅まで、情報が記載せられて、ありますので、手に取るように見え、衷心より感謝いたしております。今日の目覚しきご発展は申すまでもなく、良きご指導者の下にご協力下さるる皆さん方の強き愛郷心の副れと深く敬意を表する次第であります。購読料金と更に、些少ながら茲許同封、不取敢金五千円也送金いたしますから、ご受領願上げます。

乍末猛残暑酷しき折柄皆々様のご自愛尊一に祈り上げます。先は取急ぎお礼旁々右まで。

基本選挙人名簿作製に皆さんのご協力を

市町村選挙管理委員会は、毎年九月十五日現在で、その日まで引続き三箇月、三十五年六月十六日以前まで中種子町に住所を有する者の選挙資格を調査し、十月三十一日までに基本選挙人名簿を調製しなければなりません。

町選挙管理委員会では、九月五日から各校区毎に、選挙資格調査を行なつており



ますが、資格洩れの出ないように部落皆さんのご協力をお願いします。

△選挙資格者

○昭和十五年十二月二十一日までに生れた者。

○昭和三十五年六月十六日以前から中種子町に住所を有する者。

◎体育祭

1. 日時　昭和35年9月10日，9.00（雨天順延）
2. 会場　中種子高等学校グランド
3. 開会式
   (1) 役員選手集合　9.30
   (2) 役員選手団入場
   (3) 開式通告
   (4) 国旗掲揚　君が代
   (5) 開会挨拶
   (6) 祝　辞
   (7) 優勝旗寄贈
   (8) 選手宣誓
   (9) 社会体育優良団体表彰
   (10) 社会体育功労者表彰
   (11) 斉　唱（若い力）
   (12) 閉式通告
   (13) 役員選手団退場
4. マスゲーム（中学，高校婦人会）

◉競技

○陸上競技
1. 日時　9月10日　11.00　2. 場所　中種子高校グランド
3. 種目
(1) 高校男子……100m，200m，400m，1,500m　5.000m，800mリレー　12kマラソン　走高跳　走巾跳　三段跳　砲丸投
(2) 高校女子……100m，200m　400リレー，走高跳，走巾跳
(3) 一般男子……200m，800m，800mリレー　12kマラソン
(4) 一般女子……100m，400リレー，走巾跳
(5) 青年男子……200m，400m，1.500m，800リレー　12kマラソン，走高跳，走巾跳，三段跳　砲丸投
(6) 青年女子……100m　400mリレー，走巾跳
(7) 教員男子……100m，400m，1.500m，800mリレー　走高跳　走巾跳，三段跳，槍投
(8) 配合継走……800m
① 20才台男子（200m）　② 30才台男子（200m）
③ 40才台男子（100m）　④ 20才台女子（100m）
⑤ 30才台女子（100m）　⑥ 40才台女子（100m）
(9) 市町対抗外種目
イ，中学校男子800mリレー　女子400mリレー　中種子町内各中学校1チーム宛　他市町は自由参加
ロ，中学校ダンス……中種子町内中学校女子

○柔道競技
1. 日時　9月11日　9.00　2. 場所　野間小学校講堂
3. 種目及び方法
(1) 市町村対抗団体戦……3段以下15名宛
(2) 高校対抗……5名宛　(3) 個人戦
イ，一般……2段以上2名宛　初段以下2名宛
ロ，高校……2名宛
(4) 団体戦，高対抗戦はリーグ法，個人戦はトーナメント法

○剣道競技
1. 日時　9月11日　9.00　2. 場所　野間中学校講堂
3. 種目及び方法　(1) 団体戦……リーグ法
イ，一般……市町対抗　1チーム5名，2チーム宛
(先)初段　(次)2段　(中)3段　(副)4段以上　(大)4段以上
ロ，高校……各校5名　ハ，中学（オープン）……各校5名宛
(2) 個人戦　イ，一般……自由参加　・20才未満　・20才台　・30才台　・40才台　・50才台　ロ，高校……各校3名宛

○軟式野球競技
1. 日時　9月11日　9.00　2. 場所　野間中学校グランド
3. 試合方法　市町対抗，トーナメント法，7回戦

○バレーボール競技
1. 日時，種目，場所
9月10日11.00　婦人市町対抗……中種子高等学校グランド
9月11日 9.00　一般男子市町対抗……野間小グランド
青年男女市町対抗……仝上

○軟式庭球競技
1. 日時　9月11日　9.00　2. 場所　役場コート
3. 種目及び試合方法
(1) 百才大会……満45才以上のもので，1組百才以上となるもの
(2) 男子……市町対抗リーグ戦，採点法
青年（45才未満）3組，壮年（45才以上）2組で1チーム編成。
出場順序　①青，②壮，③青，④壮，⑤青
(3) 女子……市町対抗1チーム2組　勝抜戦
(4) 個人戦……男子壮年，女子，男子青年，各トーナメント戦
(5) 各試合とも7回ゲーム

○卓球技競
1. 日時　9月10日　11.00　2. 場所　中種子高校講堂
3. 競技内容及び方法
(1) 市町対抗リーグ戦　(2) 3セット，20点ゲーム
(3) チーム編成，順序
①男子30才以上　②個人25才以上　③一般男子　④婦人30才以上　⑤市町三役又は議員　⑥一般女子　⑦男子40才以上

○相撲競技
1. 日時　9月10日　11.00　2. 場所　中種子高校相撲場
3. 競技内容及び方法
(1) 団体戦　イ，市町村対抗リーグ戦　ロ，1チーム7人
(2) 個人戦　イ，年令の区別はしない。
(3) 仕切制限時間2分間とする。

○弓道競技（オープン）
1. 日時　9月10日　11.00　2. 場所　中種子高校弓道場
3. 競技種目及び方法　(1) 近的尺二　(2) 1チーム十名の団体戦
4. 採点法　的中制

増田海岸通り県道を部落中央貫線に変更

町は条件付で申請

野間、国上線県道認定線（九、〇〇〇米）の改良工事は、昭和三十三年から年次計画で着々と進められて、これが完了を急いでおりますが、増田海岸線（一、〇〇〇米）の相次ぐ台風被害のため機協穀粉前を経て、中之町に通ずる道路に路線を変更する新設計画がたてられている。この新設路線変更については、その条件として、向井浦水田を保護するため、海岸線の侵蝕対策を速急に実施することを強く陳情しているが、一日も早く町政策発展のため条件の完遂と新設路線変更計画が順調に解決されるよう強く望まれている。

中種子町から西之表に通ずる東海岸線で、将来極めて重要な路線となるのが野間、国上線である。

この野間、国上線に町が本腰を入れて、その促進運動に乗り出したのが一昨年であります。

いよいよ本年度から離島振興事業として、県が予算六〇〇万円で改良工事を実施することになりました。

県の計画に依りますと、昭和三十六年度で中種子町区域を完了し、昭和三十七年度には西之表市の立山と貫通し、この改良工事を終ることになっています。

即ち、昭和三十七年度には全部の工事が終り、立山までの貫通道路も終って、いよいよバスの運行も実現することになると思います。

さて、このように道路工事も終りバスの運行も実施されることになりますと言うと、一番困りますのが増田の海岸道路の災害です。

増田海岸の道路はご承知の通り、旧海軍飛行場に増田港から物資を輸送するためにそれが戦后県道になり、これを延長したのが野間、国上線となったものであります。

昭和二十五年の台風に依り災害を受け、其の后、逐次復旧致しましたが続く二十六年のルース台風、二十九年の災害、三十年、三十四年の災害、と相次ぐ災害に前年度の復旧が終らないうちに被害を受け、災害は累積し復旧は遅々として進まず、その間五千万円を投じたにも拘らず約十年交通は全く杜絶致して、つまりこの様な状態でありますので町は増田機協穀粉の前を通って、増田小学校前を経て向井町に通ずる図のような路線に変更することを検討したのですが、ことに一番問題になりますのが海岸線を部落中央道路に変更することなりますと、当然道路としての海岸災害は癒止になりますので、如何にして現在の災害を復旧し今后の被害を防ぐかと云うことであります。

八月二十三日町及び議会はあくまでも区民の納得の上で変更を実施するために、増田区会を開き之に町長、土木委員長、土木課長それに県から西之表土木事務所長が出席して、災害の現状及び今后復旧対策及び町長から将来増田の発展の具体的計画など、細かく説明致しましたのですがやはり町が感えていたように、区民の方々も変更后の災害の処置、つまり向井浦水田の保護を実施することでございました。

この結果、町長と土木事務所長は近日中に県に出向き各関係当局に折衝し、路線変更后の改良工事と併行して、海岸の侵蝕対策を速急に実施して貰う。

若しどうしても出来ないようでしたら変更はあきらめるということになりました以上変更までの経過をご説明致しましたが、將来増田の発展のために、これが順調に解決し変更が実現しますことを心から祈ります。

油久浦六町歩

ビート集団栽培に!!

中種子町所得倍増五ケ年計画の一環にもとずいて、こんど油久浦で六ヘクタールの集団栽培が行なわれることになった。町は中種子町産業振興計画にもとずいて、その大きな基礎事業として交通、教育、厚生、等いろいろな施設を建設し離島で、あるがための後進性をとり除くと共に経済の仲長のために第二次、第三次産業特用作物の育生強化に励み五ケ年間でもって我々農家の所得を倍増し、より高度な文化社会を構成せむとその具体的計画を打ち樹てこれが完全実施と町民各位の一大奮起を願っておるとき、その第一陣として油久浦水田耕作者有志一同相集りて結びつけた第一次産業特用作物の育生強化に励み五ケ年間でもって我々農家の所得を倍増し、より高度な文化社会を構成せむとその具体的計画を打ち樹てこれが完全実施と町民各位の一大奮起を願っておるとき、その第一陣として油久浦水田耕作者有志一同相集りて去る八月十七日午後二時、鎌田町長、朝日開発広機工場長を囲み上門経済課長の説明のもと慎重に検討した結果　水田裏作としてビートを取りあげ而も六町歩に亘る一大集団栽培に踏み切った。

因に種子島の歴史的米の早期栽培が成功した同地方においてビートの集団栽培を見ることは、まことに意義深く耕作者有志の強い決断力と勇気ある進取の気象に敬服するものである。

耕作者の一人、潮畝五郎さんは、

中種子町の農業発展のためのビート栽培であるという固い信念で頑張りたい。

養豚に、はまるにしても自養飼料の点から大変有望だと、はりきっておられた。

共同作と養豚で念願の点灯を

廿番、秋佐野、池之平、田之頭　一八〇戸

廿番、秋佐野、池之平、田之頭部落では、無点灯解消計画で目鼻の共同作と各戸に養豚を呼びかけて、電気工事の資金導入計画に乗り出しております。

この四部落（一八〇戸）は現在まで電灯の光に照まれず、引込み送電も総工事費六〇〇万円という多額にて、各戸の負担額も大きく点灯実現は不可能かと思われておりましたが、部落の念願も町の斡旋で離島振興法の適用を受けて、一部補助されることになりました。

部落では、光の夢を実現しようと積極負担金の資金計画にこんど乗り出したわけです。

衣之平（二十三戸）部落では去年の八月から無点灯解消に、養豚計画で資金導入を行なっておりましたが、電灯工事の始まるのも間近のようです。

中種子町では、昭和三十二年からこれら部落を含めて残された六〇〇戸の無点灯解消、省々と工事は進められつゝあります。

なを中仙道高圧電力送電計画によって、昼間送電も早期実現の見通しで、電力事情は一段と明るい見通しがついたわけです。

さあ!!こんどは家畜の飼料栽培を

秋から冬にかけて、更に来年の春まで食べさせる、飼料作物を播く時期となりました。

家畜を養うには飼料が必要ですが、今までは、野山の草のみによっていたために、養分の多い飼料は金を出さねばならぬと考えがちでした。

考えをかえてみれば、養分の多い草を作る事によって金を多く出さず、また忙しい時、草刈の時間を省き労力の分配がよくゆきます。

家畜が満足してくれるような飼料を与えるには計画を立てゝ、前もって、作り方を調べることが大事です。

飼料作物は、家畜の種類によって、栽培する場所、播種期、収穫期、肥料の使い方、等の問題について詳しくご説明申しあげ皆様方のこれからのご協力を切にお願いすると共に、声を大にして皆様方のご奮起を希げます。

国民年金、国民保険、或いは水道施設等々の

〃部落の皆さんご協力ありがとう〃

八月中旬から九月初旬に亘る役場座談会も皆様方の絶大なご協力により盛大に無事終了できましたことを厚くお礼申し上げます。

また方自分自身のことでありますので真剣にお考えになられたようでございますので大変嬉しく思いました。

やっぱりみんなで力をもつて、のぞんで頂きたい所得の倍増策を具体的に事例をあげてお話し申しあげたのであります。皆さんそして、そしておつかれのところをお訪ねしたにお考えなければ、気持ちよく会が進行できましたことを重ねてお礼申しあげます。

九月はソ菜の播種時期

今月は全ソ菜の播種時期になっておりますので、遅播きにならないように播種して下さい。

台風シーズンともなって参りましたので、良く考へて作付計画を立て実施して下さい。

白菜、大根類は何時播いても良い。かんらん、玉葱は一〇日頃までに播種して下さい。

秋バレイショの植付は十月から十五日頃まで、グリンピース（実えんどう）は二十五日頃の播種となる。

▲かんらんの作り方

○品種　長岡交配理想、長岡交配四季種、野崎夏播三号等がよい。

○播種　九月上旬に播種すると、三～四月に収穫出来て、全戸栽培普及したい。

苗床は高畝で、苗床に多量の完熟堆肥を施し、日、雨の覆殻備をなし、灌水を充分行なうと良い苗が得られる。

仮植は、本葉二～三枚時に十五糎×十五糎に行なう。

○定植　移植回数は少ない程良い。

育苗には特に注意して、十月十五頃までには定植を終えること。

畦巾七〇糎株間四五糎～五〇糎位い。

○施肥量（一〇アール当り延）

夏播かんらんは十一月以降の低温によって、肥料の吸収が悪くなるので、早目に追肥を終えるようにし、生育の促進をなす。

追肥は植付后二週間毎に行なう。

○害虫害　ヨトウ虫、キンカク病が発生するため、これの防除につとめる。

▲秋バレイショの作り方

コロッケ、サラダ、ライスカレー、煮付け用等広く料理に利用され、美味な食物であるため、各戸栽培して食膳に供していただきたい。

○品種　休眠期間の短い別府力のある、農林一号が最も適するが、ダンシャクでも良い。

○種芋　高温、乾燥期では七～十日位で、発芽し二～三糎に伸びた時に定植する。

種別 / 時期別	元肥	追肥 1回	追肥 2	追肥 3	追肥 4
推肥	一二〇〇				
硫安	一二		一三		一三
過石	五〇				
塩加	一〇				八
下肥	五六〇			五六〇	

○植付　畦巾七〇糎、株間二五～三〇糎。

施肥は、生育期間が短いため、半量を元肥に残り半量を二回に追肥するが、第一回は草丈一〇糎位。

第二回は草丈二〇糎。

○実えんどう

これは本年から新しく導入され栽培されますが、冬作ソ菜としては、又輸送園芸として非常に良い作物だと考えられます。

播種は二十五日～十月初旬とし、収穫は一月～四月になる。

良き現金収入源となり営利栽培として、充分活用出来る。

畦巾二米（六尺）株間三〇糎（一尺）位とし、一ケ所三～四粒の点播とするものである

（農改　山元技師）

九月

広報のしおり

衣

洋装がふだん着になったいま、季節の衣替えなどという言葉が、わびしくたりしなくなった。

九月の普段着は夏物の上に欲に、夏のつかれとなる食欲に、夏のつかれとなる食欲に、涼風とともに増してゆく

広報なかたね

発行所　中種子町役場
発行責任　南　章義
編集　山下　覚
印刷所　鹿児島市高麗町712　秀巧社印刷所

人口動態

8月26日 自 至 9月25日

	世帯	男	女	計
転入	11	17	9	26
転出	3	36	21	57

9月25日現在　3,861戸

	男	女	計
出生	18	17	35
死亡	7	4	11

昭和35年9月25日現在

人口 20,443人　男 9,994人　女 10,449人

農業所得倍増計画と産業道路整備は進む

町上水道で農家は台所改善を急ぐ

中種子町の農業所得を二倍にする、倍増五カ年計画は、農家のご協力によつておし進められ、甘藷の品種改良、（N・CO）による増反、増収、東南アジア向け採種事業の拡張、ビート栽培など着々と実施されているが又一面、中種子町の産業を振興するための、基礎的な事業である産業道路整備、熊野三田漁港改修工事、種子島空港の完成、或いは、上水道事業など現場を写真でご紹介いたします。

完成を急ぐ種子島空港

仙久浦ビート栽培

11月から給水へ本管布設（茎町）

完成間近かな浄水場

産業道路順調に進む（町道）

農業土木災害復旧工事

第三種漁港工事

500㎡操業へ工場拡張（6月竣）

いよいよ、十月、一年中でいちばんよい季節を迎えました。

毎年心配される台風も、今年は、意外な程に種子島をそれて豊作に続く豊作の秋を迎えることができますことは、まことにご同慶の至りです。

静かにふりかえつてみます時、今春麗らかな小春日和、小牧原頭に高くそびゆる忠霊塔に、安寧を願いお誓い申しあげた中種子町発展の諸施策も、順調に着々と予定通り進捗しつつあることを、ご報告申しあげることができますこの秋を、迎える感激は、さらに新しい勇気のかたまりとなり、一層努力精進しなければならないと思うと共に、皆さんには、勤労から勤労たくましくそれぞれの業務に、毎日を頑張つて来た疲れを充分にほぐしてさらに、さらに、ご健斗されるようお願いするわけですが、神武景気から岩戸景気、そして、現在は高原景気だといわれている、日本の経済情勢の中で、とり残された暗い谷間にある農業界のことについては、たびたび申しあげて皆様方のご奮起を希い、中種子町が進むべき農業の在り方を具体的にはつきりと申しあげすでに皆様方には、真剣に取り組まれて、一歩一歩と勇敢に進んでいることは、まことに嬉しい限りでございます。

こういつた町民皆さんの勇気ある、進取の気象と人の和があかぎり、将来の中種子町を想像するとき、離島であるがための悲しさといつた運命的な哀歓も、昔の夢と化し生活も、文化的になりますが、又一面消費面の増加に伴い、諸問題もあがつてきます。

つまり、すべての生産と消費は常にカケツコして一寸油断をしますと、取り残されます。

貿易の自由化など、日本経済界の変動期にある現在、もはやすでに物価の急騰は必至です。

ところをひきしめると同時に、運動会や遠足などさまざまなプランが予定される好季節、ご家族ともども秋のすみきつた空気を万喫するゆとりもつて、秋のよそおいから冬の準備にとりかかるいものです。

簡単ですが、十月の挨拶といたします。

十月のあいさつ

町長　鎌田義俊

最先端を行く豊かな中種子町であるにちがいない、と、固く信じ、強く町行政を進めているのであります。

文化が進むにつれ消費は嵩む、つまり文化生活は消費生活、経済のうるおいがあつてこそ私たちの

浅海増殖

漁業不振打開へ、牧川支所オ二次投石

竹屋野支所漁礁沈入計画

町漁業協同組合では、全国的な沿岸漁業不振打開策として、浅海増殖事業で投石を昭和三〇年から浜津脇、牧川、屋久津沿岸に行ない毎年トコブシ、イセエビ、マクリ、フノリ、雑魚等漁獲に多額な効果を挙げている。

漁協では、三十五年度築礁事業を牧川支所（支所長鮫島朴、組合員七十二人）で行ない、築石中であつた一五〇立米を去る九月四日牧川沖合五〇米、面積千五百平方米に全部の投石を終えました。

（写真は牧川沿岸に投石）

築堤量十五万円（県補助）

事業地域の漁獲は三年後から解禁致しますが、三年目には一三七万円の漁獲効果が見込まれております。

これからの浅海増殖事業は沿岸漁業不振打開策に期待も大きく、漁協では、西海岸線全面に亘る築礁事業計画をたて又東海岸線は浅海増殖事業初年度として、竹屋野沿岸にコンクリート、ブロック漁礁五十四個（一個一米二〇糎四方で、四方から空間が出来た漁果）を十月末日頃には沈入出来るように、事業は着々と進められております。

（写真は牧川沿岸に投石）

全国甘藷大会に参加して

議長　鎌田静也

日本農業は貿易の自由化等による一大転換期に直面して、その前途に一抹の不安を抱き、混迷の状態にあるといえましよう。

われわれ農民は、恒久的安全性と、経営の発展によつて、お互い農民の福利増進を祈念して止まないのである。

さて終戦前後における食糧危機の際、甘藷は全国民の命の親として、大きく社会貢献して、貢献して高く評価されたのであるが、その後食糧事情の好転と食生活の改善に伴い、甘藷並に澱粉は社会から追放され、食生活線上には列外におかれた姿にあるのであります。

而して政府の澱粉買上げの施策も、甘藷の指示価格も全く効を奏せず、莫大な余剰澱粉をかかえて、二進も三進も歩めない実情にあるといつてよいでしよう。

斯くの如く澱粉の滞貨が、年一年と増大する場合甘藷価格は、ますます下落し、藷作農家の経済は、いよいよ湖落の一途を辿るのみと思われる。

然るに、他の有利なる作物に転換の策も考えられる。藷作農家の経済は、広汎なる面積は依然として、甘藷作にまたねばならない実態にあるということです。幸い我が種子島においては有利な甘藷作によつて、一時的には転換も可能であるものの、三、四年後には輪栽上再び甘藷作に還元されるを思うとき、甘藷作は決して減反とはいえまい。

されば畑作の重要な部分を占める甘藷作の将来は、暗雲の中に閉されているのでありまして、これが打解策は藷そのものの価格に関係ある澱粉の高度加工によつて消化の道を講ずることと藷の飼料化を更に推進して畜産の発展を企画するほかに道はないのであつて、かくこれが実現された時に初めて藷の価格は正常に帰ることと思われる。

而してここに思いをいたして、関係団体の代表が東京に参集して、左の事項を決議し政府要路に速かにその措置を講ずるよう陳情したのであります。

記

1. 甘味資源の総合計画を短縮して、ブドウ糖企業を積極的に推進するため特別措置を講ずること。
2. ブドウ糖の消費拡大を計るため精糖工場における混糖を可能ならしめる措置を講ずること。
3. イモ類の飼料化を促進するため生産の共同施設に対する特別措置を講ずること。

以上の陳情事項が実現された場合、藷作は再び脚光を浴び農家の福利は期待できるといえましよう。

町議会議員

羽生靖夫氏死去

去る九月十九日午後六時三十分、町議会議員、羽生靖夫氏は、脳溢血のため、なくなりました。

氏は町議会、文教厚生委員長として、特に中種子町の福祉厚生面に力を尽され、最近は国民年金、国民健康保険といつた新しい制度について大変ご努力されておられ、尚又医師としては熊毛郡医師会会長の要職にあり、その高い手腕に寄する期待は絶大なるものがあつた。尚葬儀は九月二十一日本村公民館で熊毛郡医師会会葬が行なわれ、ご遺族の方から、次のような礼状と一金壱万円也を社会のためにと、町役場へ寄託されました。

故父羽生靖夫儀九月十九日急逝いたしましたのでここに生前のご厚誼を深謝し、謹しんでご通知申し上げますなお葬儀の際は過分なるご香料を下され且つ又ご多忙中のところ遠路悠々ご会葬賜わり誠にありがたく厚くお礼申し上げます

昭和三十五年九月二十三日

羽生　浩之
羽生　とも
親戚　一同

危い！あなたの運転と歩行

最近の道路交通の混乱はものすごいありさまです。いたるところで交通事故が起り、多くの尊い人命をアッという間に失なつています。

こうした交通上の混乱をやわらげるために、第三四国会に提案された新しい道路交通法が去る六月成立しました。

施行期日は十一月一日の予定です。

◎新法のねらいは、交通の安全と円滑に重点をおいている。

いたましい交通事故が相ついで起るのは、道路が整備されていないこと、交通量が増大したこと、違法の駐車、無謀操縦（スピード違反、無免許運転、酒気運転）或いは放置物件が非常に多くなつたからです。

そこでこの新しい道路交通法では、道路上の危険を防ぎ、交通の安全と円滑を計るため、最近の行き詰つた車の交通を円滑に行なうことを、大きなねらいとしています。

十月行事予定

一日　ユニセフミルク配給
共同募金月間（三一日まで）
町女子青年団、衛生作法講座
二日　校長会
三日　土地一筆現地調査（油久校区）（一六日まで）
町税徴収並に家屋調査（増田、納官校区）（八日まで）
岩岡婦人学級
上半期末棚卸監査（農協）
五日　町青年専門部会
仔豚セリ市
種豚登録検査実施（七日まで）
町邪香産品評会
教育講話
教育委員会議
七日　増田中運動会
八日　南界小運動会
家屋調査（南界、岩岡校区）（一五日まで）
肉豚出荷
上半期仮扶算監査開始（農協）
一〇日　納官小、岩岡小運動会
仔豚セリ市
一五日　増田小、屋原小、中、野間中運動会
一六日　結核検診始まる
一七日　家屋調査（油久校区）（二三日まで）
一八日　阿高磯婦人会研究会
二一日　課長会
二二日　自衛官募集学科試験（中種子）
二三日　県事務錬技大会
油久小運動会
二四日　貯金デー
農業委員会開催
家屋調査（野間校区）（三十日まで）
ラジオ業者会
二五日　自衛官募集身体検査（西之表）
定例役員会（農協）
二七日　下旬和牛登記登録実施及講習会
二八日　下旬和牛購入
生活保護支給

ビード栽培の要点（その二）

ビートは予定通り植付けましたが、あとは収かくまでの暖い管理が大事です。

※土寄せ

中耕のとき少しづつ土寄せをかねて行ない、葉柄の基部に土がかからない程度にして下さい。

※病害虫の防除

○病　害

褐斑病が良く発病しますから、発病を認めたら、銅水銀剤を十アール（反当）一五〇ℓ（八斗）～一八〇ℓ（一石）を七日～十日おきに、二、三回葉の表裏によくかけるようにして下さい。

○害　虫

根切虫、コオロギ、トビムシ類。

ビートの幼苗期に喰害します。

BHC粉剤、ヘプタ又はアルドリン粉剤等十アール（反当）三kg程度撒布して防除します。

コオロギの場合にはヘプタ・アルドリン粉剤を、種子に混ぜて播種し、残量はビート畑の周囲に撒布する。

○ヨトウムシ、シロオビノ

○メイガ類

葉葉が繁茂してきますと、葉を喰べるヨトウムシ、シロオビノメイが発生しますこれらの害虫は、発生の初期に防除しなければ虫が大きくなつてからは、防除が困難になりますので、早期発見防除が大事である。

一番よい方法はビートの葉の裏を返して見て、虫の卵が黒紫色になつた時砒酸鉛七五gを一八ℓにとかしたものを、十アール（反当）一一〇ℓ（六斗）位又はDDT乳剤四〇〇倍液を十アール当り一一〇ℓ位、葉の裏側に充分撒布して下さい

虫が大きくなつて、被害がひどい場合はエンドリン乳剤八〇〇倍液か、パラチオン剤二〇〇〇倍液を十アール当り一一〇ℓ～一五〇ℓ程度撒布すると防除出来ます。

収　穫

九月中、下旬に播種したビートは翌年の三月中、下旬に収穫の適期になります。先づ抜きとつたビートは二三本両手にもつて、お互いに根部をたたきあつて、土を充分落してから、第一葉葉から切りおとして根部のみ出荷いたします。

尚雨天の場合はビートの根の土がおちにくいので、必らず晴天の時に収穫して、半日位乾かしてから土をおとして下さい。

（経済課　田崎）

紅茶園の管理

秋肥は今月中に

茶園の秋の管理で、最も重要な作業は深耕と秋肥です茶園はとの春から伸びた芽を次々に摘みとられてきたので、木の勢力が非常に弱つています。

そこで、冬の休眠に入るまでに木の栄養を回復し更に進んで明春の芽立ちを旺盛にする勢力を蓄積させることが必要です。

深耕も秋肥もそのために行なうものであります。

時期がおくれては効果が薄くなるわけです。

まだこれを実施していなかつた急いで行ない、十月中に完了するようにして下さい。

基肥は反当り次の基準で施して下さい。

基肥十アール当（反当）基準表（表一）

肥料名＼年樹	新植園	二年生園	三年生園	四年生園	五年生園	六年生園
硫安	三〇kg	三〇kg	二五kg	二五kg	二〇kg	二〇kg
過石	一五	一五	一四	一四	一二	一二
硫加	一五	一五	一四	一二	一二	一二
菜種油粕	一五	一八	一五	一二	一二	一二
堆肥	三〇〇	三五〇	三〇〇	二五〇	二〇〇	二〇〇

施肥の方法については、肥料を良く配合して、醗酵させることなく根元から十五cm位離して、施肥溝を作つて施し、軽く覆土をなし更に両側三〇cm位の巾に充分散草を行うこと。

○病害虫の防除について

今から発生する主な病害虫害虫ではウンカ（ミドリヒメ、ヨロバイ）アカダニ、コカクハン、ハマキ。

病害ではタンソ病、アカハガレ病、シラホシ病。

防除法

害虫に対してはテップ剤、マラソン乳剤、DDT乳剤が良いが病害防除を兼ねてボルドウ液又は水銀ボルドウ液にDDT乳剤を混合して撒布する。

○稀釈倍数

DDT乳剤（二〇％）四〇〇倍（水一、八リットルに対し乳剤〇、五リットル）

水銀ボルドウは水一、八リットルに対し五六〇グラム

薬剤撒布上の注意

摘採園については、摘採が始まる二十五日前までに必ず撒布を終ること。

テップ剤マラソン剤の有機燐製剤を使用する場合には必らず技術員の指導を受けて下さい。

育苗園の管理について

今年挿木した苗は、丁度三ケ月を経過し殆んど発根して、成育も管理の良いものは十～十五cm位に伸長しています。

十月中に挿木本数一万本に対して、硫安五、六kg過石二kg、硫加八〇〇g、菜種油粕二kg又は乾燥鶏糞三、七kgの割合に配合して、醗酵させることなく、葉にかからないように撒布する。

新梢幹を害虫ではウンカ、アカダニ、病害ではタンソアカハガレ、シラホシによつておかされるので、害虫にはDDT乳剤六百倍液を撒布する。

病害にはボルドウ液又は水銀ボルドウを使用する。日覆は急激にとると葉が赤くなつて、落葉するからばつぼつ薄くして日が遺入るようにする。

挿木二年目の育苗については十月中に挿木本数一万本に対して硫安七kg、過石七kg、硫加二kg、油粕六kgの割合に配合します。

病虫害については本年挿木と同様に実施する。

（経済課　久木原）

（秋のソ菜作り）

秋野菜の作付面積が非常に少い。自然、毎日の食事に緑の野菜が不足し、何時もねぎと、もやしの汁だけで生活の楽しさが薄らいで来ている。

健康な生活えの第一歩として、先づ周年野菜栽培をおすゝめしたい。

◎夏まきかんらんの定植時期であ。

本葉六～七枚になつたら定植する。その際に注意すべき事は「植付当日に肥料をぬきと、もやしの汁だけで施さぬ事」これは植え痛みのもとですので、植付の五、七日前に必ず施して置く様にし、活着を早め、良い球ができる様にして下さい

他の栽培法については、九月号に詳しく記してありますので参照して下さい。

今月播種するかんらんの品種としては、長岡交配秋播早生、豊田早生等がありますサクセッションは良品とは云えない。

◎ほうれん草を作りましよう。

作り方は、非常にむづかしいものだと、古くから万人に良く云われて、良い野菜であると云う事は知られながらも作られていない。

しかし、作りようによつては、これ程、良く作れる野菜はない。と云うのは、ほうれん草は、酸性に非常に弱い作物である。

それと種子が休眠する性質がある。

品種としては「若草ほうれん草」が最も良い、種子をウスブルン又はミリゼンの一、〇〇〇倍液に三十分位浸し消毒して播種する。

肥料は、苦土石灰又は消石灰を七〇坪位（二十㎡）一〇アール当り施し酸度調整する。

酸性肥料は絶対に使用しないこと。つまり硫安、過石硫加、塩安、化成肥料等は不可、尿素、ヨーリン、塩加を使用する、追肥としても尿素のみとし、人糞尿でさえも枯らすことがある。

堆肥は充分に施して頂きたい。

白菜、にんじん等もまだ蒔いてない方は、今からでも作付して下さい。

品種としては、長岡交配理想白菜、中村鮮紅人参等が良いでしよう。

特に白菜は、煮ても、漬物用としても良品である。

すでに蒔き付けてあるものは、追肥を早く施すと同時に、間引きを早めに、充分に行う事が栽培上のコツです。

病虫害の発生をみたら、薬剤を撒布するが、右記の管理不足が、発生のもととなるため注意して下さい。

（農政　山元技師）

乳児検診 ═ 入賞おめでとう ═

第二十七回，南日本乳児検診は，去る三月各校区毎に実施されていましたが，検診を受けた乳児は三百人で，内，次の六人の赤ちやんが優良児に入賞いたしました。

優良児表彰状の伝達式が，去る九月十四日町役場で行なわれました。

入賞しました六人の赤ちやんは，両親の健康はもとより，お母さんの，胎児から乳児に対する真剣な心がまえと，そして，家族の理解と協力が入賞への大きな要素ではないかと思います。

○優良児入賞者氏名（　）は保護者（敬称略）

大久保恵子（次早）郡原

郷原多美子（芳忠）原尾

前田みゆき（操）衣之平

春田一義（三生）春田

浦辺美智生（香）女州

深田節男（平八郎）向井町

結核健康診断

昭和三十五年度の健康診断を左記により実施します。

結核検診は、全町民が年一度は必ず受けるよう法律できまつています。

中種子町内で、昨年度の健康診断で発見された結核患者は一六六人で、保健所に届けられている旧患者を合計すると三二六人となります。結核は、早く発見し早く治療すれば、短かい期間に完全になおります。

結核は、外からの見かけだけではあてになりません。胸の内部を「レントゲン」でよく検査しましよう。

今回の検診を受けない方は、西之表保健所に行つて、レントゲン（有料）をとつて役場に結果を報告する義務があります。

昨年から中学校卒業以上の人は、全部レントゲンをとることになりました。

診断の日程及び場所は、次の表の通りです。

第一日目　第一日目　○才以上～六才迄のツ反注射　十五才以上～二十九才迄のツ反注射

第二日目　○才～六才迄のツ反検査、B・C　D注射。十五才～二十九才迄のツ反検査、D・O・D注射。

◎働らく健康な体を作るために自から進んで健康診断を受けましよう。

※注　当該記事をもつて結核予防法第四条による通知書にかえます。

第1日目

月日	場所	部落
10・17	星原小	牧川、竹ノ川
〃	〃	深久保、広野
〃	〃	浜津脇、坂元、上ノ城
19	納官小	納官区全部
20	甘薩公民館	甘薩、池ノ平、田ノ頭
22	増田小	向井町、中之町、秋佐野
24	〃	郡原、古房
25	大平公民館	大平、中山、池ノ向
26	旭町公民館	伏之前、横町
27	〃	旭町
29	〃	上方、畠田、栄町
31	〃	町山崎、阿曽、竹屋野
11・2	〃	大久保、高峯
〃	〃	満足山、阿保、下田、伊原、大牟礼
5	油久小	油久区全部（除今熊野西之山）
7	新町公民館	熊野、新町、塩屋
8	西ノ山公民館	西ノ山、輪野尾
〃	〃	阿高磯
9	南界小	田島、東目、本村
10	中田公民館	中田、長谷、原尾
11	屋久津公民館	岩岡区（除、阿高磯）

第2日目

月日	場所	部落
10・19	星原小	牧川、竹ノ川、深久保
〃	〃	広野
〃	〃	浜津脇、坂元、上之城
21	納官小	納官区全部
22	甘薩公民館	甘薩、池ノ平、田ノ頭
24	増田小	向井町、中ノ町、秋佐野
26	〃	郡原、古房
27	大平公民館	中山、大平、池ノ向
28	旭町公民館	伏ノ前、横町
29	〃	旭町
31	〃	上方、畠田、栄町
11・2	〃	町山崎、阿曽、竹屋野
〃	〃	大久保、高峯
4	〃	満足山、阿保、伊原、大牟礼
7	油久小	油久区全部（除、今熊野、西ノ山）
〃	〃	熊野、新町、塩屋
9	新町公民館	今熊長
〃	〃	西之山、輪野尾
10	西ノ山公民館	阿高磯
〃	〃	田島、東目、本村
11	南界小	中田、長谷、原尾
12	中田公民館	岩岡区（除、阿高磯）
13	屋久津公民館	

広報なかたね

発行　中種子町
発行責任　南　丁
編集　山　丁
印刷　鹿児島市高麗
印刷　秀巧社

人口動態

自 9月26日 至 10月25日

	世帯	男	女	計
転入	6	23	22	45
転出	5	49	43	92

10月25日現在 3,814戸

	男	女	計
出生	26	22	48
死亡	8	5	13

昭和35年10月25日現在

人口 20,396人　男 9,968人　女 10,428人

先輩の功労を偲び
中種子町の発展を誓う
町民挙げて祝賀体育大会

世界動乱の兆、酣、その荒々しい波の押し寄せる昭和十五年十二月、中種子村から中種子町えと、一歩を踏み出して今年は頂度二十週年にあたる。

戦中戦後その生いたちは、おしよせる幾多の困難をのり越えて躍進する中種子町として現在に至つたが、恒例の十一月三日の町民体育大会として、全町民挙げての祝賀式が挙行される。

当日は町制実施以来の生存歴代三役、並に歴代議員に感謝の記念品を贈呈し、勤続二十年以上の職員（該当者一名）を表彰するが、町内全戸には記念盃を一個宛配付し喜びをわかち合う。

◎生存歴代三役並に歴代議員名（敬称略）

元町長　鍵田政義
〃　川下直木
〃　美園鉄彦
元助役　石堂嘉平
〃　石堂静也
〃　日高実盛
元収入役　馬場盛永

歴代議員
八汐彦市　徳永実吉
日高脱哉　日高喜平
浜田真吉　市丸篤四郎
徳永元治　榎本久永
岩崎国夫　峯下四郎
鮫島友敬　日高寓次郎
鮫島猛　園中岩七
笹川福熊　牛渡新三右門
熊野与志一　熊野茂蔵
桑原休五郎　提．六五郎
川下虎之助　鍋田嘉之次
塩浦勘吉　大山清
平石又吉　秋田弥三次
塩崎喜芳　久木原勘蔵
竹野岩夫　岩壷佐八
日高虎司　徳永新治
日高喜充　福山実久
潮長太郎　石堂末吉
柏嘉徳　鮫島秋志
塩釜休七　崎田義平
高磯菽助　徳永盛義
蓮子長兵衛　岩坪敷馬
日高休内　日高正俊
牧瀬信清　西田新一郎
黒田栄賢　日高秋敬
兼浜政之　日高政義
山元菊志　田平張銭吉
向田林敬　鮫島厚
塩浦岩盛　馬場森三
永浜栄喜　牧瀬金六
西田時雄　笹川陣也
坂口悦雄　下田操
二階堂季英　寺田源助
本鍋田清　植野豊良
岩屋時春　古市香
日高勝矢　小辻祐良
笹川末吉　馬場三夫
春田俊秋　有留早清
鍋田静也　田代碩市
田代直志　塩浦勝盛
浦島正直　池山槻志
牧瀬平二郎　鍵田栄吉
桑原休七　熊野重二

◇中種子町の歩み

古昔多禰島と称し、住古録倉幕府直轄時代の郡政治当時は、島内を三分して、上邦、中邦、下邦として中郡が今の中種子町に当り、野間、油久、坂井、増田、納官の五ケ村よりなり、村には各庄屋一名、横目役若干名、作見舞若干名の村役員が島主の主務庁から任免されて村行政を担任していたその後明治一六年、油久、納官から田島、牧川が分村し各一村となり、これより七ケ村となる。

明治二二年四月、町村制が実施せられ七ケ村を合併して中種子村となり、昭和一二年日支事変勃発を契機として、世界の風運急なる昭和一五年一二月、町制が施行されて、中種子村から中種子町となる。

戦域はますます拡大されて不幸にも第二次世界大戦はさけられず、時の趨勢は我が国にとつて次第に重苦しい気運となつたが、常に、町行政は町民の福利を想い町の発展を希つてやまず、昭和一八年一二月二四日約六百町歩に及ぶ山林の買収を決議し、広漠たる土地で種子島飛行場として、交通近き将来に於ける町民の福利は言をまつまでもなくして、昭和二一年九月二八日、町基本財産の主たる奥山林は、松原山一二〇町歩の山林と同時に、登記が完了された。

一方大戦は、日本の敗戦という悲しい現実となつて、終止符をうつたが、再び訪れた平和と共に、押し寄せる新時代におくれることなく、一致協力、先祖諸賢の先見の明よろしく築かれ積み上げられた歴史の上に飛躍的な発展を遂げつゝあり基本財産の造成は、造林計画の順調と共に厖大な財源となり、或いは第三種空港種子島飛行場として、交通文化は急激に進み、産業経済の振興は、各種近代工場の誘致となつて現はれ、次代を背負う児童生徒の教育施設の充実等、等。更に更に飛躍しようとしている。

○中種子町歴代町村長

初代村長　石堂新蔵
二代村長　石堂直八
三代村長　石堂新蔵
四代村長　牧瀬九十郎
五代村長　日高儀助
六代村長　西田伝次郎
七代村長　竹島良一
八代村長　還藤友也
九代村長　竹島良一
十代村長　石堂幹蔵
十一代村長　鍵田嘉蔵
十二代村長　西田新八
十三代村長　松下斉
十四代村長　石堂幹蔵
十五代村長　鍵田政義
（初代町長）
十六代町長　竹島良一
十七代町長　古市亀太郎
十八代町長　川下直木
十九代町長　鍵田義俊
二十代町長　鍵田義俊

写真　町民祝賀体育大会

昭和十五年十二月、農村中種子の大きな発展を念願して、中種子村から一躍中種子町として、町制を実施することになりましてから、丁度今年で二十周年目になります。

昔から十年ひと昔と言いますが、それから二昔を経過したのであります。

当時は戦いの最中でもあり物心両面から一方ならぬ、苦労も多かつた時期でもありましたが、町制実施と同時に将来に大きな夢と希望を抱いて発足された、先輩諸賢の大志に対し、深甚なる敬意と感謝の誠を捧げたいと存じます。

町制実施二十周年を迎え
更に力強く発展しよう

町長　鍵田義俊

そして私達は二十周年を迎えるに当り、過去を反省し現在の努力を誓い、将来更に力強く発展せんとする計画と奮起の時を、新にする次第であります。

「戦いは終つて十五年一昆沌たる経済状態の時期は過ぎて、貿易自由化による国民経済の飛躍的発展の方途が打ち立てられた、今日であります。如何ような世相であろうとも、何時に変ることのできない町民福祉の増進は町政の基本でありましょう。

当時昭和十五年の人口は壱万壱千八百弐人でありますが、本年度の国勢調査によれば壱万九千参百拾弐人になつております人口も大分増えて参りましたし、お互いの生活程度も段々向上しつつありますことは周知の通りでありまして、まことに結構なこと、この上もありません。

そこで私達は先輩諸賢の大志を全身に漲らせ、過ぎ去りて悔なき努力を所得増強に打ち込まなければならない記念日を迎えたのであります。

例年行なわれております十一月三日文化の日の町民体育祭を最も吉日とし町を挙げて町制実施二十周年祝賀式を挙げ、先輩諸賢のご高恩を謝し、将来の夢と希望を実現する誓いの日と、いたしたいと存じます。

愛と熱意は実る
苦浜川架橋近し

種子島の県道は、野間を中心として島内主要市街と結んでいる（図表一）ことに気づきます。

つまりどの県道も野間が起点であり終点であるかつこうです。

このことを種子島空港の完成、浜津脇港の改修計画等と併せ見るとき、種子島の経済文化の中心地は中種子であることもあながち否定できないでしょう。

所得倍増計画の地についた推進、朝日閉発の増設、更にはビート工場の誘致、時計草加工工場、香料工場の誘致等一連の産業振興企画がなされているとき、それ等に先行して行かなければならないのが道路整備事業であります。

産業振興は道路から、道路網の整備なくして産業振興はあり得ないとも言えましよう。

町の道路整備計画は順調に進んでいる。

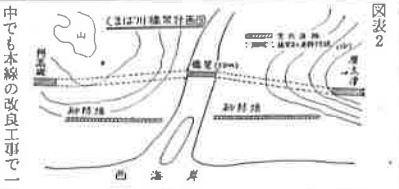
さきに広報紙がお知らせした県道認定線野間島間港線は西海岸十三部落を結ぶ産業道路として島間港の整備と相まつて、極めて主要な路線であり、すでに横町、大年礼、伊原間は改良工事が進められています。

図表1

春から夏にかけての増水期中でも本線の改良工事で一番難関とされている苦浜海岸一帯、特に苦浜川の架橋は一日も早く解決しなければならない問題です。

大人でさえ渡歩困難なとき登校しなければならない阿高磯の児童、危険を顧みず、高学年は低学年を背負い、或は互にスクラムを組んで励まし合いながら、尚又厳冬の肌を刺す西風の日も、黙々として素足で渡らなければならないこの小学生の子供たちを見るとき、人道的にも一日も早く仮橋でも架けなければならないこの苦浜川の架橋の完成、地元校区からの陳情を受けた町と議会の声でした。だが将来の改良工事推進を考えるとき、之を町と地元の方々のみで実施することは無意味であり、このことは無意味であり、この

図表2



声を更に強く県と国に要望し、県の力で架橋して貰うことが最も良い方法であるので、町と議会が一緒になつて県に接渉に参つたのであります。

途中、なかなか難行致しましたが、三回連続陳情でようやく県も納得して頂き、今年中に仮橋を架けて頂くことになりました。

将来は、全線の改良工事と共に苦浜川に、延長五十米の鉄筋コンクリートの橋も架けて頂くことに約束致しました。

なにはさておき、中種子町の苦浜一帯の難所とされていました苦浜川、早清川の皆様の上に、明るいきざしが見えましたことを心から喜びます。

（土木課　横山）

南界小集会室
星原中校舎
新築着工

本町内教育施設の整備事業は、校区民の絶大なるご協力によつて順調に進捗しております。

三年計画で南界中実では、九月着工の南界中実習工作室（三〇坪）工費九十万円、請負者松下建設が十月三日完成し、星原中校舎新築工事、南界小へき地集会室新築工事が、十月着工、三十六年二月末までに完成する予定です。

◎星原中学校校舎（三教室）

ブロック平家建一七五坪
総工費三二二万五千円
請負者　松下建設

◎南界小へき地集会室
鉄骨平家建　一〇〇坪
総工費　五〇〇万円
請負者　五十鈴建設

くばま川

岩岡小三年　川下

苦浜川架橋について、岩岡小学校の生徒から町役場土木課に次い掲られました。

永年の切実な想いが、希みが叶えられるとはいえ、五十米に及ぶ立派な橋が架は、関係者のみの誇びばかりでなく、この明るい厚意を自分の喜びとして、ことだろうと思います。

あだかいそのぼくたちは、雨の日も風の日も、四キロメートルもある道のない砂浜を歩いて学校にかよつています。

天気のよい日は、やく島やかいもんだけが見え、おきをはしる汽船を見ながら、たのしく波と遊びながら元気に通学していますが、雨の日や、風の日や、また寒い日の通学はほんとうにつらくてなりません。

浜のまん中ごろにくばま川という大きな川が流れていますが橋がありません。

その上、大雨がふるとすぐ大水になり一人ではわたることができなくなります。

こんな時は、お父さんたちが手を引いたり、肩にのせたりしてわたしてくれます学校についても寒くて火にあたつたり、びしよぬれになつた洋服をかわかしたりしますので、友だちと一しよに勉強もできません。

また学校がえりには先生がくばま川までおくつてくれます。

川がわたれなくなると、部落の公民かんで西もあります。

先生がたもびしよぬつてきてくださいますだが、ぼくたちは公にすわつて本をひらが、学校にいる友だとを思うと、勉強すになりません。

冬の寒い日でも、は川をわたりはじめ。つめたい水で足はまるうになります。

ひびがきれていると痛くてないたこともあ。よその友だちと同ようにくつをはいて学校ようことができたら、なにうれしいことだ。いつも思います。

この前、校長先生が「くばま川にいよいよ橋をかけてくださるようになりました。あだかいその皆さんは今まで大みんなぐをして学校に通つていましたが。橋ができたら安心して楽し く勉強できるようになりますね。」とおつしやいました。

ぼくはうれしくて、うれしくてたまりませんでした。家に帰つておとうさんに話しますと「ほう、それはよかつた。よその学校の友だちにまけないように勉強するんだよ。」とうれしそうにおつしやいました。

橋ができたら、雨や風の強い日でも、寒い日でも安心して学校にかようことができます。

ぼくたちは、一日も早く橋をかけてくださることを楽しみに、これから一そう元気をだして勉強したいと思っています。

写真　くばま川を望む

甘蔗は戦前、后を通じ最大の豊作

糖度十月で十四度を上廻る

本年の甘蔗は戦前、後を通じ最大の豊作が予想されるが、去る十月に実施した、町内技術員の甘蔗実態調査の結果は、天候に恵まれると共にN：COの夏植え、CP等品種改良と栽培技術の向上が、大きな原因であることを物語っている。

今年の甘蔗作は天候に恵まれると共に、農家の栽培技術の向上によって、極めて順調な生育を遂げ戦前、戦後を通じて、最大の豊作が確実となった。

去る十月十九日から約十日間、町内技術員が総出で、一筆一筆の甘蔗畑について、実態調査が行なわれたが、其の結果は面積約六六〇ヘクタール、総収穫量約三万八千屯、アール当り約六、〇〇キロ（約一万八）という結果が出ました。

特に、本年度の蔗作の状況から見てN：COの夏植えとCPは、総てアール当り六千kg（一万斤）以上であつて、之等品種の優秀さが、はつきりとし、従来の大害種類は来年から完全に廃止してN：CO、CPに切替える事を技術員は要請している。

なお、本年の甘蔗は台風被害がなかつたために、糖度の上昇も極めて順調で、十月末でCP、N：COは一四度、大害種で一二、五度位いであります。

（経済課　上門）

朝日開発操業は十一月十五日から

朝日開発KKでは、町内農家の蔗作増反意欲にこたえるため、昨年までの二〇〇屯工場を大拡張して、倍の能力にするべく増設工事が完成し、去る十月十日に火入式を行ない、今月十五日から本格的操業に入る計画である。

芳樟二〇〇ヘクタールの増殖へ踏み出す

香水の原料で現在、南米に自生する芳樟は、種子島の亜熱帯性を利用すれば有望なことがわかり、町経済課では、昭和三十二年から松原山に芳樟一万本を植え、試作研究を進めて来ましたが、去る十月十九日専売公社塩脳部次長田香料KK谷木専務、平島林務課長、曾我長等関係者が来町し、芳樟栽培並びに蒸溜工場設置等について協議された結果、県、専売公社の指導と田香料KKとの提携で事を推進することになりました。

町では、系統の陶汰、育苗工場の誘致等について大体の準備が完了しましたので現在約七、〇〇〇本の母樹と二五、〇〇〇本の出し、町有苗に、約八万本の優良系統の苗を導入して、いよいよ本年度から毎年二〇ヘクタール宛の植栽計画で、町有林並びに町内各部落に集団栽培を実施するが、この栽培も蒸溜工場との関係がありますので、一〇ヘクタール単位の集団栽培を行います。

町経済課に於いては、向う六～七年間に町内に二〇〇ヘクタール迄増反し、年々三、〇〇〇万円以上の生産をあげて下火になりつつある林産収入を、飛躍的に向上させる計画である。

芳樟とは

芳樟とは、樟科の植物で外観は樟と余りかわらない、普通台湾樟とも云われて居る。

此の樹の枝葉の中には「リナロール」と云う揮発性の香油が一％～二％含まれて居り、蒸溜して得た油は香水、石鹸、歯磨等の香料として需要は極めて広く、我国の需要量は年間五〇万トン～六〇万トンで、現在国内での生産は二、三トンである。

其の主な産地は、和歌山県南部、高知県及び本県の開聞、川辺町方面であるが、種子島では、之等の地方より遙かに生育が良い。

此の木は植付けて三年目から台刈をして収穫するのが普通で、砂土を除いては大体アール当り生葉一五〇〇〇本植付け三年目から間伐、ッを初め最後に一、〇〇〇本程度残す。

台伐りしたものは三、四年間毎年台伐を続けて蒸溜して油を採り残つた一、〇〇〇本は一五年生で伐採し、枝葉は蒸溜に向け、樹はパルプ、根は樟脳蒸溜用とするものであります。

（経済課　上門）

写真　増殖を待つ町有芳樟園

町有林秋の手入奉仕

団員の汗も三〇年后は五億円

町青年団は、町有造林地（一二三ヘクタール）の手入奉仕作業を毎年行なつておりますが、今年も団員三九〇人は、去る十月十一日から十三日まで三日間、校区毎に一日奉仕作業を行ない、二十五ヘクタールの下刈を終えました。

本町では、昭和三十年から年次計画で、二〇〇ヘクタールの造林計画をたて、すでに一二三ヘクタールの造林を終えておりますが、初年度の杉は三米も伸び、造林による本町の財源も、三十年後には約五億円が見込まれている。

（写真団員の手入）

秋のソ菜手入れ

現在各家庭では野菜が非常に良く生育し、朝夕の食事に良く利用されています。

野菜の手入れとしては、野菜が養分不足とならないように管理が大切です。

特に肥料が不足すると生育が止り、病気や害虫におかされ易くなる。

そのため少量宛何回も追肥をすることが必要です。

追肥としても、窒素質肥料だけ施さず、根張りが良く茎や葉も丈夫で、しかも伸びも早く大きくするためリンサン、加里等の施用も必要である。こうすることによつて、病害虫の発生も自然に予防することになる。

◎病害虫防除

病害としてはベト病、タンソ病が主体をなしている。これにはダイセン、又はフジボルド一或は三共ボルドー等を撒布すると良いでしょう。

種子としては時無五寸人参、促成キュウリ等があります中旬までには、蒔き付けを終りましよう。なお、秋播きカンラン、タマネギの定施肥については、十月号を参照して下さい。

○菱、ナタネの不作と、価格が安いため、代作として町内の約半分の地域に、東南アジア向けソ菜採種が約一七〇ヘクタール作付けされる事になつております。

種類としては時無五寸人参、促成キュウリ等があります中旬までには、蒔き付けを終りましよう。なお、秋播きカンラン、タマネギの定施肥については、十月号を参照して下さい。

○菱、ナタネの不作と、価格が安いため、代作として町内の約半分の地域に、東南アジア向けソ菜採種が約一七〇ヘクタール作付けされる事になつております。

種類としてはダイコン、白菜、ホウレン草、春菊、セルリーとなつており、すでにカイラン、セルリーは、十月中ゴ下旬に播種して良く発芽しております。

△カイラン

床播きのものは本葉二～三枚で定植する。

葉数が少なくて花が早く咲くため、遅植えは絶対に禁ずべきである。

直播きされたものは、間引きの時期が遅れないように注意して、本葉三～四枚位で一本立ちとする。なお、いづれも欠株のないように間引き充分

で、被覆物の除去に注意して下さい。

更に下旬頃には仮植時期となりますので、仮植床は植付け五～七日前に準備して置くことが大切です。

○ダイコン、白菜、高菜、体菜、ホーレン草、春菊。

播種（十一月十五日まで）

風にもまれて、「つる」や支柱が折れやすい。

も定められた時期に、定められた方法で必らず播き付けて下さい。

※実エンドウ

十月の下旬に仮支柱を立てた竹に「つる」が巻き付きすでに草丈二〇cm位に伸びているが、一株一本立ちに間引きを行ない、株元に軽く土寄せを行なつて下さい。

十一月中旬には草丈が四〇cm～四五cm位に伸びると予想されますので、この頃になつたら本支柱を立てる。

それと同時に土寄せを充分行ない、健全な発育を促すこと、特に「エンドウ」は

支柱竹は技張りの良い丈夫なものを使うと共に、畑場の廻りに防風垣を設置する事が必要である。

なお十一月下旬頃から開花を始めますので、病害虫の発生に注意致しましよう。

（農改　山元技師）

「バナナ」を植えよう

一〇本植栽で三万円の収入

バナナ栽培が、種子島で成り立つかどうかという事については、過去数年間、技術的な検討を加えて来たが大体において、適地を選ん

で栽培すれば、他の農作物と同様、経済作物として成り立ち得る確信を得たので

とする人のために、種子島におけるバナナ栽培について解説をして、町民の皆様の参考にいたします。

一、バナナの適地

バナナは熱帯の産であつて冬の平均気温が一五度以上で、台風のあたらない場所

れていた。種子島の気温は一～二月が大体十一、五度位いであるから、できる限り北西の季節風を完全に防ぎ得る場所を選び、而も夏の台風を防ぎ得るよう完全な防風林を作らねばならない。尚バナナは土地が肥沃であつて、而も排水さえ良ければ水分の多い乾燥しない土壌が良い、このような見地からすれば、谷間、クボ地、宅地に適地が多いことになる。

二、バナナの品種

最も無難な品種は「小笠原種」（モンキーバナナ）で次が中幹茶の「北蕉種」及び「仙人種」である（台湾バナナと称するものは殆んどこの二種である）

その次が短幹の「三尺バナナ」であつて、この種類は余程温暖な場所を選ばねば安定作が得られない。

最後に一番いけない品種は香港種（角バンヨ）であるこの種類は木の耐寒性は強いが、結実或は実の充実が弱く、更に品質が悪いのでこの品種はなるべく早く掘り取つて、前記の品種に植替えることを、おすすめします。

三、植付けの巨離と植付けの方法

畑に植える場合は株間を二米三〇糎と一米七〇糎位とし、反当三五〇本～三八〇本植える場合、宅地周りに植える場合は二米間隔に植える。植穴は直径一米二〇糎、深さ一米位に掘り底にソダ類を二〇糎位入れ、その上に土を少し入れて踏みつけ、更にその上に荒推肥と土と金肥（一立）を混合して軽く踏み込み、その上に植付ける。

植付けが終つたら、木の週囲に人糞半桶位を浅い溝を掘つて流し込み覆土をして置く。

四、植付けの時期及苗床

植付けの時期は四月から六月上旬（梅雨前）迄が最も良い、苗木は高さ一米以上のもので而も茎が竹の様に上も下も同じ太さのものは駄目であつて、孟宗竹のように「ズンゲリ」したものが良い。

五、管理

一株には常に、実の成つた木と、翌年成る木と、その翌年成る子と、三本立つておるように常に見廻つて除欠をしてやる。尚収かくと同時に、木は切倒して三ツ切りとして各株間を七〇糎～八〇糎の深さに掘つて、ソダ類、荒推肥等と共に埋め込む、このようにして栽培したものは、自然放任のものに比べて一房の果数も多く一個一個の果も大きい

六、結び

中種子町の本年度のバナナは大豊作で、少くなくとも二〇〇万円以上の収かくが予想され、果樹産業の王座を占めている。

下田の国富照氏は約一二アールのバナナ園を経営して毎年五万～七万円の収かくを上げ、バナナの収入のみで老後の余生を楽しんでいる。町としては国富さんのような、バナナ園の経営者が一人でも多くなることを期待して止まない次第です

写真　種子島唯一のバナナ園と国富照氏（左）

（経済課　上門）

畜産品評会

町主催

町主催畜産品評会は、去る十月十一日小牧公園で行なわれましたが、出場頭数一四二頭（牛八八頭、馬五五頭）団体では乳牛、増田校区〇馬、野間下校区〇和牛、油久校区が優勝致しました。入賞牛馬飼育者は次の通り（二等賞まで記載）

○二才牝馬

一等賞　○豊田祖彦

二等賞　○松岡常彦

○銀メダル

当才牝馬　○宮原則義

二才牡馬　○松岡常彦

乳牛仔牛　○亀田秀雄

末産経　○坐下博美

和牛十八ケ月未満　○里園　勝

和牛十八ケ月以上　○山本長二

全国青年大会

向井君出場頑張れ

きたる十一月八日より十一月十九日迄の四日間、東京都での開催される第九回全国青年大会に鹿児島県代表として陸上競技（走高とび）に中種子町から増田向井町の向井守君が派遣されることになりました。

同君の最高記録は県大会で一米七〇、鹿児島県の最高は一米七五で、来る十一月の全国大会に備えて、本県の代表選手としての生活態度は勿論、記録の更新に努力精進しており、その期待は大きい。

十一月行事予定

一日　ユニセフミルク配給

結核検診（一八日まで）

旭町税徴収（五日まで）

賦課金徴収（三十一日まで）

収（三十一日まで）

二日　三十五年度賦課金賦課（十日まで）

三日　文化の日

町政実施二十週年祝賀

町民体育大会

四日　原料甘蔗価格協定会

五日　仔豚預託

営農指導員会

七日　町税集合徴収（九日まで）

家屋調査表評点計算理（二十一日まで）

支所別甘蔗集荷対策協議会（十四日まで）

十日　請九地区交換分合計画原案公聴会

家屋調査（二十日まで）

臨時総代会

肉豚出荷

十四日　たばこ収納（十日まで）

部落会長会

十五日　朝日開発三十五年業開始

仔豚預託

工場委員会

十六日　原料甘蔗

十八日　上水道通水

十九日　肉豚出荷

二十一日　旅費資金貸（十日まで）

共済資金借入（三十日まで）

有畜資金借（三十日まで）

二三日　町税

豊田祭

二月祭

二五日　定期総

豚仔預託

二六日　秋の交通

防火宣

二八日　農

二九日

広報 なかたね

発行所　中種子町役場
発行責任　南重義
編集　山下覚
印刷所　鹿児島市高麗町712　秀巧社印刷所

人口動態

自 10月26日 至 11月25日

	世帯	男	女	計
転入	8	14	14	28
転出	1	25	18	43

11月25日現在 3,799戸

	男	女	計
出生	18	11	29
死亡	9	8	17

昭和35年11月25日現在

人口 20,408人　男 9,977人　女 10,431人

この一ヶ年間の本町農業の進歩

（経済）

昭和三十五年は我が中種子町の農業が一大躍進すべくその基礎が打立てられた年であり、農家も指導者も将来の発展への強い自信を得た年と云うべきである、年末に当り過去一ヶ年間の本町農業進歩の跡を顧みて来年にそなえたいものである。（上門）

○水陸稲作

陸稲は早抜の為に大減収であつたが、水稲は豊作型であり、米の政府売上は前年度の一六、七七六俵に対し一七、四五〇俵であつて、陸稲の減収にもかかわらず六七四俵の売上げを増した事は、水稲栽培の技術が如何に上手になつたかを証明するものであり、更に政府への一元集荷販売が有利であるかを農家の方々が認識した賜と思う。

○甘　薯　作

面積が二〇〇ヘクタール増反して六五〇ヘクタール歩となり、収量は戦前戦後を通じて最高の反当六、三〇〇キロ（一〇、五〇〇斤）平均を記録した、反当り四万一五万円のものが続出することが予想され、而もN・COが急速に伸び一〇〇ヘクタール以上の夏植が新しくなされた、このことはN・COを七〇％以上になし而も夏植を中心とすることによつて、本町糖業を躍進させようと云う基本方針を着実に農家が実行して居る証拠であり、本年の甘藷が台風がなかつた為に増収したと一般に言われて居るようであるが、むしろ農家の努力は台風にもまして、オーギ作りの改良に注がれたものと信じて疑わない。N・COの増反、夏植の励行、肥料の増施、適期管理を更に徹底するならば、本年の何倍かの増収を平年作とするものであり、更に政府への一元集荷販売が有利であるかを農家の方々が認識した賜と思う。

○ビ　ー　ト

三十三年度から試作していたビートを、本年は一躍八〇ヘクタール歩の目標で農家の皆様にお願いしたのであるが、水田二三ヘクタール、畑五五ヘクタール、計七八ヘクタールが植付けられ、油久浦の水田には五ヘクタールの集団栽培がなされた。農家の皆様の異常な関心と努力が実つて、予想以上の生育振りを示し目標の反当二トン一二、五トンの収穫が上ることは間違いないものと予想されます。

理由は、生産性の低い麦、菜種子の代替作の意味と茎葉及びビートパルプによる畜産振興がねらいであつて愈々近い将来において、水田のレンゲ草を全部ビートに切替え、畑作の麦、菜種子の半分位をビートに切替える事によつて、ビート専用の製糖工場が建設されたら甘藷糖業と共に本町の農業振興に一異彩をはなつものと思う。

○東南アジア向け輸出蔬菜採種事業

此の事業は昨年青壮年営農研究会に依頼して十ヘクタールの試作を始めたのであるが、比較的成績が良く地区民の非常な熱意によつて、本年は一七一ヘクタール植付が終り、目下管理に精を出しておる。交雑その他の関係で本年は町全般に栽培してもらうわけにはいかなかつたが、来年度からは更に倍加して、中種子町の大産業に育て上げたいと考えて居る。之等の作物は総て耕種基準通りに栽培すれば反当二万五千円一二万円は確実に上るものであつて、而も甘藷跡作としその上に立つて、中種子町菜種子は将来完全に之れで置き替えられ、夏作と冬作との差はなくなり初夏の現金収入の占める割合を三〇％にする様努力せねばならない。

○紅　茶

紅茶は植付面積は大して伸びなかつたが、既設園は管理の徹底によつて全般的に本年から収入が上り、紅茶の生産量は昨年の二倍を越えた。町で育成した優良品種の育苗も順調に進んで居るので、来年度からは積極的な増殖が期待される。

○畜　産

畜産は農協の積極的な資金援助によつて、豚並に和牛の頭数が増加し、多頭飼育農家が増加し、サイロの建設が積極化した畜産振興の大きな前進と云うべきである。本年の甘藷、甘藷代金を節約して更に頭数を増加し、併せて飼料の自給度を高め、畜産収入の占める割合を三〇％にする様努力せねばならない。

○果物時計草

本年初めて下関の会社を誘致して、果物時計草のジュース加工を始めたが、其の製品は非常な好評を博した本町の果樹産業としては、現在バナナが首位をしめて居るが、果物時計草は最も手軽に作られ、洋々たる発展のメドがついたので、積極的な増殖と管理の徹底を期待する。

○結　び

我が中種子町は、昭和三十五年度から向う五ヶ年間に農業所得倍増計画を樹立した、その空前の様な本町農業の躍進は台風がなかつた事と全町民の努力精進の賜である。

然し乍ら実際には各産物、畜産共に躍進の緒についたのみで、例ふるに基礎工事が出来上つたばかりで本工事はこれからといつたところであり、洋々たる発展が残されて居る事を思う時、農家の方々のより一層の技術の勉強と生産拡大の為の資本蓄積には格段の努力を払われん事を願う次第である。

中種子の土木行政はどう進むべきか

（土木）（槙山）

「土木行政は今後どう進むべきか」と我れにもなく大きく出ましたけど、実は先づ「今後どう進んだらよいだろうか」と迷い考えましたわけです。

そして更に「どう進んだらよいだろうか」と方針に迷う前に、まづ中種子町がとつて来た過去数年間の土木行政の進みかたを具体的に分析して見る必要があり、その上に立つて、中種子町の現在迄の発展過程を、将来の発展方向を、把握し之等に「マッチ」さして、或は之に「先行」して中種子町土木行政の方針をうち立てるべきであると考えます

町道は急速に補修整備されている

昭和三十年頃の町道の状態を思い出して頂きましよう「泥濘膝を没する」と言えばあまりにも大げさであるかも知れませんが、このような箇所は当時随所に見るとができました。このように荒れた町道を速急に整備補修することが、私再の先づ第一の仕事でした。これは仲々大変な事業でしたが、町民皆様の道路愛護の精神高揚による力強い御協力とダンプカーの購入、更に一段と作業力と機動力が増大し、整備補修は急速に進捗しお陰様で十分とはいえませんが只今では、車の行かない道路はないまでに整備されてまいりました今後はこれの維持管理に重点を置いて進めて行けばよいのではないでしようか。

昭和三十五年度最後の月を迎え、中種子町がとつてきた厳近の土木行政の数々を具体的に記述し、新しい年昭和三十六年度の土木行政方針を決定したい。

飛行場の建設と第三種空港の指定、航空法による空港整備のこと

高峯の飛行場が延長問題で壁にぶちあたり愈々、一三〇ヘクタールの町有地松原に変更することになりました。当時の松原山の状況を存知の方は、とてもこんな所に飛行場を造つて物になるだろうかと、いささか疑問を持たれた方もあるかと思います。

建設工事にあたりました私自身でさえ、当初はそのような考えを持つたこともありました。

だが松原山に不時着飛行場を造ることは、第三種空港の指定を受ける絶対的前提条件であります。

言うなれば、松原山に飛行場を造ることは至上命令で干拓事業の進捗につれて忘れられないのが、この熊野漁港修築事業の実施であります。

干拓事業推進の陳情と平行して、その実現を要望して参りましたところ、町の熱意に愈々昭和三十四年度から事業実施の段階になりましたわけです。

今後は予算の増額を要望すると同時に、地形及状況の変化による計画量の増大を陳情し、第二次修築事業実施が引続いて行なわれる様に愛

鎌田政義翁の功績を讃え
頌徳碑建設さる

初代町長鎌田政義翁は、確固たる信念のもとに町勢の振興発展に寝食を忘れ、町政百年の大計を打ち樹てることに尊念し、特に膨大なる町基本財産をその高度な政治的手腕をもつて買収し、一大躍進中種子町の整石たる基礎を作つた功績は大きいと昭和三十四年当初、町議会は「誰云うとなく」全員一致、翁の功績を顕彰するとの頌徳碑の建設工事が進められていたが、この程完成十二月八日除幕式を行つた。

頌徳碑々文

翁は明治二十一年十一月十三日、野間竹屋野に生まる、始祖鎌田大学の遺志を継ぎ青年時代より経政の勉学にはげみ叡智衆に抜んで志を抱いて遠く離太まで偏歴し大正十年東京明治専門学校夜間部を卒業、同十三十四年地町に薬局を開業し、翌年薬剤師試験に合格、大正十四年十二月二十四日牧川村大字山所在の高山七太郎氏所有の山林六百余畝を買収、一挙にして七百余畝に頌徳碑を建立して、翁の功徳を称える所以なり。

この外翁が在任四ケ年間の業績は枚挙に遑なく「庁舎の建築、中種子町更生組合の設立、農業会長等を兼任し、常に町民と職員の先頭に立ち、清廉潔白、行政能率を上げて町政の発展と町民の福祉に寝食を忘れ、翁の辞任後敗戦の困窮と混乱の中から町民に希望と勇気を与え、今日の隆昌をもたらし、町民の感謝背く能わず、翁の業績を永久に伝うべく、相謀りて頌徳碑を建立し、翁の功績を顕彰する所以なり。

出郷者だより
牧瀬幸吉さん
藍綬褒章受賞の喜び

大阪いすゞ自動車株式会社社長牧瀬幸吉さんが、このたび藍綬褒章を受賞されました。

氏はご存知の通り、当町増田古沼部落のご出身であり志を樹て、大阪関西商工学校電気科を卒業以来、一貫して自動車業界に貢献され現在は、数多くの肩書きもつ業界最右翼の一人として注目されていますが、永年の功績が運輸大臣表彰となつて現れ、尚又十月八日付をもつて自動車販売業界始めての藍綬褒章受賞となつたわけで牧瀬さんは「私のような者がいたゞくとは全く思いもよらなかつたことで感激しています。郷土の皆様にお伝えし、平素のご支援を感謝いたします。」と久木原助役までその喜びを伝えて来ました。

上水道
給水始まる

中種子町が上水道を計画し昨年十一月、二十番地区に水源を求めて町内約三十二部落列のもとに厳かに行われた。

上水道通水式が丁度一年目の去る十一月十八日、盛大な式典が昭和三十四年十一月、二十番地区に水源を求めて町内約三十二部落列のもとに厳かに行われた。

上水道通水式が丁度一年目の去る十一月十八日、盛大な式典が昭和三十四年十一月、二十番地区に水源を求めて町内約三十二部落列のもとに厳かに行われた。

刺的な通水の音にどつと給水管に流れ、待望の上水道給水の第一日が始まつた。

（一面より続き）

ためには先づ町は失業者に呼びかけて、失業者登録をしてもらい中種子町にもこれだけの失業者が居ると云うことを認識して貰うことでした。

次に必要なことは失対事業を実施できる所は、原則として職業安定所の所在する地域となつてますので、町がその業務を町費でもつて代行し、失対事業の実施を認可して貰うことです。これ等の要求も再三に亘る伊原、長津脇の簡易水道実施により急速に町民の水道に対する関心は深まつて来た。

特に本町の地形的状態から来る水不足は、果年時期的に慢性化して来た。

中種子町の上水道は、何処に出して決して恥かしくない立派な上水道でございます。

飛行場、朝日開発、養老院に引続いて種子島の名所になることでしよう。

中種子町の上水道は、全国でも珍らしい広域簡易水道である

昭和三十四年十一月着工し町民皆様の大変なご協力を得まして、ご承知の通り、去る十一月十八日通水式を実施するまでにこぎつけたわけであります。

中種子町の上水道は、県道の整備で完了する。

即ち今後の方針として、県道の整備で完了する。

即ち今後の方針として、県道の整備で完了する。

即ち今後の方針として